

横須賀市
ひとり親家庭に関するニーズ調査
調査結果報告書

令和6年（2024年）10月
横須賀市民生局こども家庭支援センター

目次

ひとり親家庭ニーズ調査結果報告	1
1 調査目的	1
2 実施概要	1
(1) 調査対象	1
(2) 調査期間	1
(3) 調査方法	1
(4) 回答者	1
(5) 回答率	1
(6) 表示方法	1
3 調査結果	2
(1) ひとり親家庭の状況について	2
(2) 養育費について	8
(3) 就労について	13
(4) 資格について	18
(5) 子育てについて	21
(6) 生活について	24
(7) ひとり親支援について	28
(8) 自由意見	47
ひとり親家庭の子ども（中学生～18 歳）ニーズ調査結果報告	55
1 調査目的	55
2 実施概要	55
(1) 調査対象	55
(2) 調査期間	55
(3) 調査方法	55
(4) 回答者	55
(5) 回答率	55
(6) 表示方法	55

3 調査結果.....	56
(1) ひとり親家庭子どもの状況について	56
(2) 学習について.....	57
(3) 家族の世話と家事について.....	59
(4) 生活について.....	65
ひとり親家庭の子ども（小学生）ニーズ調査結果報告	69
1 調査目的.....	69
2 実施概要.....	69
(1) 調査対象	69
(2) 調査期間	69
(3) 調査方法	69
(4) 回答者.....	69
(5) 回答率.....	69
(6) 表示方法	69
3 調査結果.....	70
(1) ひとり親家庭子どもの状況について	70
(2) 家庭や学習の環境について.....	73
(3) 生活について.....	81
(4) 自由意見	84
参考 調査票.....	88
ひとり親家庭ニーズ調査.....	88
ひとり親家庭の子ども（中学生～18歳）ニーズ調査	107
ひとり親家庭の子ども（小学生）ニーズ調査.....	114

ひとり親家庭ニーズ調査結果報告

1 調査目的

ひとり親家庭のニーズを調査し、ひとり親家庭の養育者と、その子どもの現状及びどのような支援を求めているかを把握し、横須賀市として必要な支援策等を検討するための参考資料とすることを目的として、本調査を実施した。

2 実施概要

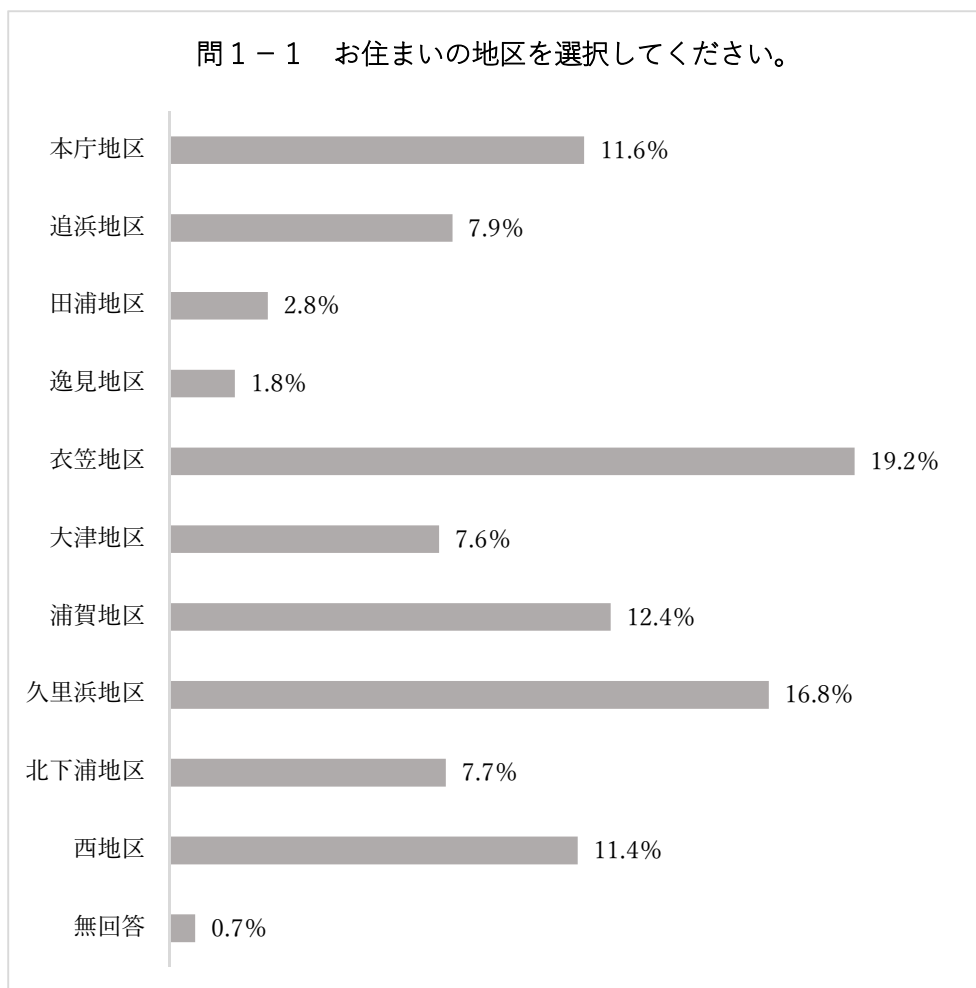
- (1) 調査対象 令和5年12月時点での児童扶養手当受給者（全部支給・一部支給）
2,610人
- (2) 調査期間 令和5年12月19日（火）から令和6年1月31日（水）まで
- (3) 調査方法 調査回答フォームの二次元コードを印刷した案内の郵送配布及び電子申請システムによる回収
- (4) 回答者 542人
- (5) 回答率 20.8%
- (6) 表示方法 ① 図表中の「n」は、各設問に該当する回答者の総数であり、回答率（%）の母数を表している。
② 回答率（%）は、小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

3 調査結果

(1) ひとり親家庭の状況について〔問1〕

ア 居住地区〔問1-1〕

衣笠地区が最も多く、次いで久里浜地区で、逸見地区が最も少ない。〔n=542〕



本庁地区 63 件 (11.6%)、追浜地区 43 件 (7.9%)、田浦地区 15 件 (2.8%)、逸見地区 10 件 (1.8%)、衣笠地区 104 件 (19.2%)、大津地区 41 件 (7.6%)、浦賀地区 67 件 (12.4%)、久里浜地区 91 件 (16.8%)、北下浦地区 42 件 (7.7%)、西地区 62 件 (11.4%)、無回答 4 件 (0.7%)

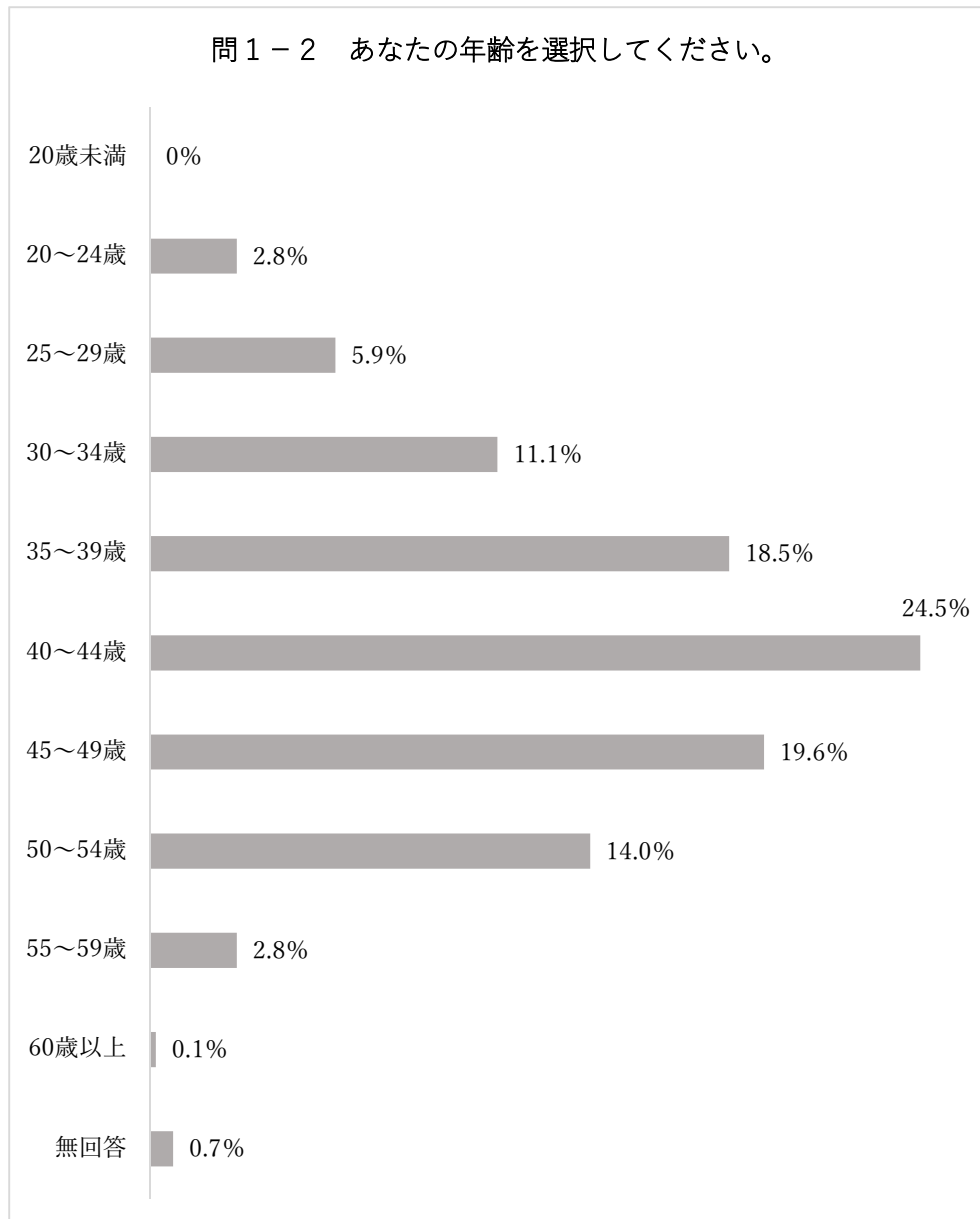
(注) 横須賀市の人口分布について

本庁地区が 15.3%、追浜地区が 8.0%、田浦地区が 4.4%、逸見地区が 2.8%、衣笠地区が 15.1%、大津地区が 10.3%、浦賀地区が 11.1%、久里浜地区が 13.4%、北下浦地区が 9.0%、西地区が 10.6%となっている。

なお、横須賀市の令和5年12月時点での児童扶養手当受給者の人口分布は、本庁地区が 16.1%、追浜地区が 6.3%、田浦地区が 2.8%、逸見地区が 1.3%、衣笠地区が 18.3%、大津地区が 9.4%、浦賀地区が 10.9%、久里浜地区が 13.2%、北下浦地区が 10.0%、西地区が 11.1%となっている。

イ 回答者の年齢〔問 1 - 2〕

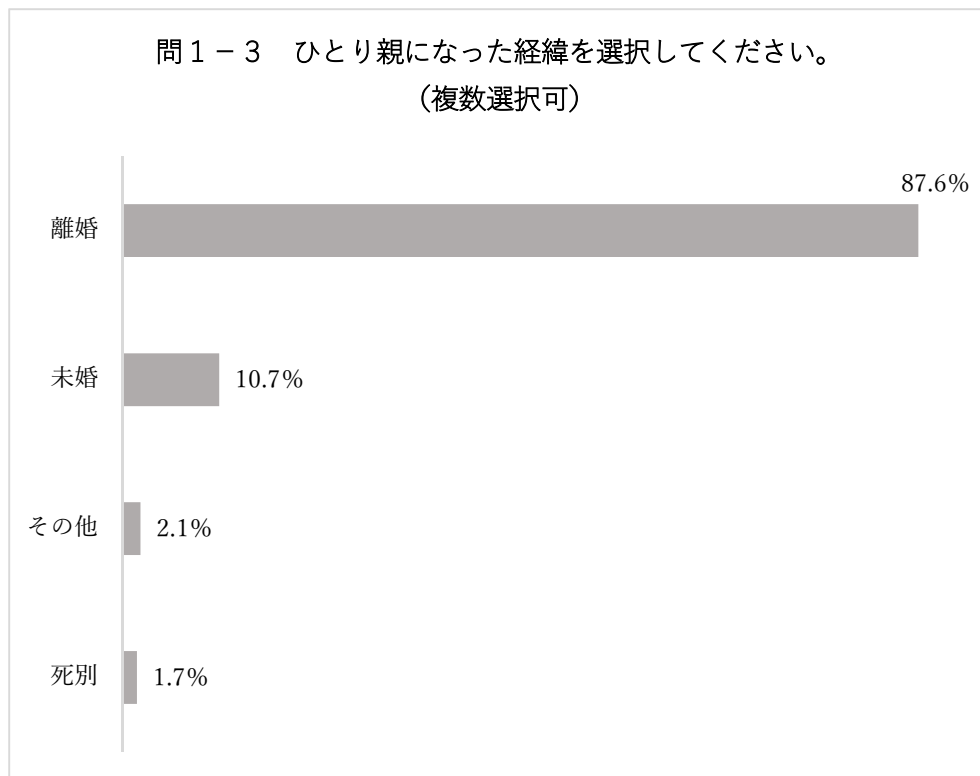
40 から 44 歳が 24.5% と最も多く、次いで 45 から 49 歳、35 から 39 歳が多い。〔n=542〕



20 歳未満 0 件 (0%)、20～24 歳 15 件 (2.8%)、25～29 歳 32 件 (5.9%)、
30～34 歳 60 件 (11.1%)、35～39 歳 100 件 (18.5%)、
40～44 歳 133 件 (24.5%)、45～49 歳 106 件 (19.6%)、
50～54 歳 76 件 (14.0%)、55～59 歳 15 件 (2.8%)、60 歳以上 1 件 (0.1%)、
無回答 4 件 (0.7%)

ウ ひとり親になった経緯〔問１－３〕

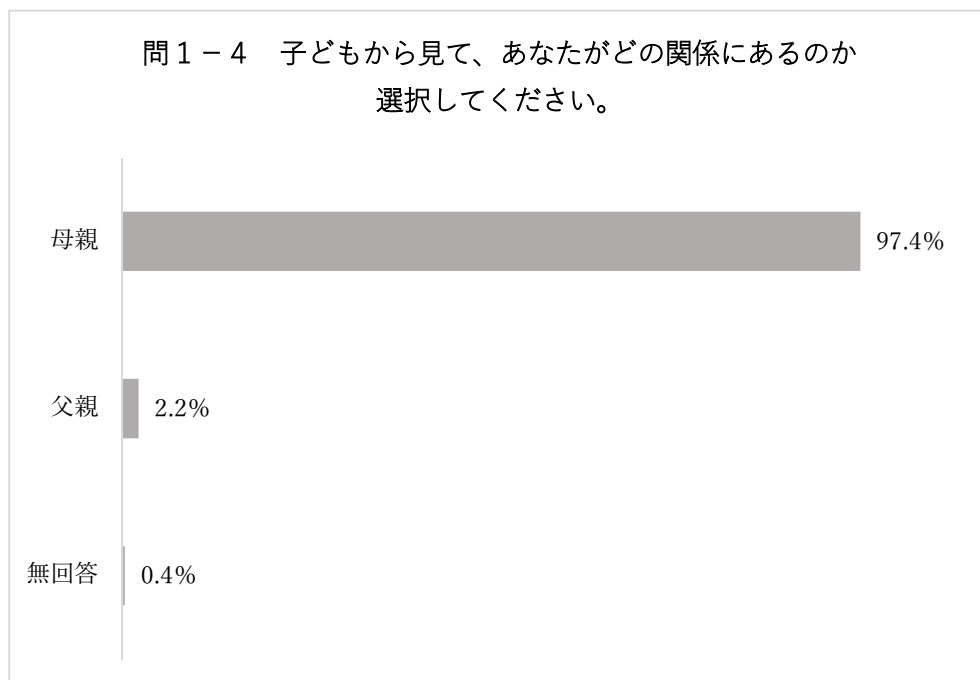
調査回答者においては、離婚の割合が８７．６％であった。〔n=542〕



離婚 475 件 (87.6%)、未婚 58 件 (10.7%)、その他 11 件 (2.1%)、
死別 9 件 (1.7%)

エ 回答者の続柄〔問１－４〕

調査回答者においては、母親の割合が９７．４％であった。〔n=542〕

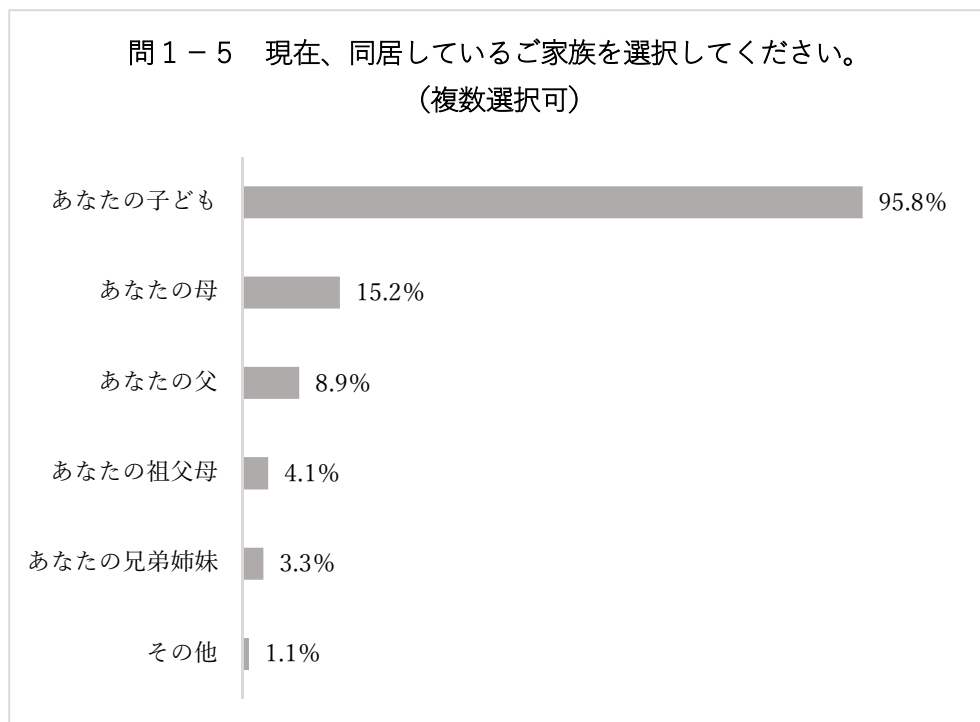


母親 528 件 (97.4%)、父親 12 件 (2.2%)、無回答 2 件 (0.4%)

オ 世帯構成〔問１－５〕

自身の子どもが 95.8%と最も多く、次いで自身の母親の割合が多い。

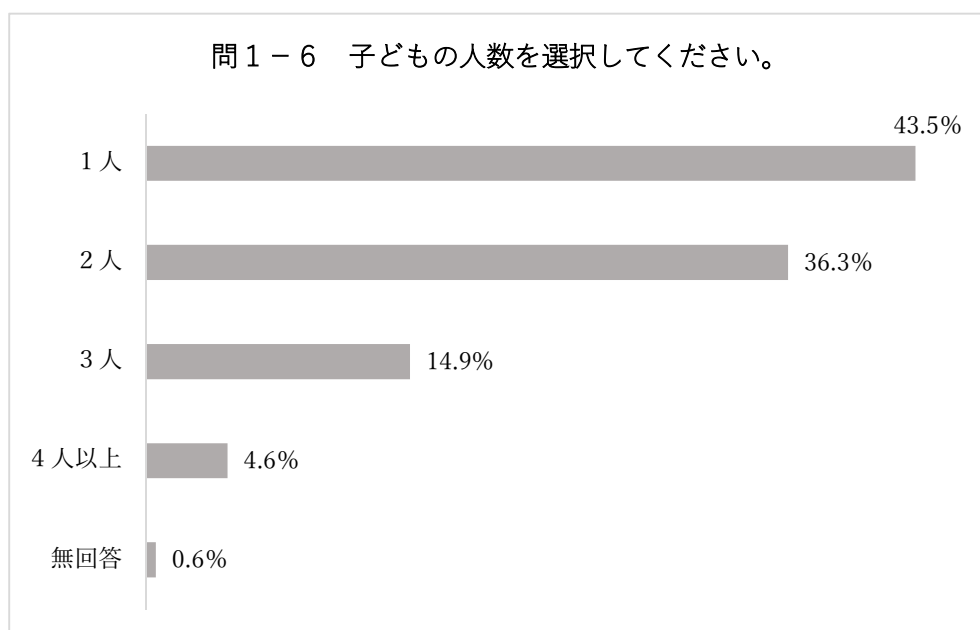
〔n=542〕



あなたの子ども 519 件 (95.8%)、あなたの母 (15.2%) 82 件、
あなたの父 48 件 (8.9%)、あなたの祖父母 22 件 (4.1%)、
あなたの兄弟姉妹 18 件 (3.3%) その他 6 件 (1.1%)

カ 子どもの人数〔問１－６〕

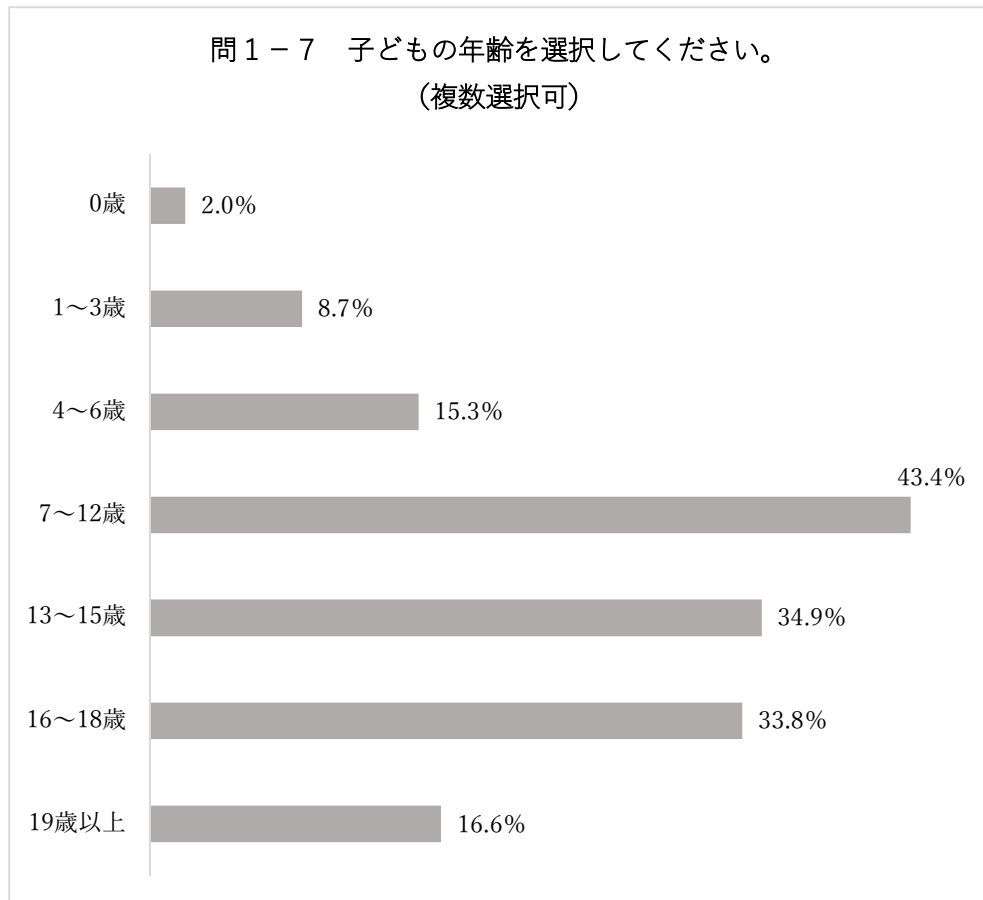
1 人が 43.5%と最も多く、次いで 2 人の割合が多い。〔n=542〕



1 人 236 件 (43.5%)、2 人 197 件 (36.3%)、3 人 81 件 (14.9%)、
4 人以上 25 件 (4.6%)、無回答 3 件 (0.6%)

キ 子どもの年齢〔問1－7〕

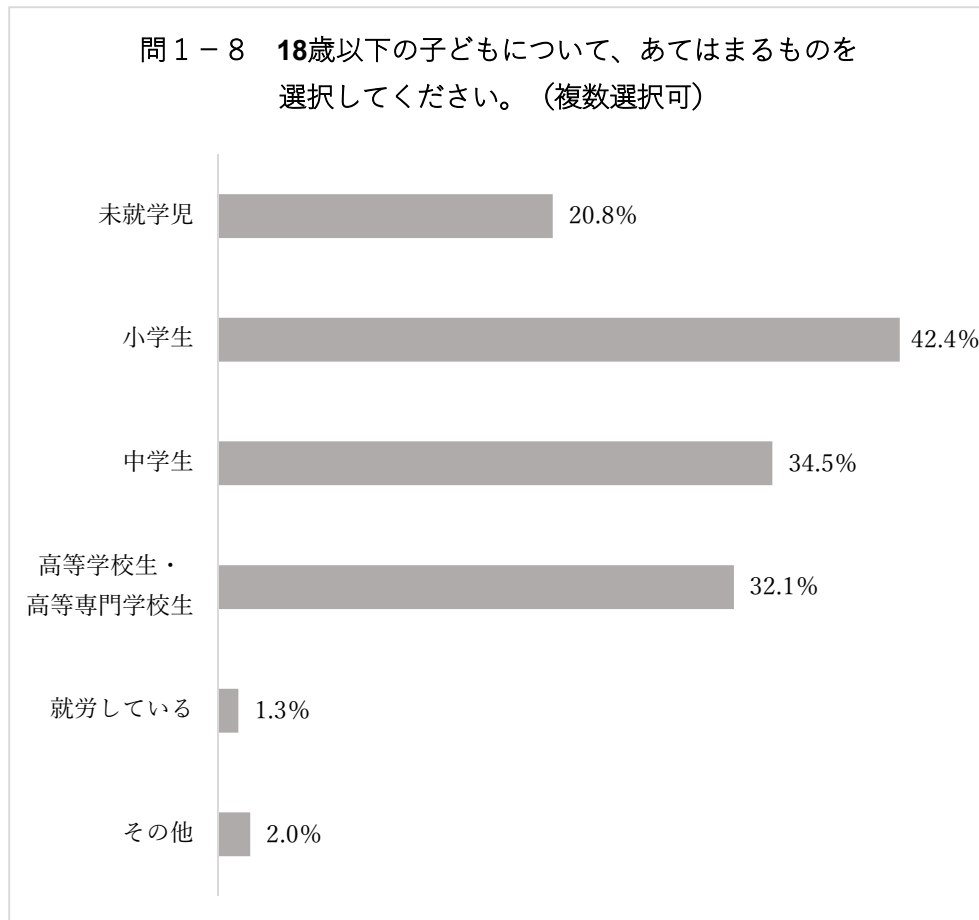
7から12歳が43.4%と最も多く、次いで13から15歳、16から18歳が多い。〔n=542〕



0歳 11件 (2.0%)、1～3歳 47件 (8.7%)、4～6歳 83件 (15.3%)、
7～12歳 235件 (43.4%)、13～15歳 189件 (34.9%)、
16～18歳 183件 (33.8%)、19歳以上 90件 (16.6%)

ク 18歳以下の子どもの状況〔問1－8〕

小学生が42.4%と最も多く、次いで中学生、高等学校生・高等専門学校生が多い。〔n=542〕

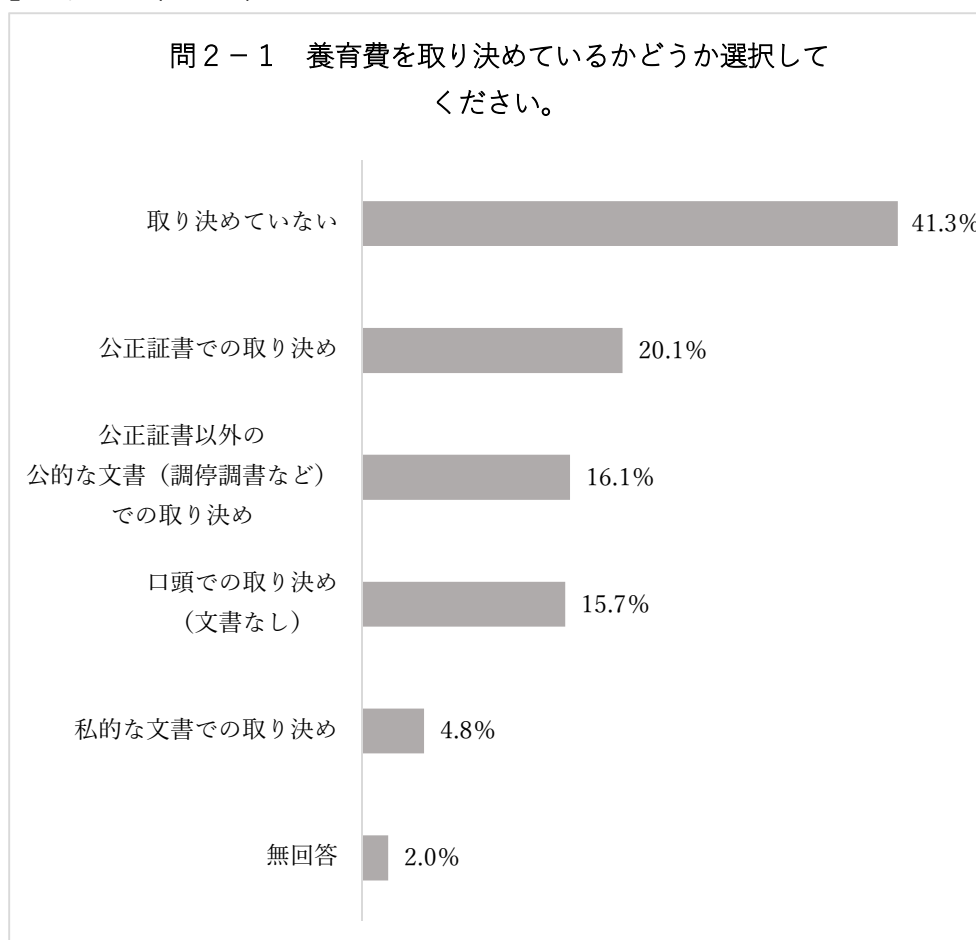


未就学児 113 件（20.8%）、小学生 230 件（42.4%）、
中学生 187 件（34.5%）、高等学校生・高等専門学校生 174 件（32.1%）、
就労している 7 件（1.3%）、その他 11 件（2.0%）

(2) 養育費について〔問2〕

ア 養育費の取り決め〔問2-1〕

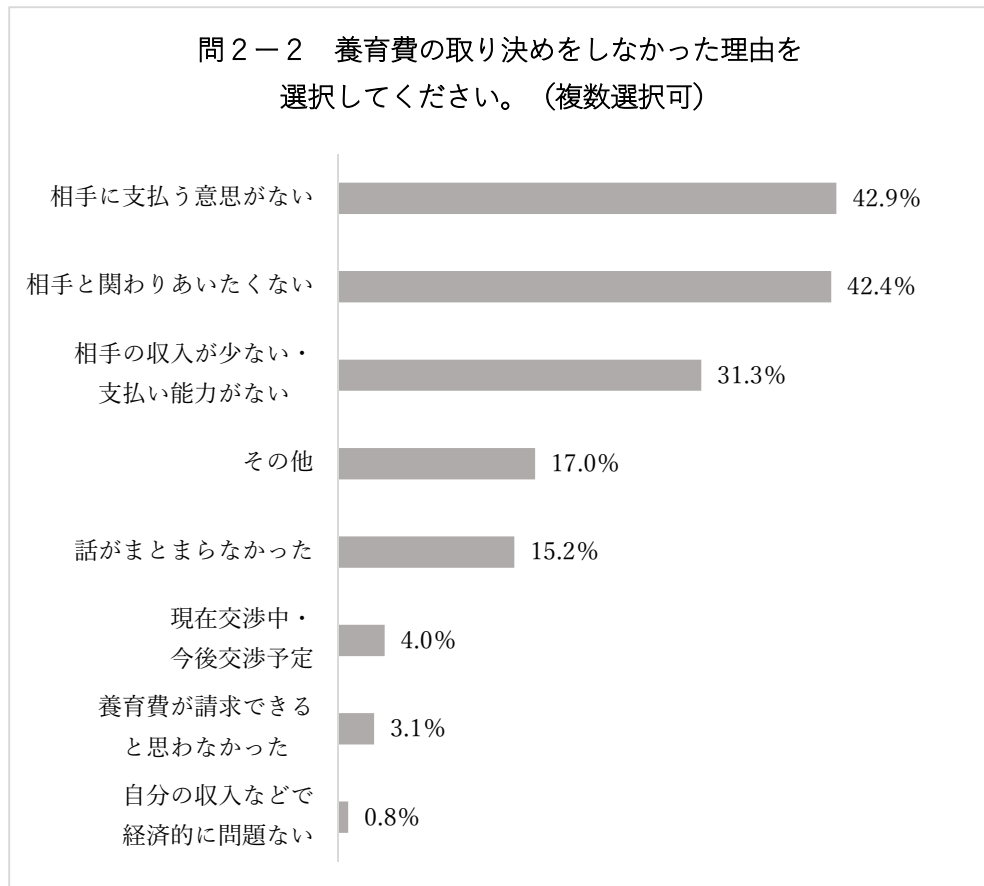
「取り決めていない」が41.3%と最も多く、次いで「公正証書での取り決め」が多い。〔n=542〕



取り決めていない 224 件（41.3%）、公正証書での取り決め 109 件（20.1%）、公正証書以外の公的な文書（調停調書など）での取り決め 87 件（16.1%）、口頭での取り決め（文書なし） 85 件（15.7%）、私的な文書での取り決め 26 件（4.8%）、無回答 11 件（2.0%）

イ 養育費の取り決めにしなかった理由〔問２－２〕

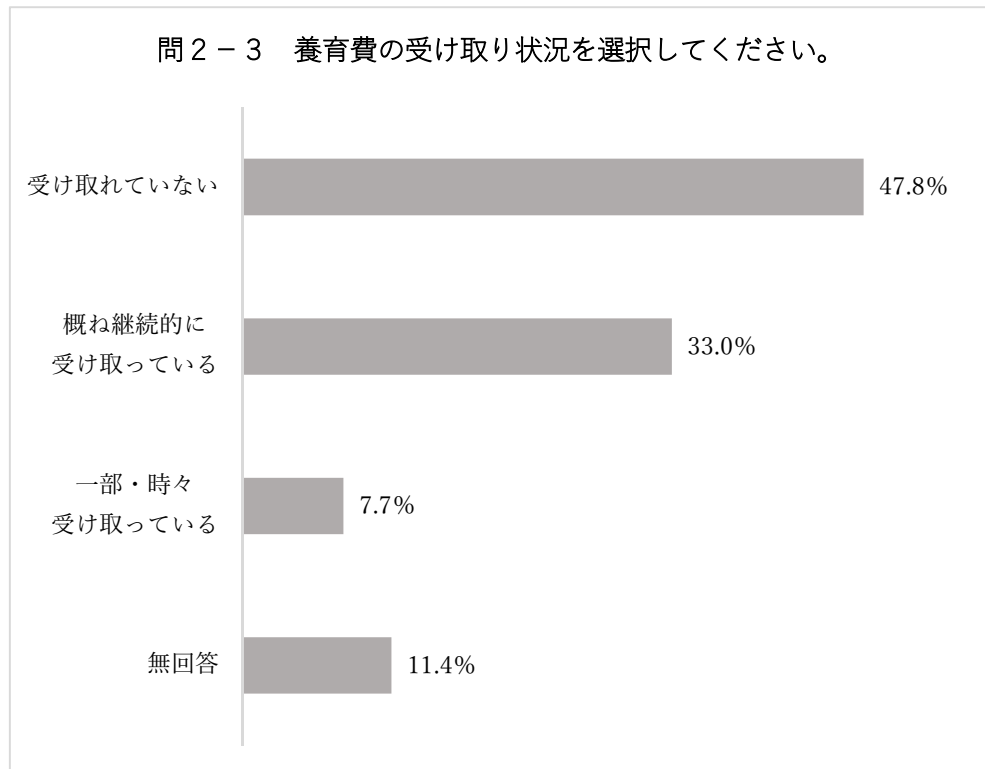
「相手に支払う意思がない」が42.9%と最も多く、次いで「相手と関わりあいたくない」が多い。〔n=224〕



相手に支払う意思がない 96 件（42.9%）、
相手と関わりあいたくない 95 件（42.4%）、
相手の収入が少ない・支払い能力がない 70 件（31.3%）、
その他 38 件（17.0%）、話がまとまらなかった 34 件（15.2%）、
現在交渉中・今後交渉予定 9 件（4.0%）、
養育費が請求できると思わなかった 7 件（3.1%）、
自分の収入などで経済的に問題ない 2 件（0.8%）

ウー1 養育費の受け取り状況〔問2－3〕

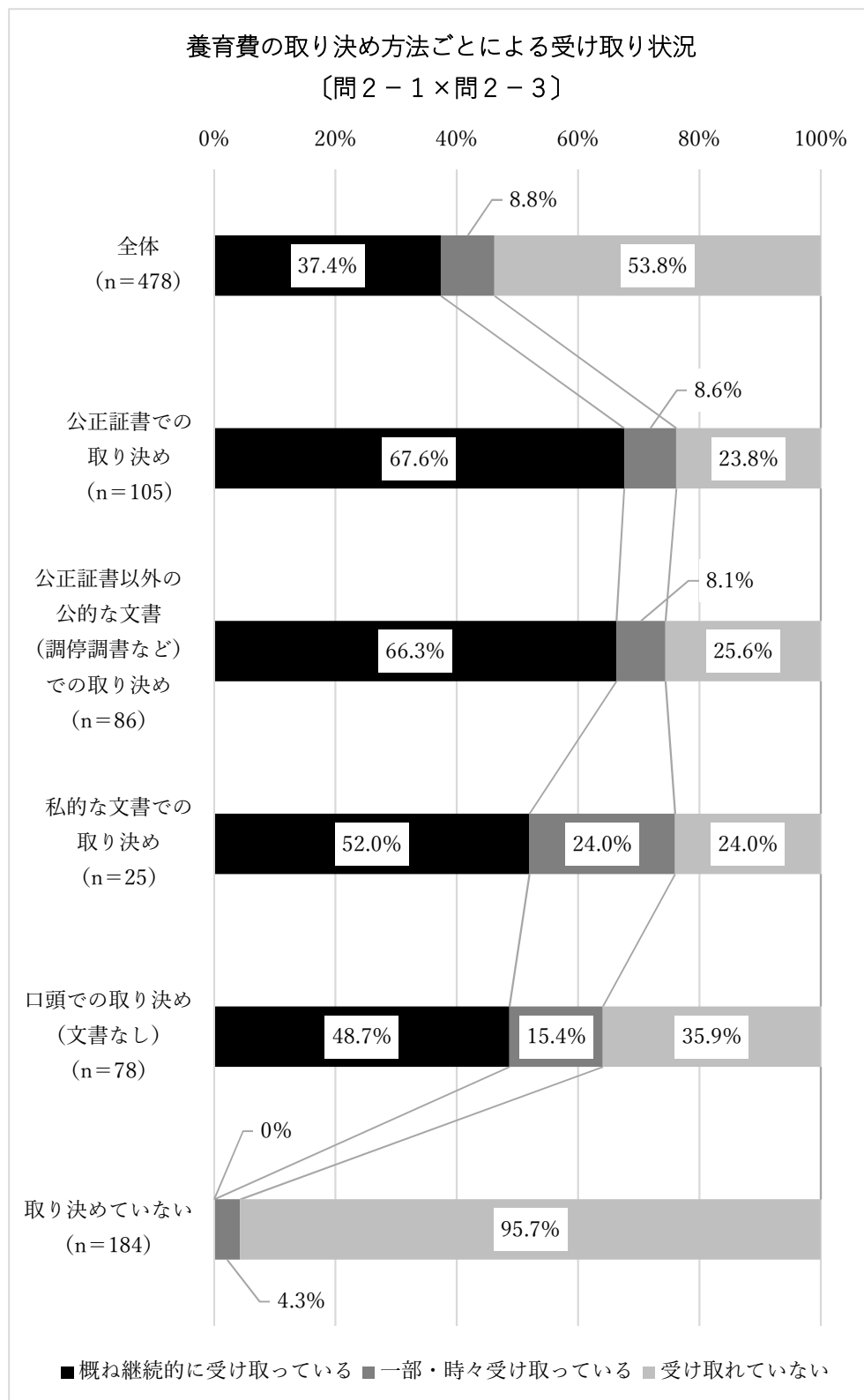
「受け取れていない」が47.8%と最も多く、次いで「概ね継続的に受け取っている」が多い。〔n=542〕



受け取れていない 259 件 (47.8%)、
概ね継続的に受け取っている 179 件 (33.0%)、
一部・時々受け取っている 42 件 (7.7%)、無回答 62 件 (11.4%)

ウー2 養育費の取り決め方法ごとによる受け取り状況〔問2-1×問2-3〕

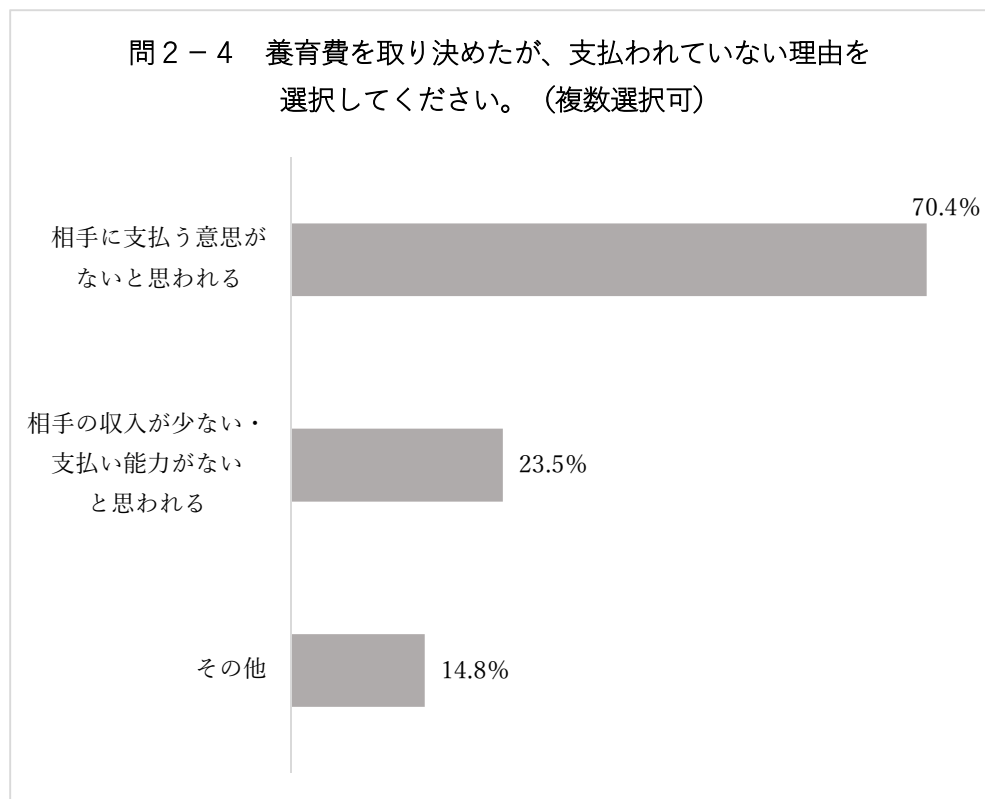
公正証書などの公的な文書で養育費の取り決めを行った場合、養育費を受け取ることができる傾向にある。



【n はそれぞれ本調査問 2-1・問 2-3 どちらも回答した者の数】

エ 養育費が支払われていない理由〔問2－4〕

調査回答者においては、「相手に支払う意思がないと思われる」が70.4%であった。〔n=81〕



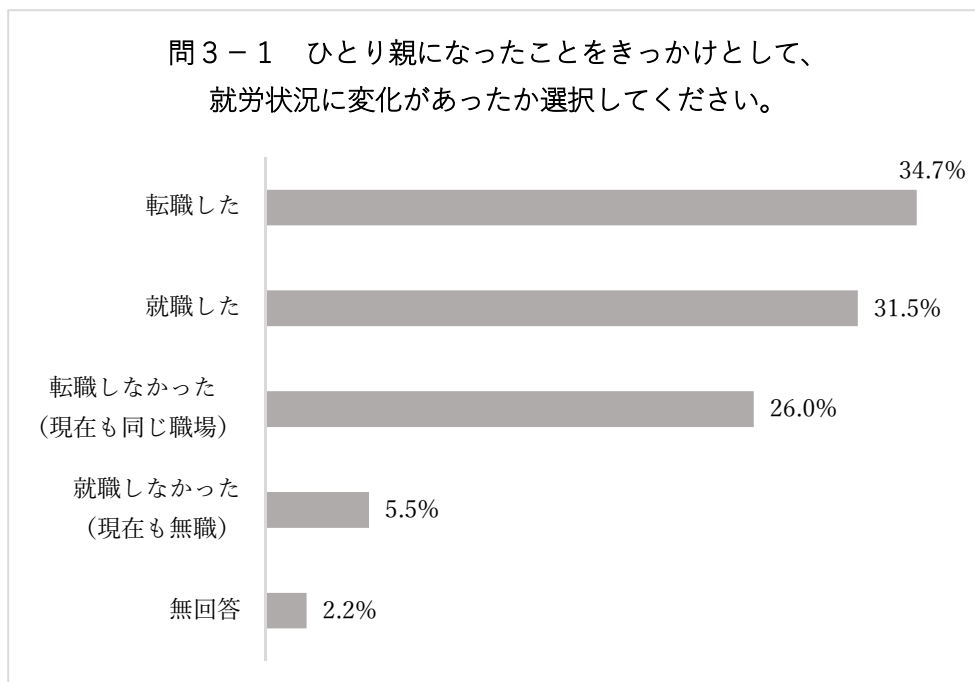
相手に支払う意思がないと思われる 57 件（70.4%）、
相手の収入が少ない・支払い能力がないと思われる 19 件（23.5%）、
その他 12 件（14.8%）

【n は本調査問 2-1 でいずれかの「取り決め」を選択し、かつ問 2-3 で「受け取れていない」を選択した者の数】

(3) 就労について〔問3〕

ア ひとり親になったことによる就労状況の変化〔問3-1〕

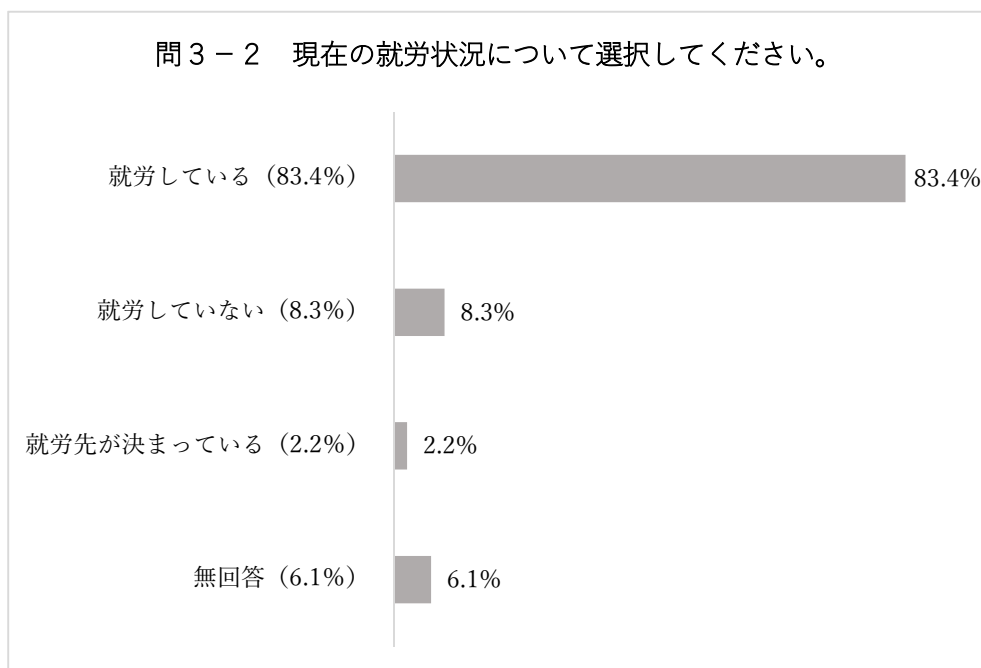
「転職した」が34.7%と最も多く、次いで「就職した」が多い。〔n=542〕



転職した 188 件 (34.7%)、就職した 171 件 (31.5%)、
転職しなかった (現在も同じ職場) 141 件 (26.0%)、
就職しなかった (現在も無職) 30 件 (5.5%)、無回答 12 件 (2.2%)

イ 現在の就労状況〔問3-2〕

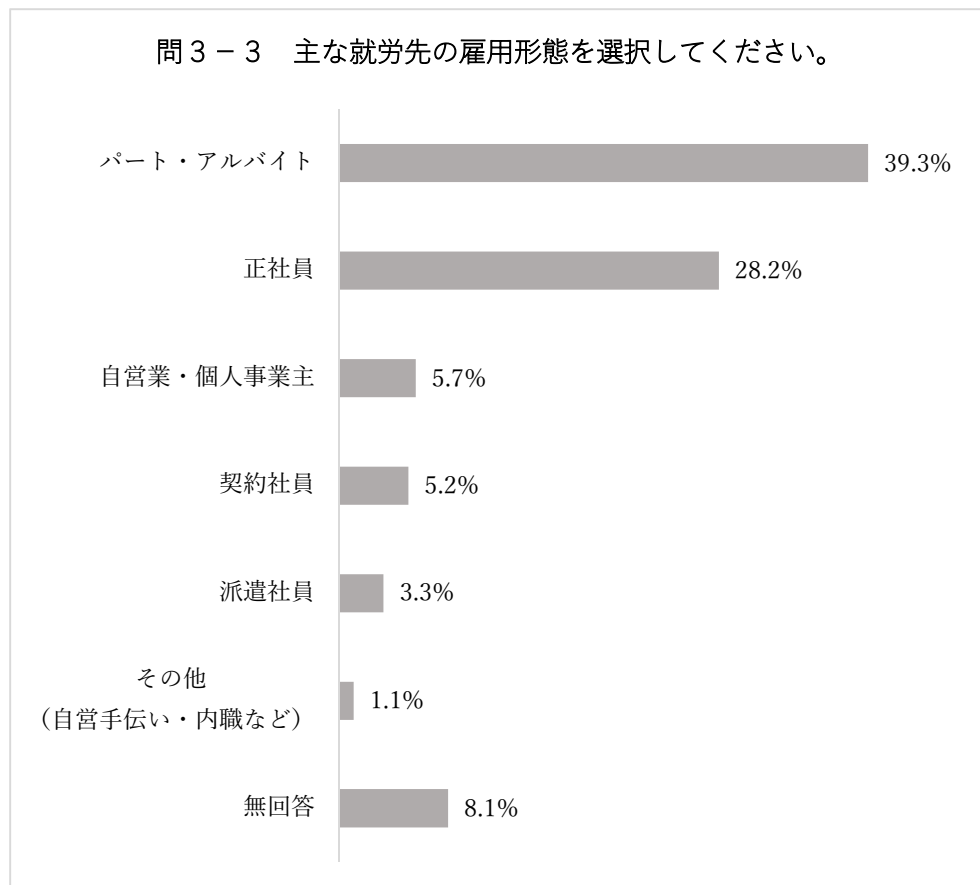
調査回答者においては、「就労している」が83.4%であった。〔n=542〕



就労している 452 件 (83.4%)、就労していない 45 件 (8.3%)、
就労先が決まっている 12 件 (2.2%)、無回答 33 件 (6.1%)

ウ 雇用形態〔問３－３〕

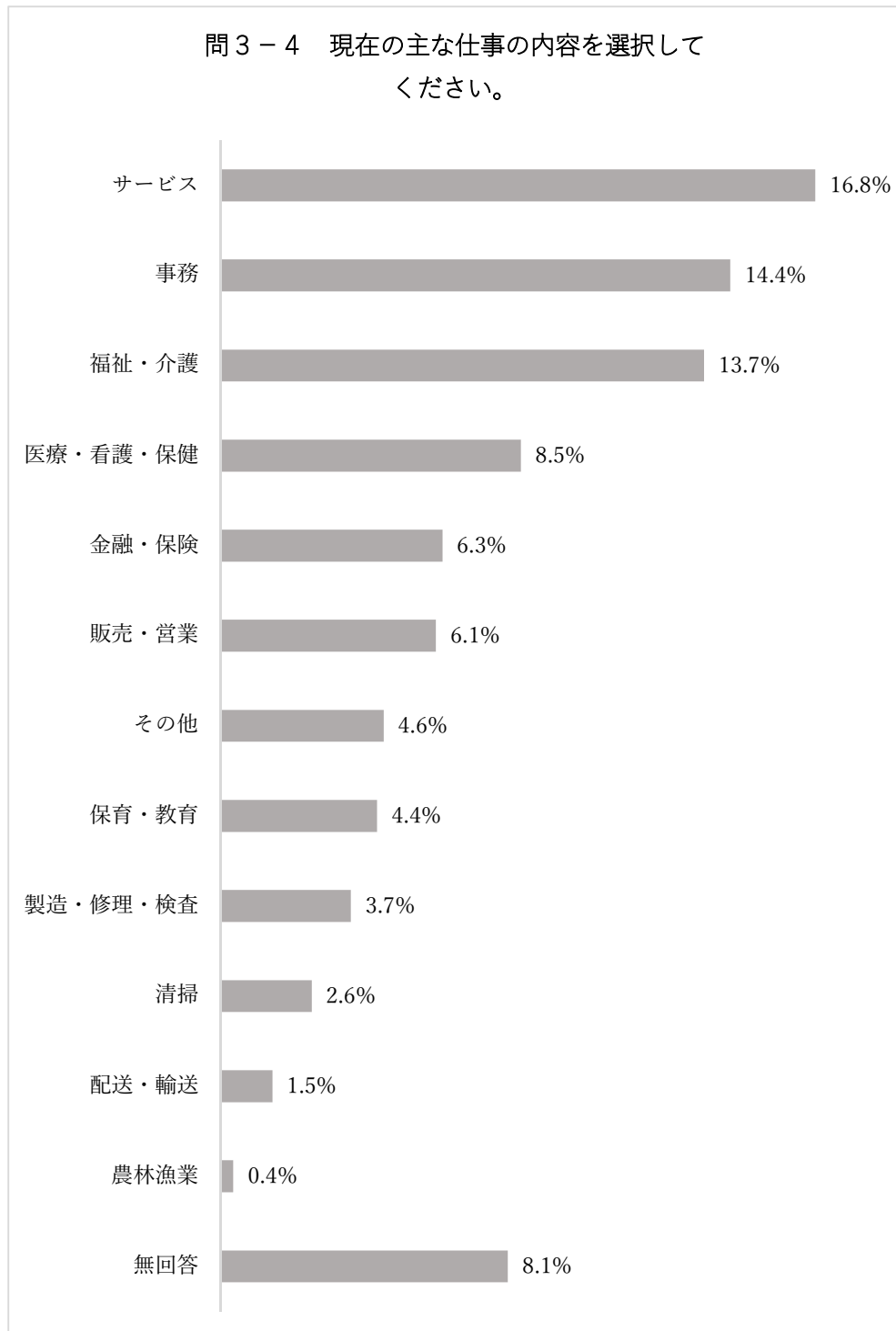
パート・アルバイトが３９．３％と最も多く、次いで正社員が多い。〔n=449〕



パート・アルバイト 213 件 (39.3%)、正社員 153 件 (28.2%)、
自営業・個人事業主 31 件 (5.7%)、契約社員 28 件 (5.2%)、
派遣社員 18 件 (3.3%)、その他（自営手伝い・内職など） 6 件 (1.1%)、
無回答 44 件 (8.1%)

エ 仕事内容〔問３－４〕

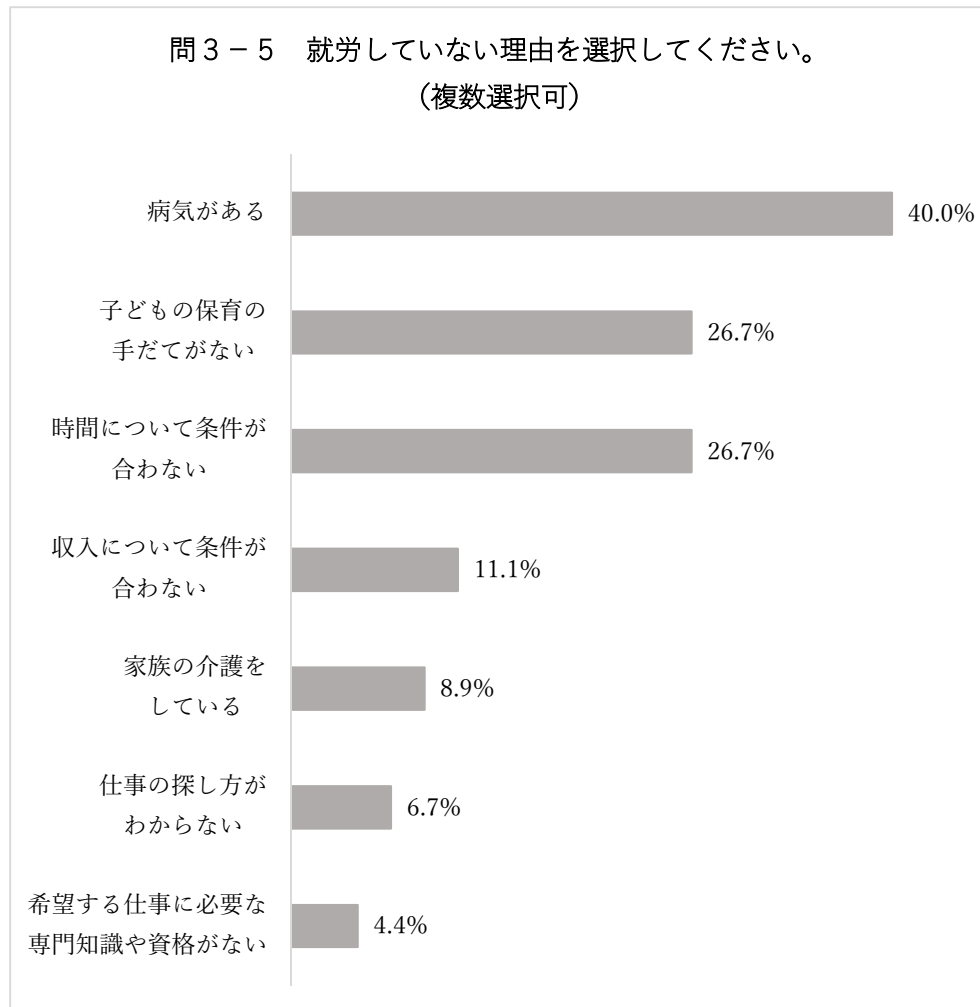
サービス（理美容、調理、接客など）が１６．８％と最も多く、次いで事務が多い。〔n=493〕



サービス（理美容、調理、接客など）91件（16.8%）、事務78件（14.4%）、福祉・介護74件（13.7%）、医療・看護・保健46件（8.5%）、金融・保険34件（6.3%）、販売・営業33件（6.1%）、その他25件（4.6%）、保育・教育24件（4.4%）、製造・修理・検査20件（3.7%）、清掃14件（2.6%）、配送・輸送8件（1.5%）農林漁業2件（0.4%）、無回答44件（8.1%）

オ 就労していない理由〔問３－５〕

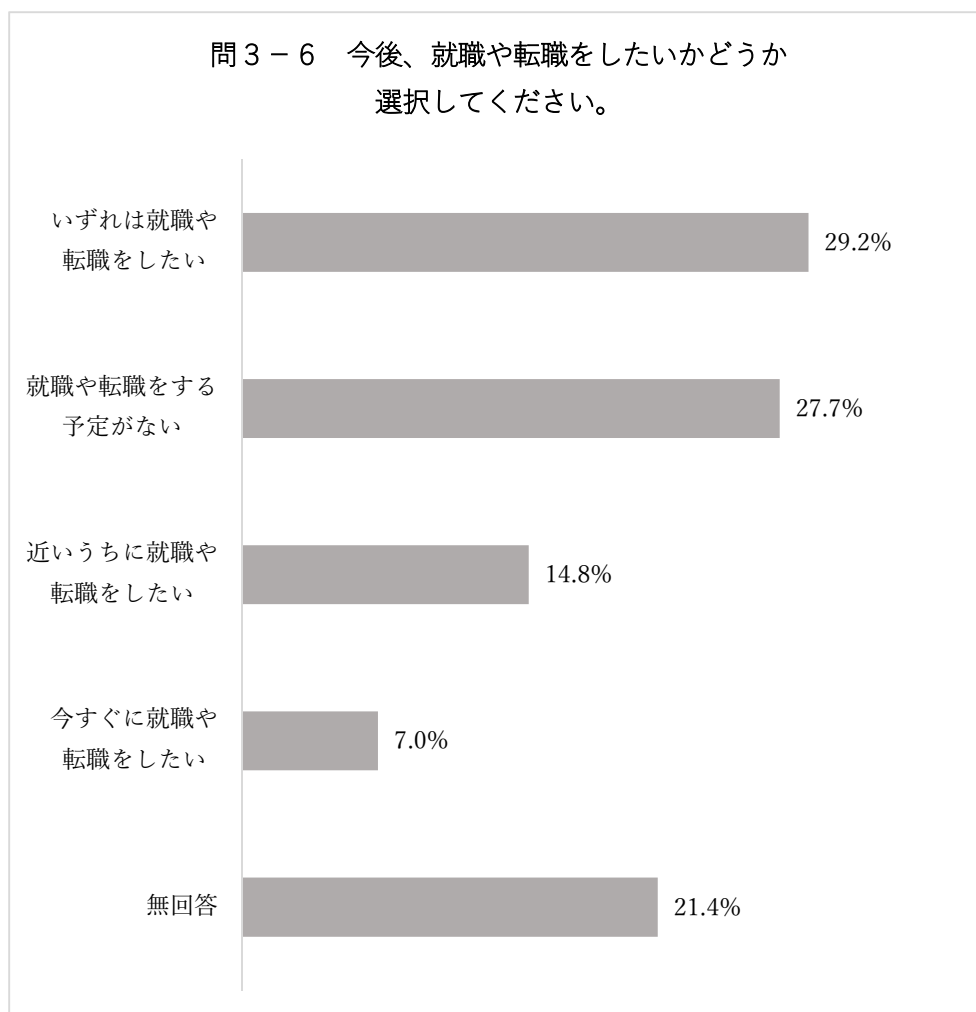
「病気がある」が４０．０％と最も多く、次いで「子どもの保育の手だてがない」、「時間について条件が合わない」が多い。〔n=45〕



病気がある 18 件 (40.0%)、子どもの保育の手だてがない 12 件 (26.7%)、
時間について条件が合わない 12 件 (26.7%)、
収入について条件が合わない 5 件 (11.1%)、
家族の介護をしている 4 件 (8.9%)、仕事の探し方がわからない 3 件 (6.7%)
希望する仕事に必要な専門知識や資格がない 2 件 (4.4%)

カ 就職・転職の希望〔問3－6〕

「いずれは就職や転職をしたい」が29.2%と最も多く、次いで「就職や転職をする予定がない」が多い。〔n=542〕

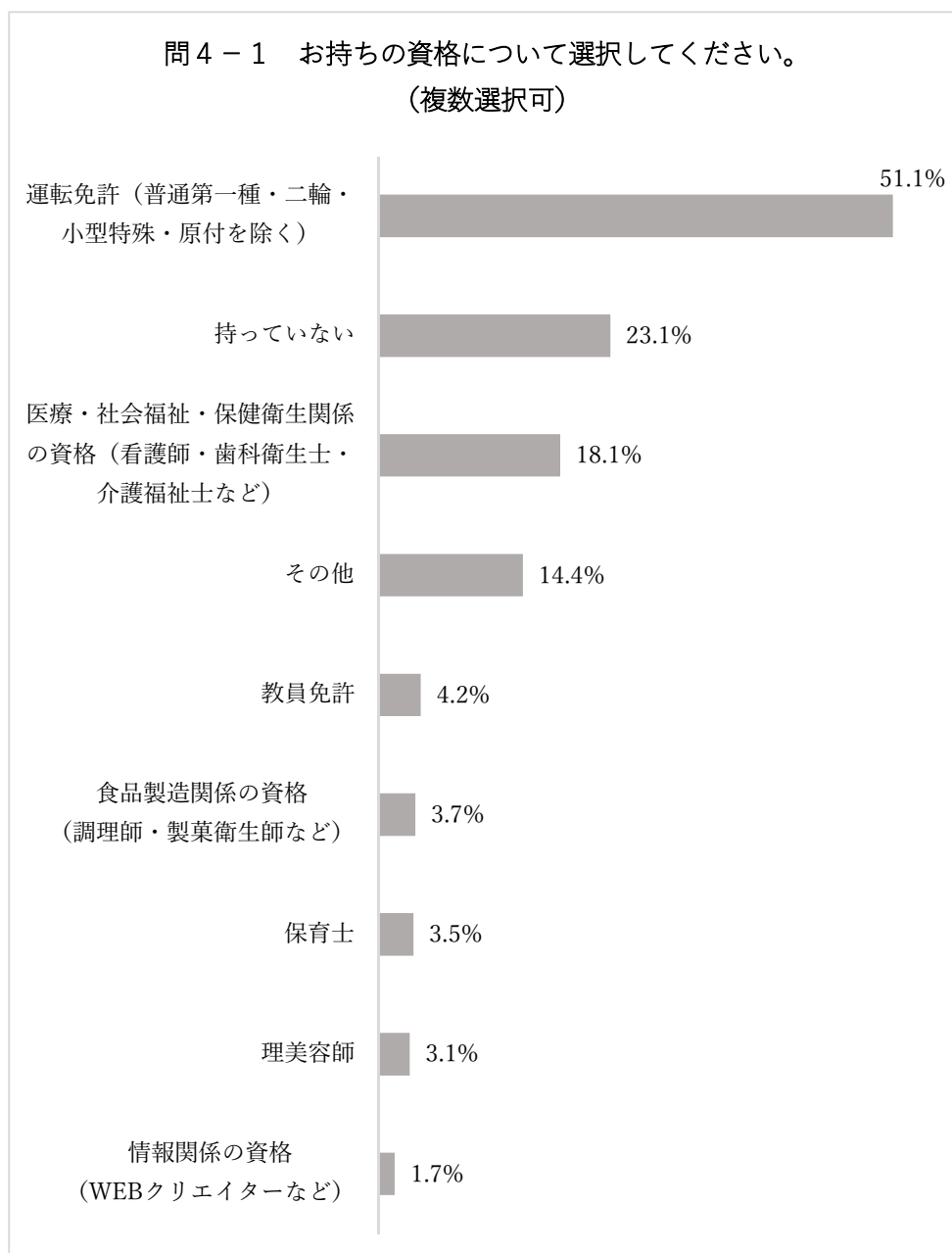


いずれは就職や転職をしたい 158 件 (29.2%)、
就職や転職をする予定がない 150 件 (27.7%)、
近いうちに就職や転職をしたい 80 件 (14.8%)、
今すぐに就職や転職をしたい 38 件 (7.0%)、無回答 116 件 (21.4%)

(4) 資格について〔問4〕

ア 保有している資格〔問4－1〕

運転免許（普通第一種・二輪・小型特殊・原付を除く）が51.1%と最も多いが、平成29年3月以前に普通免許を取得した人は、8t限定中型免許又は5t限定準中型免許となっているため、この免許を取得している方が相当数回答したと思われる。〔n=542〕

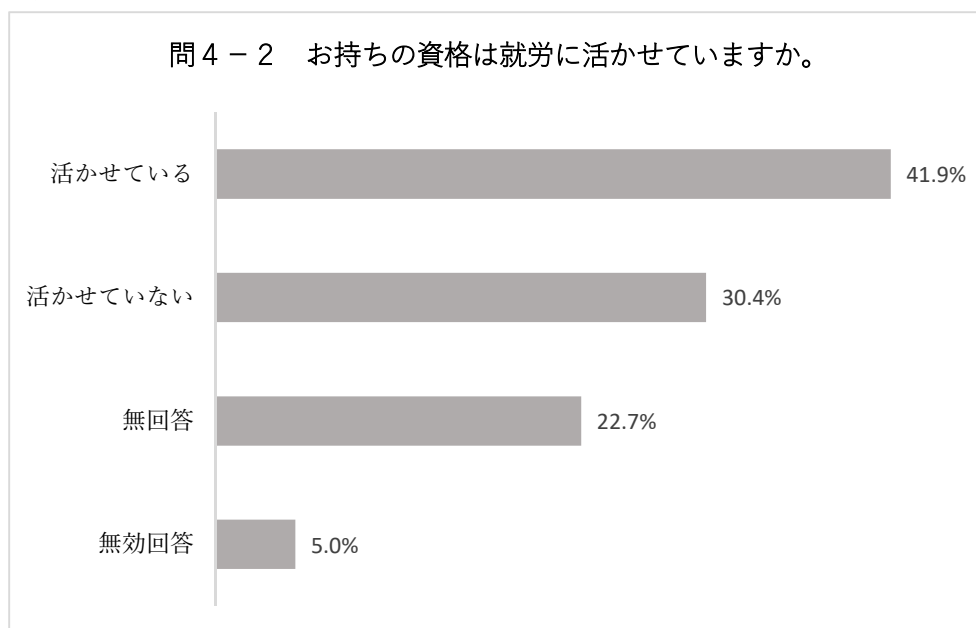


運転免許（普通第一種・二輪・小型特殊・原付を除く）277件（51.1%）、持っていない125件（23.1%）、医療・社会福祉・保健衛生関係の資格（看護師・歯科衛生士・介護福祉士など）98件（18.1%）、その他78件（14.4%）、教員免許23件（4.2%）、食品製造関係の資格20件（調理師・製菓衛生師など）（3.7%）、保育士19件（3.5%）、理美容師17件（3.1%）、情報関係の資格（WEBクリエイターなど）9件（1.7%）

イ 資格が就労に活かしているか〔問４－２〕

調査回答者においては、「活かしている」の割合が４１．９％であった。

〔n=542〕

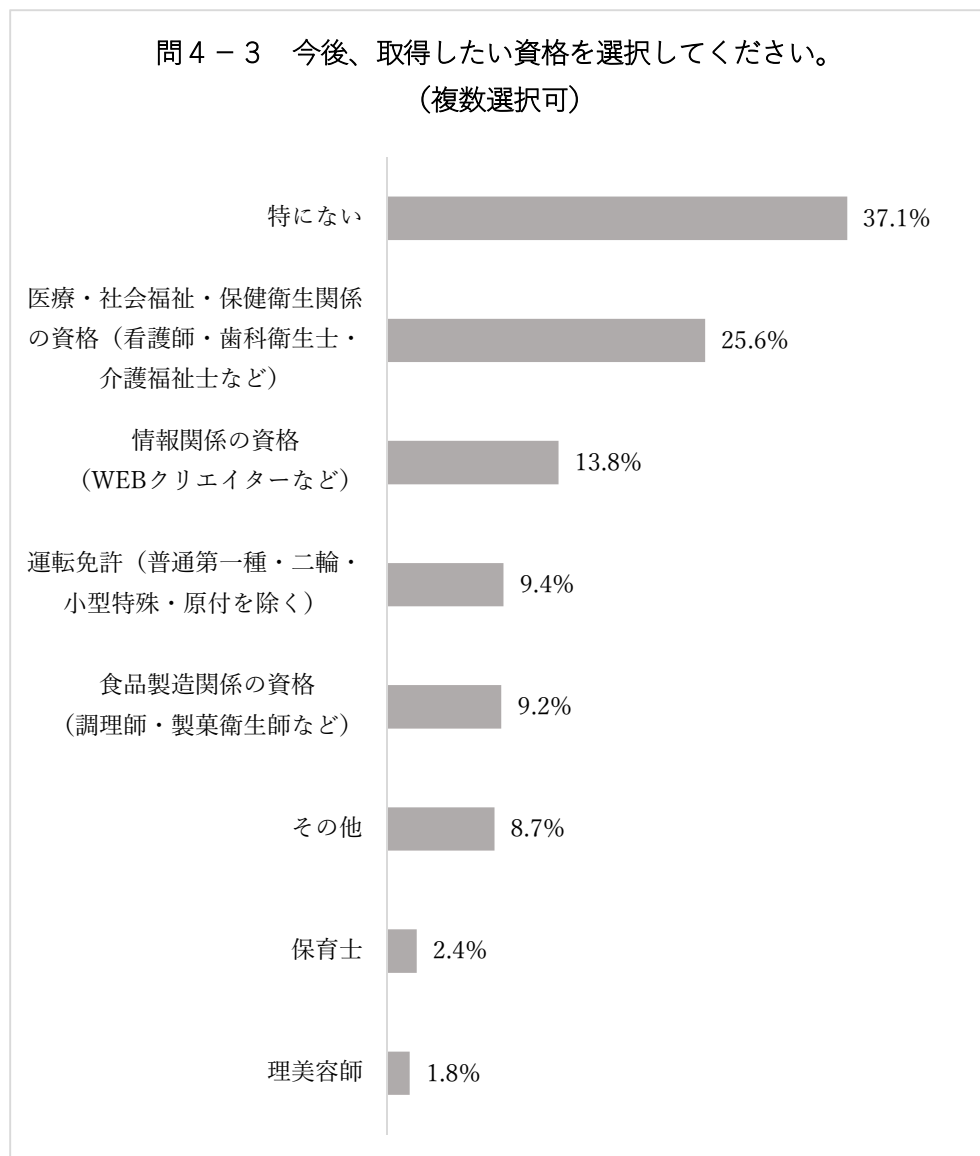


活かしている 227 件（41.9%）、活かしていない 165 件（30.4%）、
無回答 123 件（22.7%）、無効回答 27 件（5.0%）

【無効回答は、本調査問 4-1 で「持っていない」を選択した者の回答】

ウ 取得したい資格〔問４－３〕

「特にない」が３７．１％と最も多く、次いで医療・社会福祉・保健衛生関係の資格（看護師・歯科衛生士・介護福祉士など）が多い。〔n=542〕

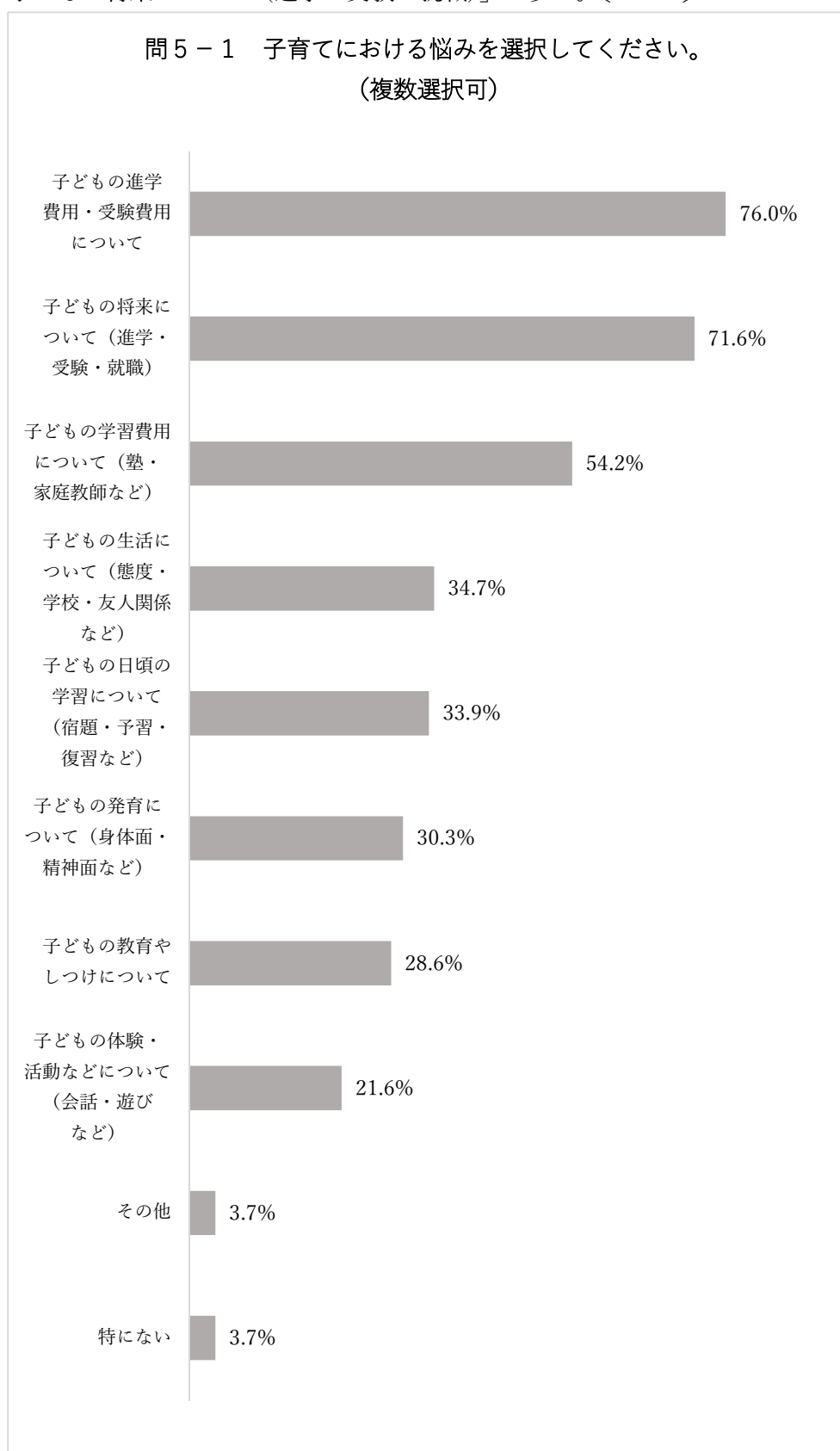


特にない 201 件（37.1%）、医療・社会福祉・保健衛生関係の資格（看護師・歯科衛生士・介護福祉士など） 139 件（25.6%）、情報関係の資格（WEB クリエイターなど） 75 件（13.8%）、運転免許（普通第一種・二輪・小型特殊・原付を除く） 51 件（9.4%）、食品製造関係の資格（調理師・製菓衛生師など） 50 件（9.2%）、その他 47 件（8.7%）、保育士 13 件（2.4%）、理美容師 10 件（1.8%）

(5) 子育てについて〔問5〕

ア 子育てにおける悩み〔問5－1〕

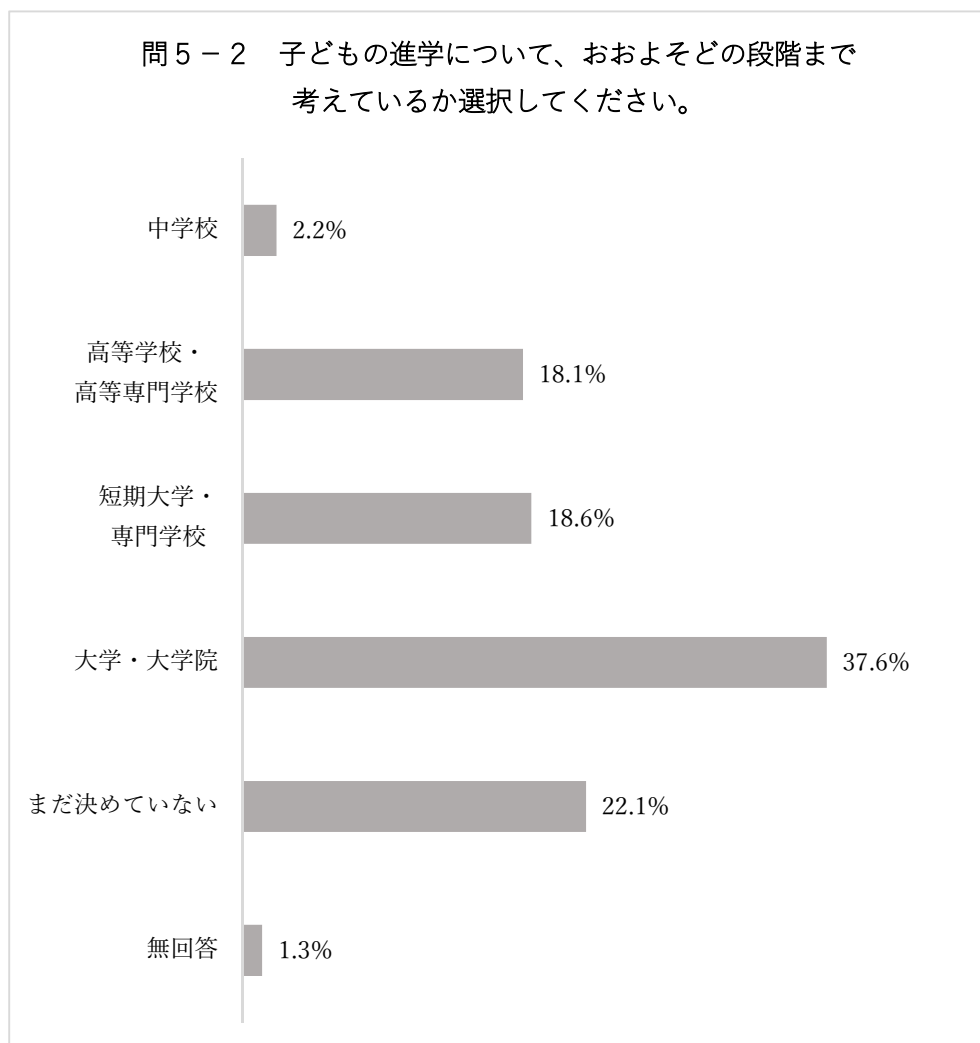
「子どもの進学費用・受験費用について」が76.0%と最も多く、次いで「子どもの将来について（進学・受験・就職）」が多い。〔n=542〕



子どもの進学費用・受験費用について 412 件 (76.0%)、
 子どもの将来について (進学・受験・就職) 388 件 (71.6%)、
 子どもの学習費用について (塾・家庭教師など) 294 件 (54.2%)、
 子どもの生活について (態度・学校・友人関係など) 188 件 (34.7%)、
 子どもの日頃の学習について (宿題・予習・復習など) 184 件 (33.9%)、
 子どもの発育について 164 件 (身体面・精神面など) (30.3%)、
 子どもの教育やしつけについて 155 件 (28.6%)、
 子どもの体験・活動などについて 117 件 (会話・遊びなど) (21.6%)、
 その他 20 件 (3.7%)、特になし 20 件 (3.7%)

イ 子どもの進学先の希望〔問 5－2〕

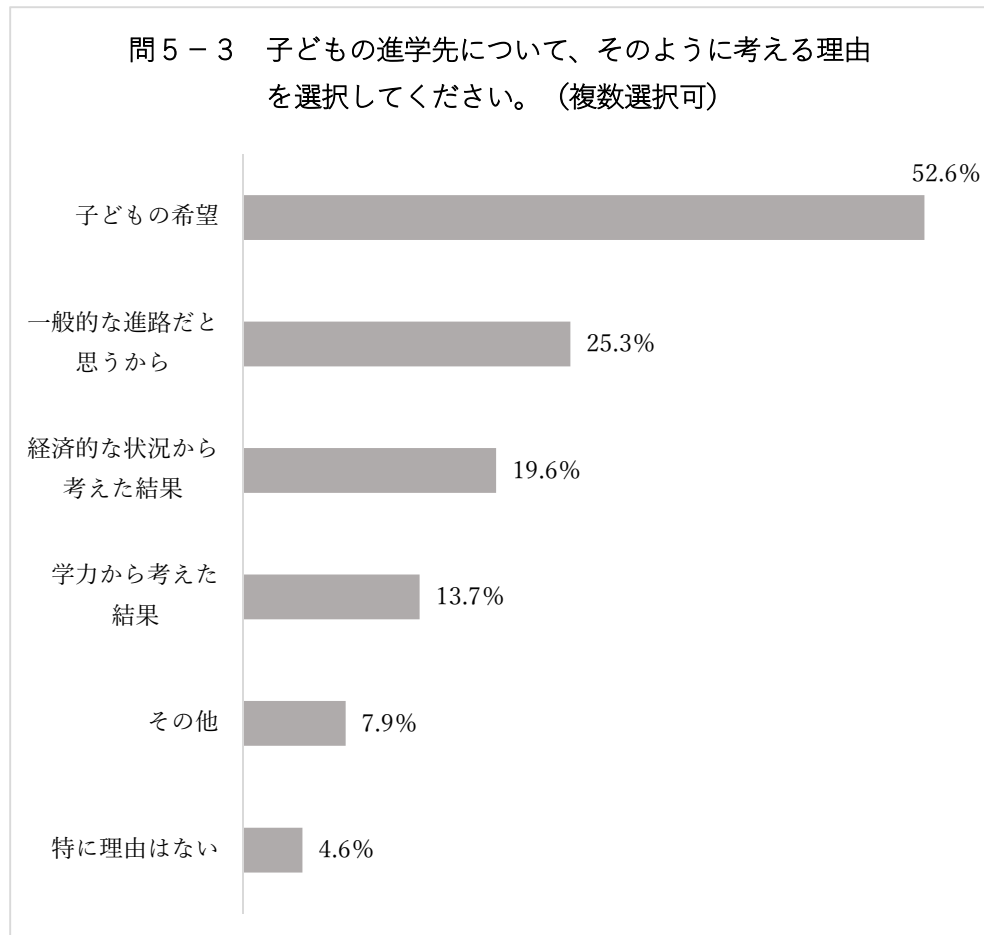
大学・大学院が 37.6%と最も多く、次いで「まだ決めていない」が多い。
 [n=542]



中学校 12 件 (2.2%)、高等学校・高等専門学校 98 件 (18.1%)、
 短期大学・専門学校 101 件 (18.6%)、大学・大学院 204 件 (37.6%)、
 まだ決めていない 120 件 (22.1%)、無回答 7 件 (1.3%)

ウ 希望する子どもの進学先の理由〔問５－３〕

子どもの希望が５２．６％と最も多く、次いで「一般的な進路だと思うから」が多い。〔n=542〕

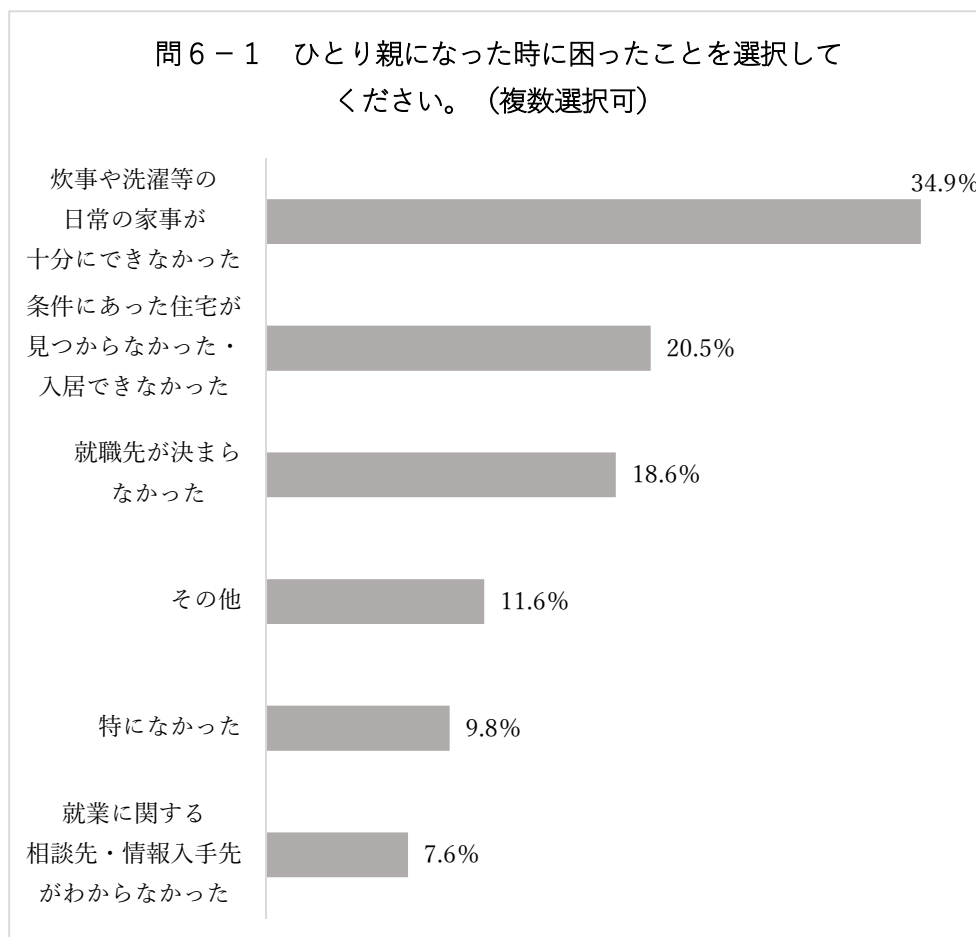


子どもの希望 285 件（52.6%）、一般的な進路だと思うから 137 件（25.3%）、経済的な状況から考えた結果 106 件（19.6%）、学力から考えた結果 74 件（13.7%）、その他 43 件（7.9%）、特に理由はない 25 件（4.6%）

(6) 生活について〔問6〕

ア ひとり親になったときに困ったこと〔問6－1〕

「炊事や洗濯等の日常の家事が十分にできなかった」が34.9%と最も多く、次いで「条件にあった住宅が見つからなかった・入居できなかった」が多い。〔n=542〕

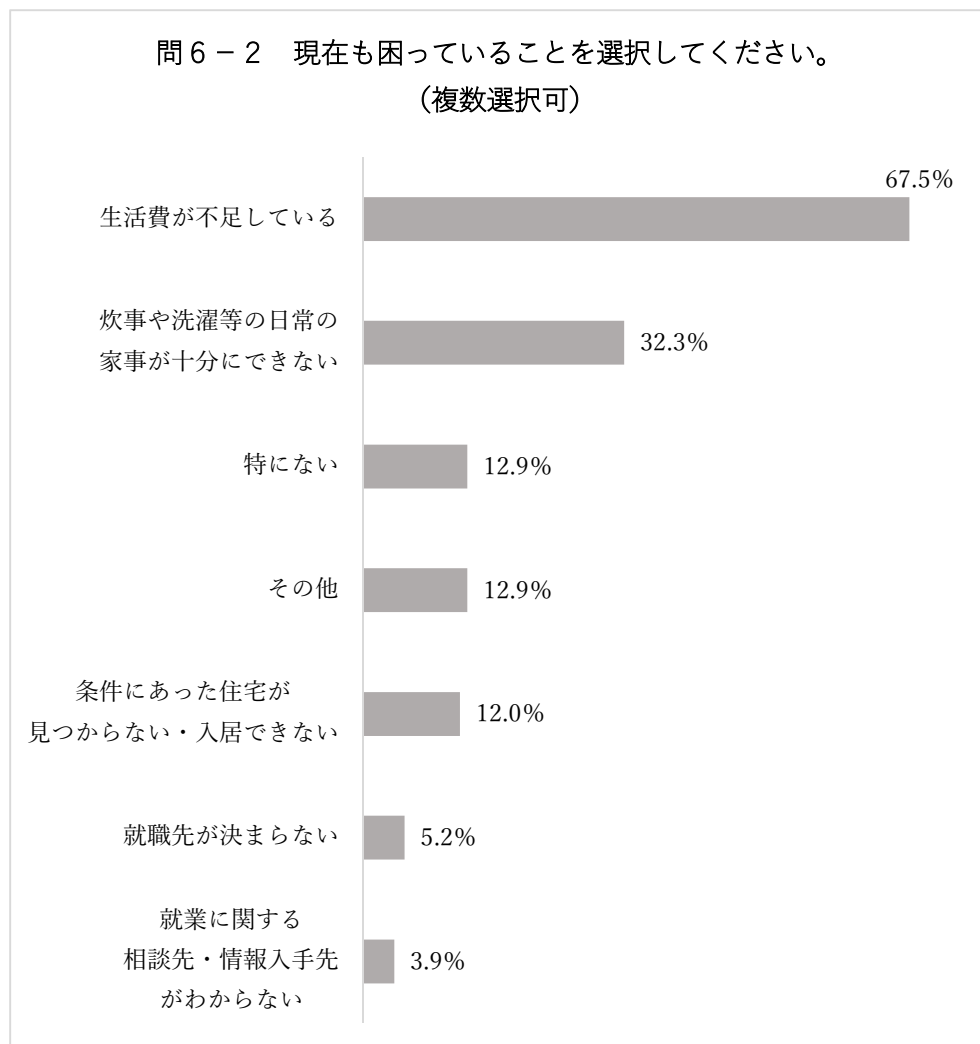


炊事や洗濯等の日常の家事が十分にできなかった 189 件（34.9%）、
条件にあった住宅が見つからなかった・入居できなかった 111 件（20.5%）、
就職先が決まらなかった 101 件（18.6%）、その他 63 件（11.6%）、
特になかった 53 件（9.8%）、
就業に関する相談先・情報入手先がわからなかった 41 件（7.6%）

【その他の内容については、P47 を参照】

イ 現在困っていること〔問6－2〕

「生活費が不足している」が67.5%と最も多く、次いで「炊事や洗濯等の日常の家事が十分にできない」が多い。〔n=542〕

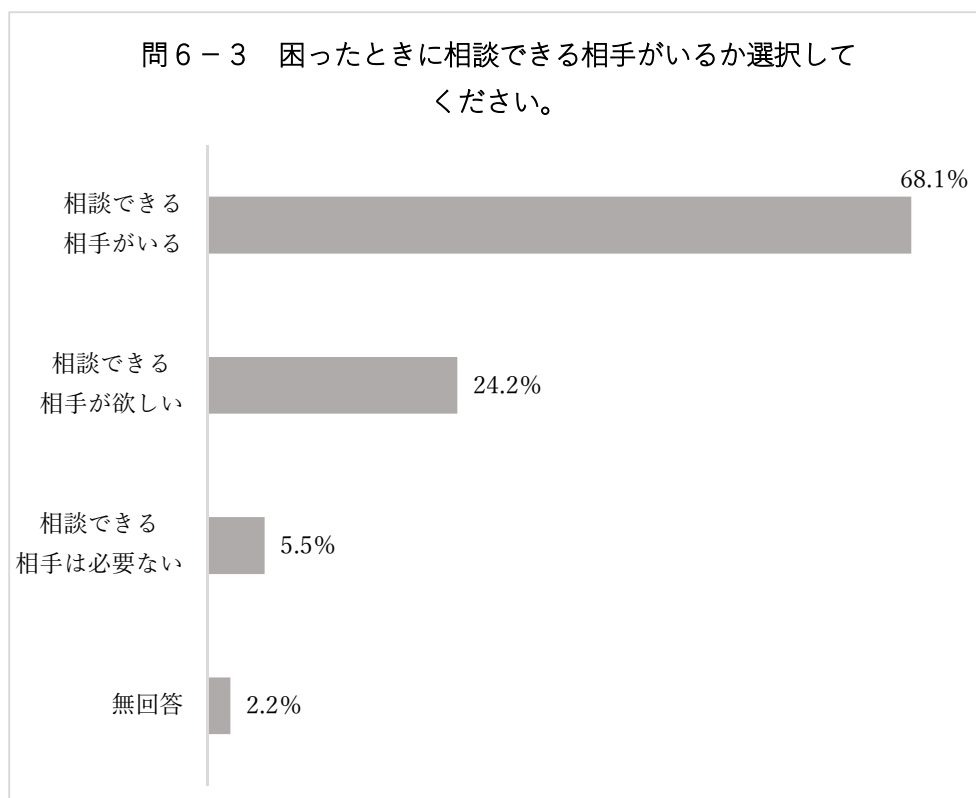


生活費が不足している 366 件 (67.5%)、
炊事や洗濯等の日常の家事が十分にできない 175 件 (32.3%)、
特にない 70 件 (12.9%)、その他 70 件 (12.9%)、
条件にあった住宅が見つからない・入居できない 65 件 (12.0%)、
就職先が決まらない 28 件 (5.2%)、
就業に関する相談先・情報入手先がわからない 21 件 (3.9%)

【その他の内容については、P49 を参照】

ウ 相談できる相手の有無〔問6－3〕

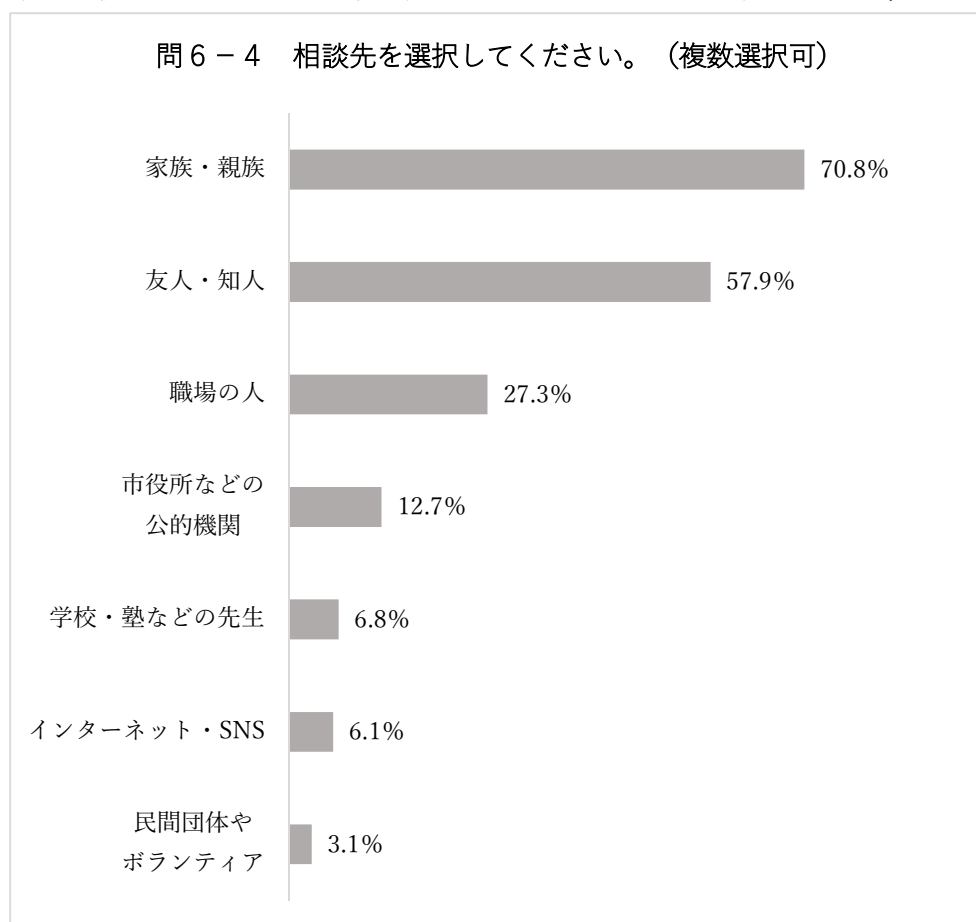
「相談できる相手がいる」が68.1%と最も多く、次いで「相談できる相手が欲しい」が多い。〔n=542〕



相談できる相手がいる 369 件（68.1%）、
相談できる相手が欲しい 131 件（24.2%）、
相談できる相手は必要ない 30 件（5.5%）、無回答 12 件（2.2%）

エ 相談先〔問6-4〕

家族・親族が70.8%と最も多く、次いで友人・知人が多かった。〔n=542〕

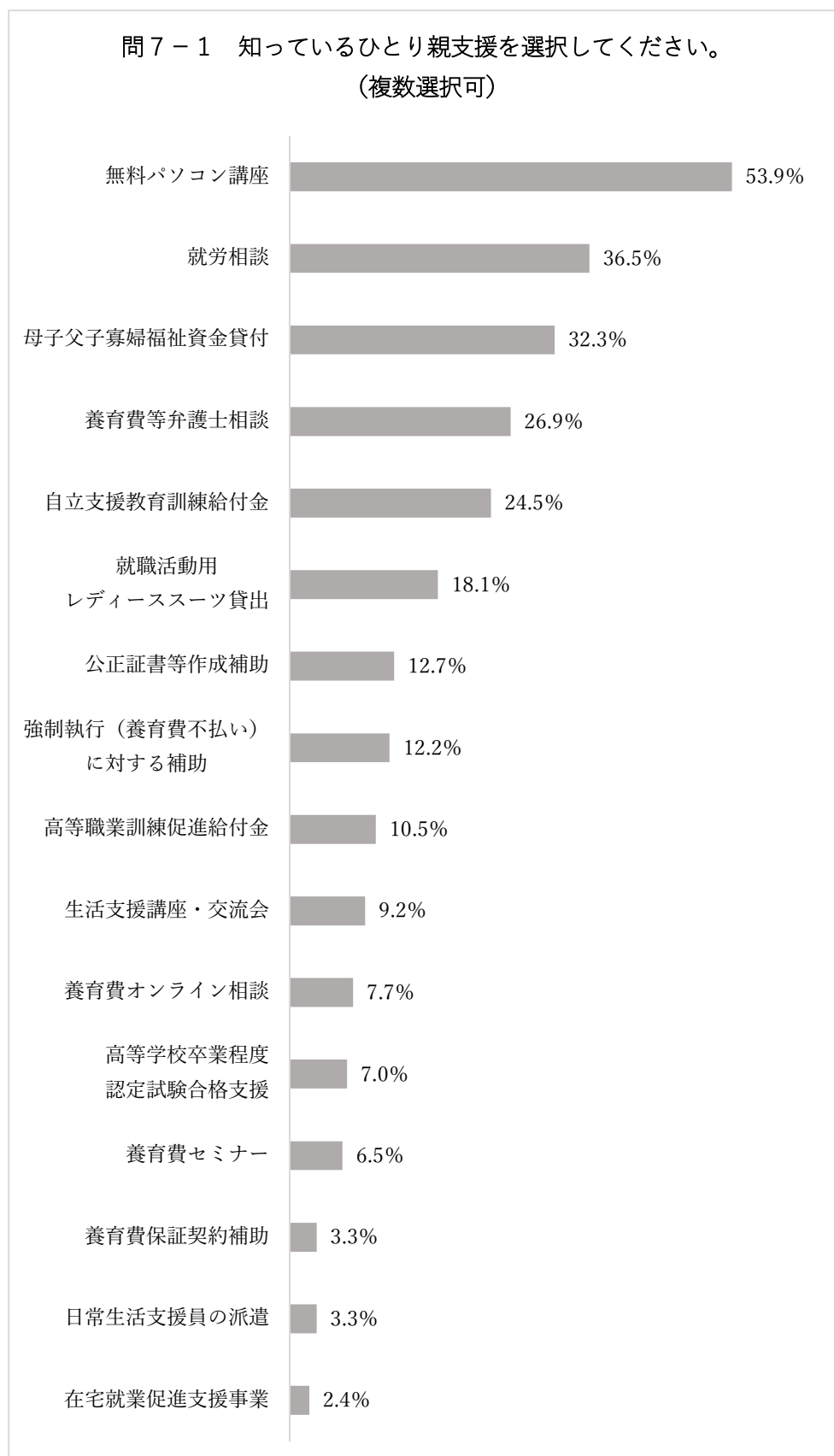


家族・親族 384 件（70.8%）、友人・知人 314 件（57.9%）、
職場の人 148 件（27.3%）、市役所などの公的機関 69 件（12.7%）、
学校・塾などの先生 37 件（6.8%）、インターネット・SNS 33 件（6.1%）、
民間団体やボランティア 17 件（3.1%）

(7) ひとり親支援について〔問7〕

ア 知っているひとり親支援〔問7-1〕

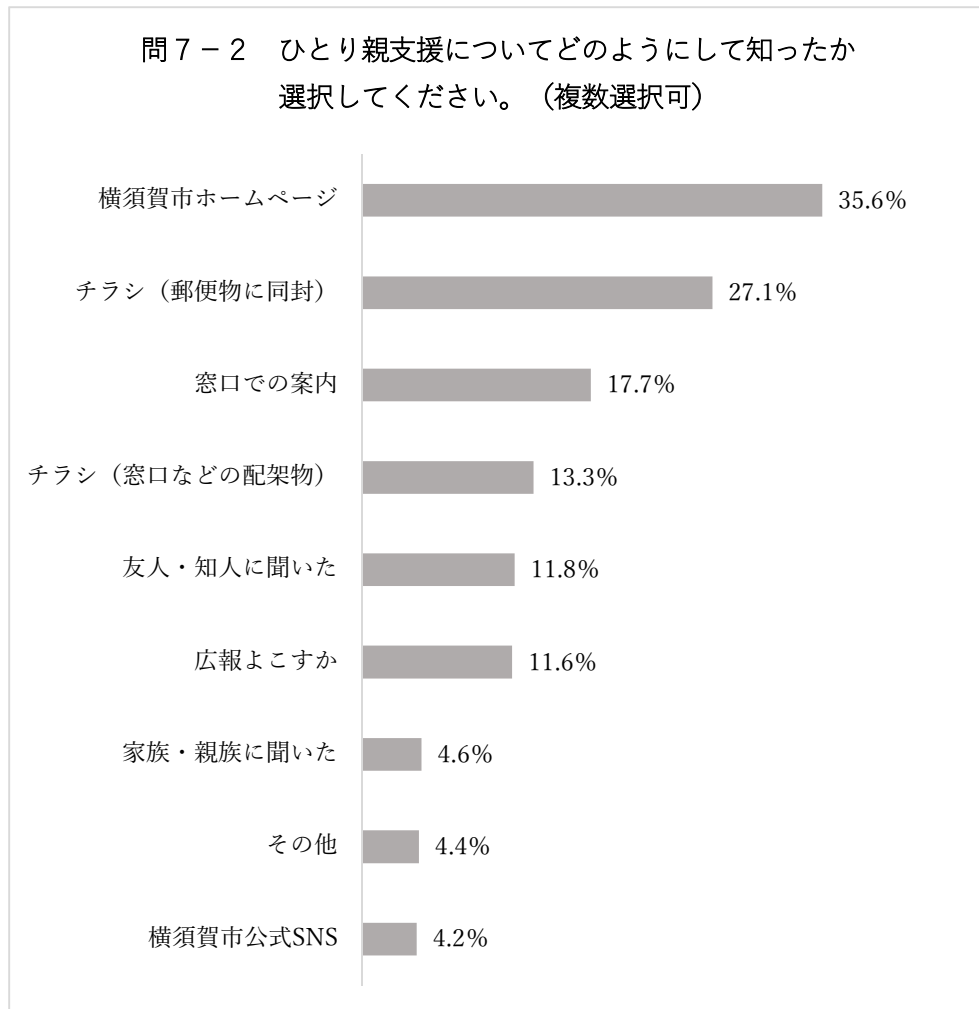
無料パソコン講座が53.9%と最も多く、次いで就労相談が多い。〔n=542〕



無料パソコン講座（53.9%）292 件、
就労相談 198 件（36.5%）、母子父子寡婦福祉資金貸付 175 件（32.3%）、
養育費等弁護士相談 146 件（26.9%）、
自立支援教育訓練給付金 133 件（24.5%）、
就職活動用レディーススーツ貸出 98 件（18.1%）、
公正証書等作成補助 69 件（12.7%）、
強制執行（養育費不払い）に対する補助 66 件（12.2%）、
高等職業訓練促進給付金 57 件（10.5%）、
生活支援講座・交流会 50 件（9.2%）、養育費オンライン相談 42 件（7.7%）、
高等学校卒業程度認定試験合格支援 38 件（7.0%）、
養育費セミナー35 件（6.5%）、養育費保証契約補助 18 件（3.3%）、
日常生活支援員の派遣 18 件（3.3%）、在宅就業促進支援事業 13 件（2.4%）

イ ひとり親支援の情報入手先〔問 7－2〕

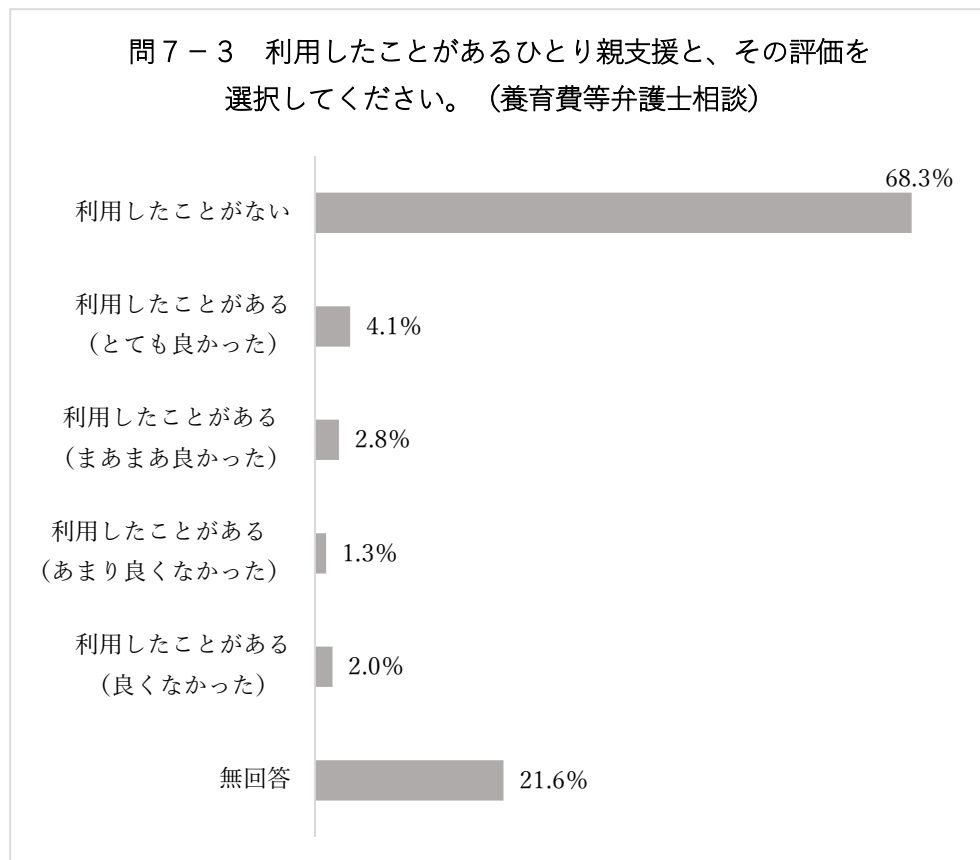
横須賀市ホームページが35.6%と最も多く、次いでチラシ（郵便物に同封）が多い。〔n=542〕



横須賀市ホームページ 193 件（35.6%）、
チラシ（郵便物に同封） 147 件（27.1%）、窓口での案内 96 件（17.7%）、
チラシ（窓口などの配架物） 72 件（13.3%）、
友人・知人に聞いた 64 件（11.8%）、広報よこすか 63 件（11.6%）、
家族・親族に聞いた 25 件（4.6%）、その他 24 件（4.4%）、
横須賀市公式 SNS 23 件（4.2%）

ウ 養育費等弁護士相談の評価〔問 7－3〕

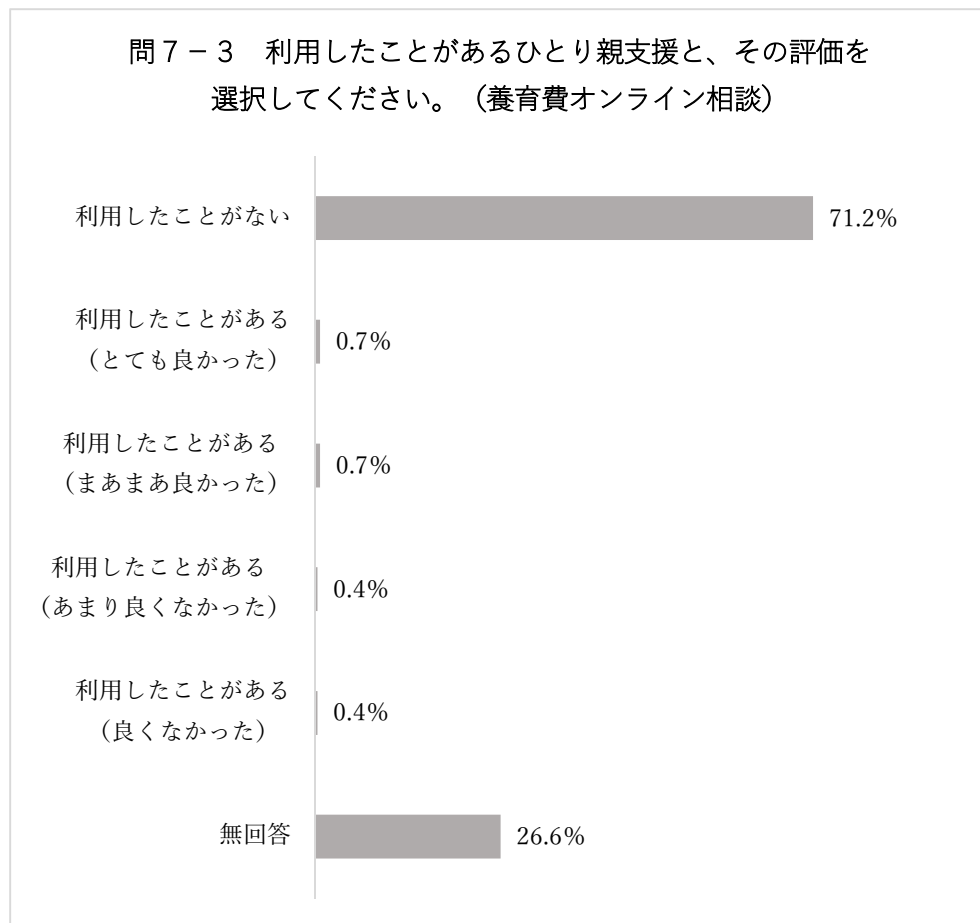
〔n=542〕



利用したことがない 370 件（68.3%）、
利用したことがある（とても良かった） 22 件（4.1%）、
利用したことがある（まあまあ良かった） 15 件（2.8%）、
利用したことがある（あまり良くなかった） 7 件（1.3%）、
利用したことがある（良くなかった） 11 件（2.0%）、
無回答 117 件（21.6%）

エ 養育費オンライン相談の評価〔問 7－3〕

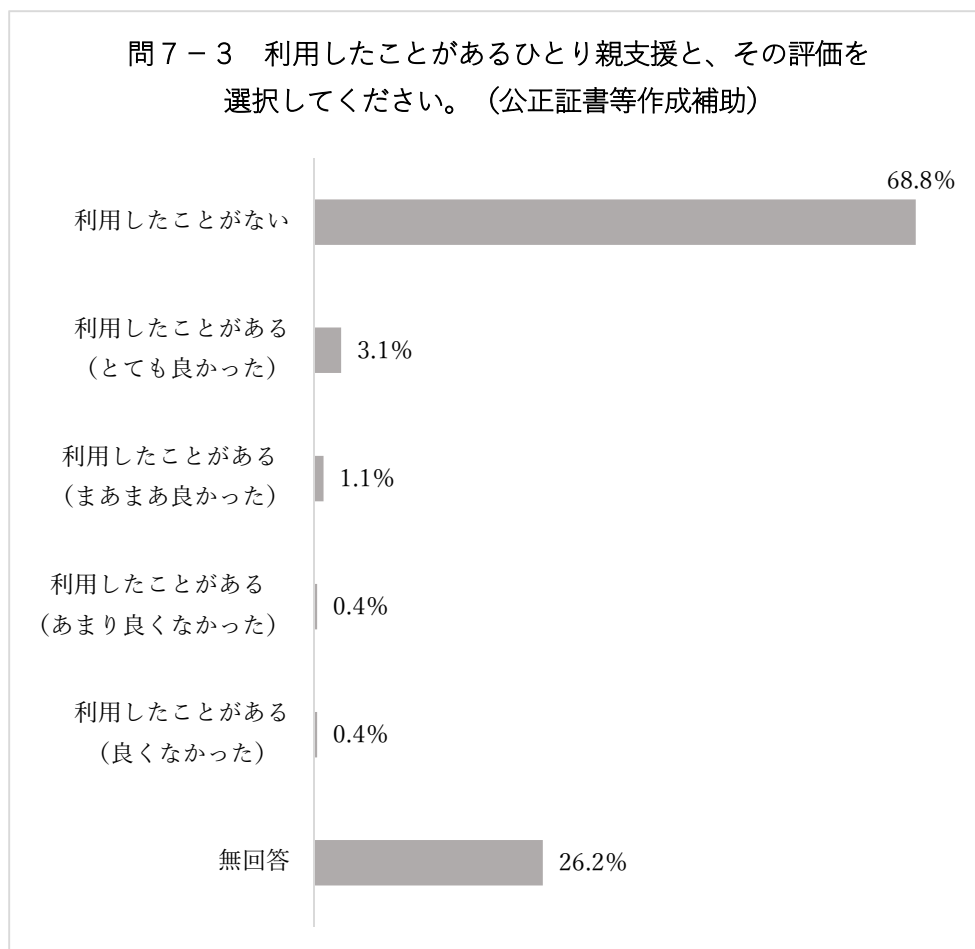
〔n=542〕



利用したことがない 386 件（71.2%）、
 利用したことがある（とても良かった） 4 件（0.7%）、
 利用したことがある（まあまあ良かった） 4 件（0.7%）、
 利用したことがある（あまり良くなかった） 2 件（0.4%）、
 利用したことがある（良くなかった） 2 件（0.4%）、
 無回答 144 件（26.6%）

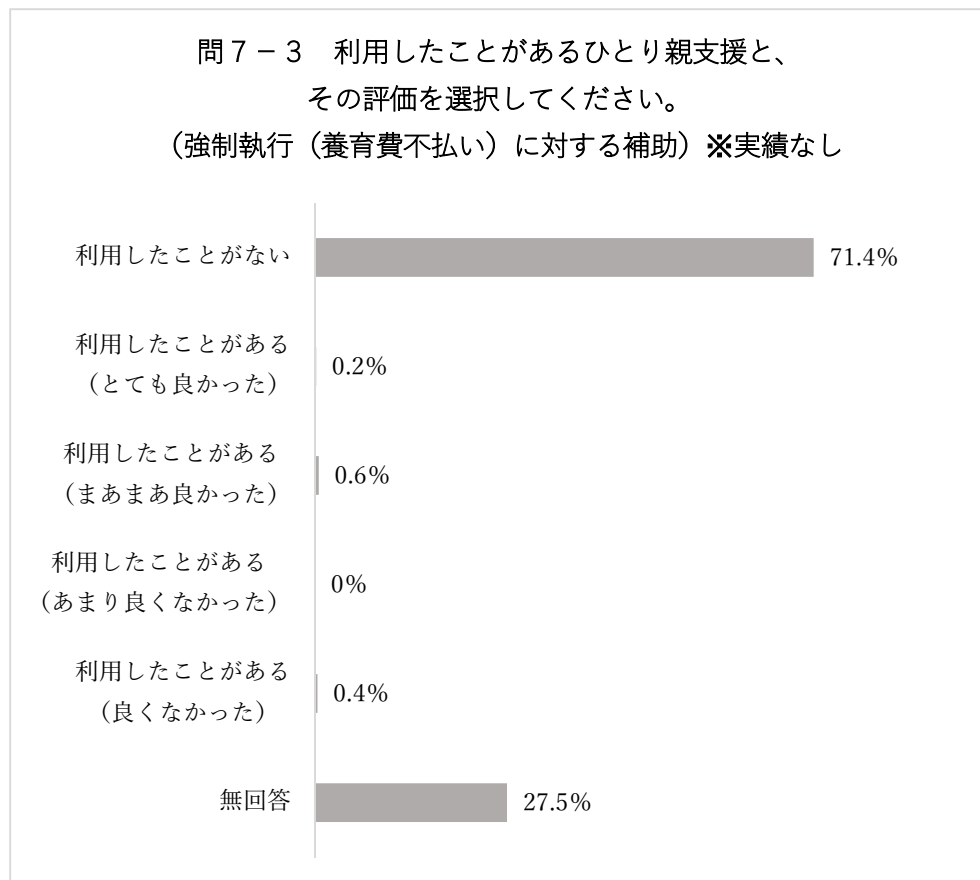
オ 公正証書等作成補助の評価〔問 7－3〕

〔n=542〕



利用したことがない 373 件（68.8%）、
利用したことがある（とても良かった） 17 件（3.1%）、
利用したことがある（まあまあ良かった） 6 件（1.1%）、
利用したことがある（あまり良くなかった） 2 件（0.4%）、
利用したことがある（良くなかった） 2 件（0.4%）、
無回答 142 件（26.2%）

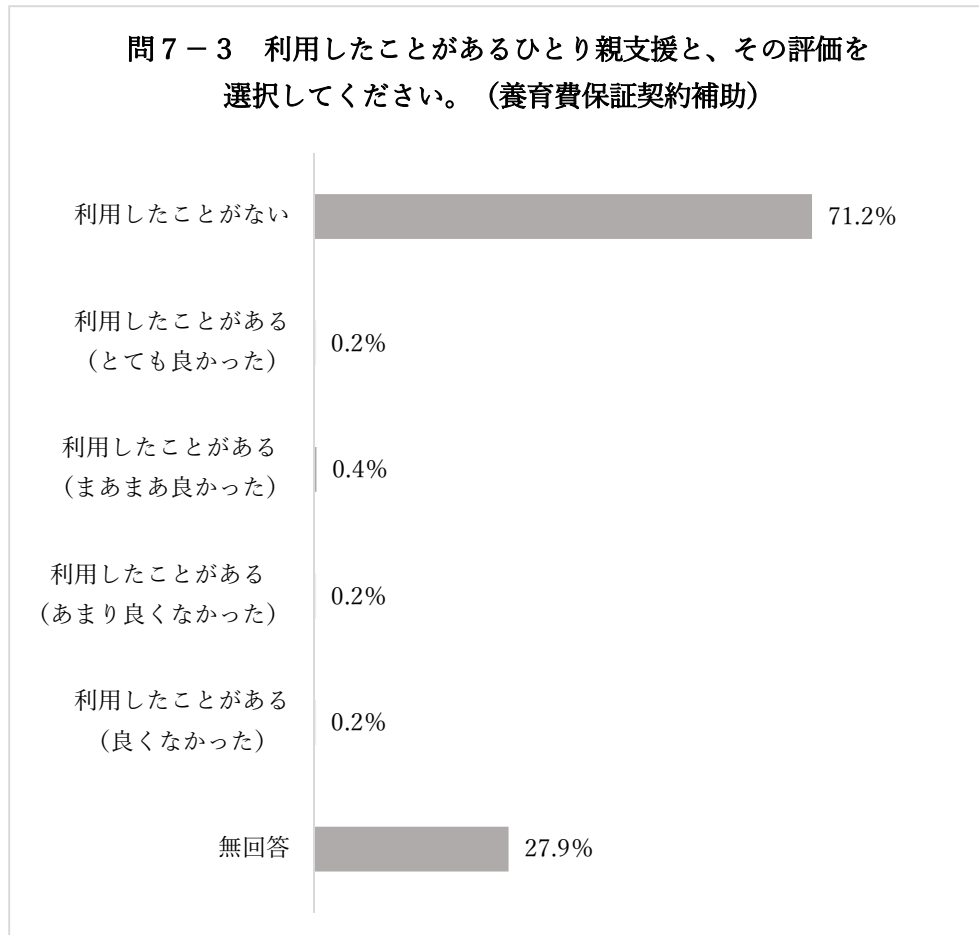
カ 強制執行（養育費不払い）に対する補助の評価〔問 7－3〕
〔n=542〕



利用したことがない 387 件（71.4%）、
利用したことがある（とても良かった） 1 件（0.2%）、
利用したことがある（まあまあ良かった） 3 件（0.6%）、
利用したことがある（あまり良くなかった） 0 件（0%）
利用したことがある（良くなかった） 2 件（0.4%）、
無回答 149 件（27.5%）

キ 養育費保証契約補助の評価〔問 7－3〕

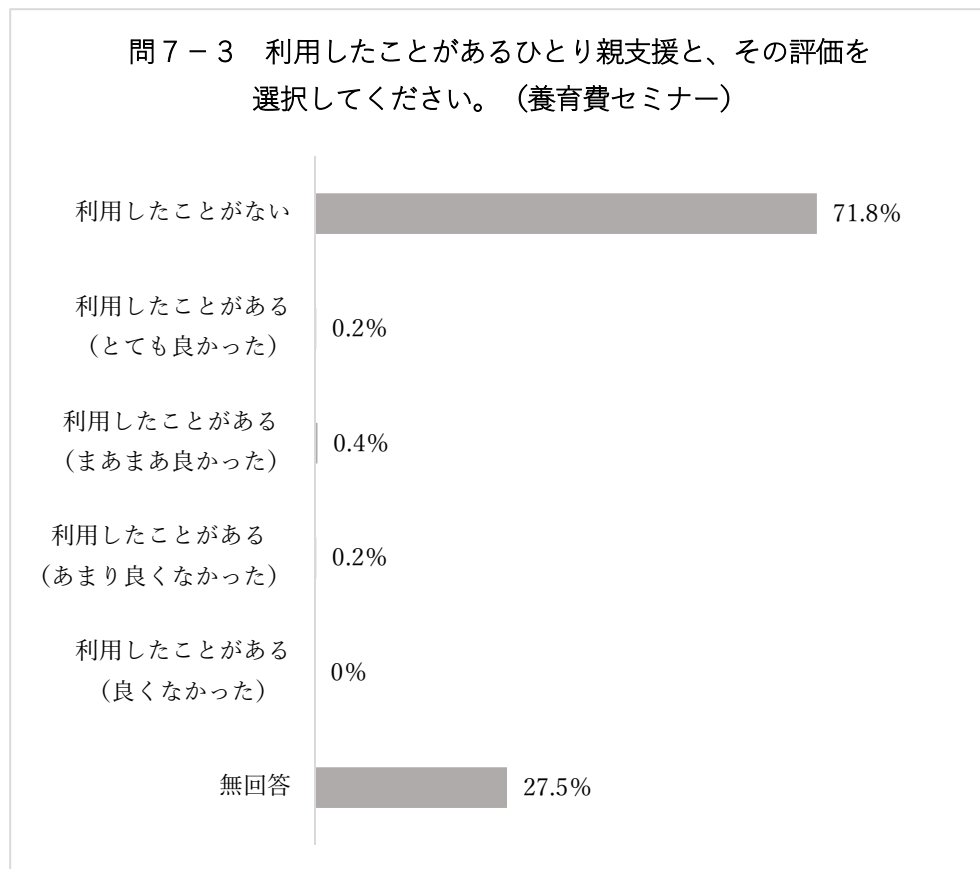
〔n=542〕



利用したことがない 386 件 (71.2%)、
 利用したことがある (とても良かった) 1 件 (0.2%)、
 利用したことがある (まあまあ良かった) 2 件 (0.4%)、
 利用したことがある (あまり良くなかった) 1 件 (0.2%)、
 利用したことがある (良くなかった) 1 件 (0.2%)、
 無回答 151 件 (27.9%)

ク 養育費セミナーの評価〔問 7－3〕

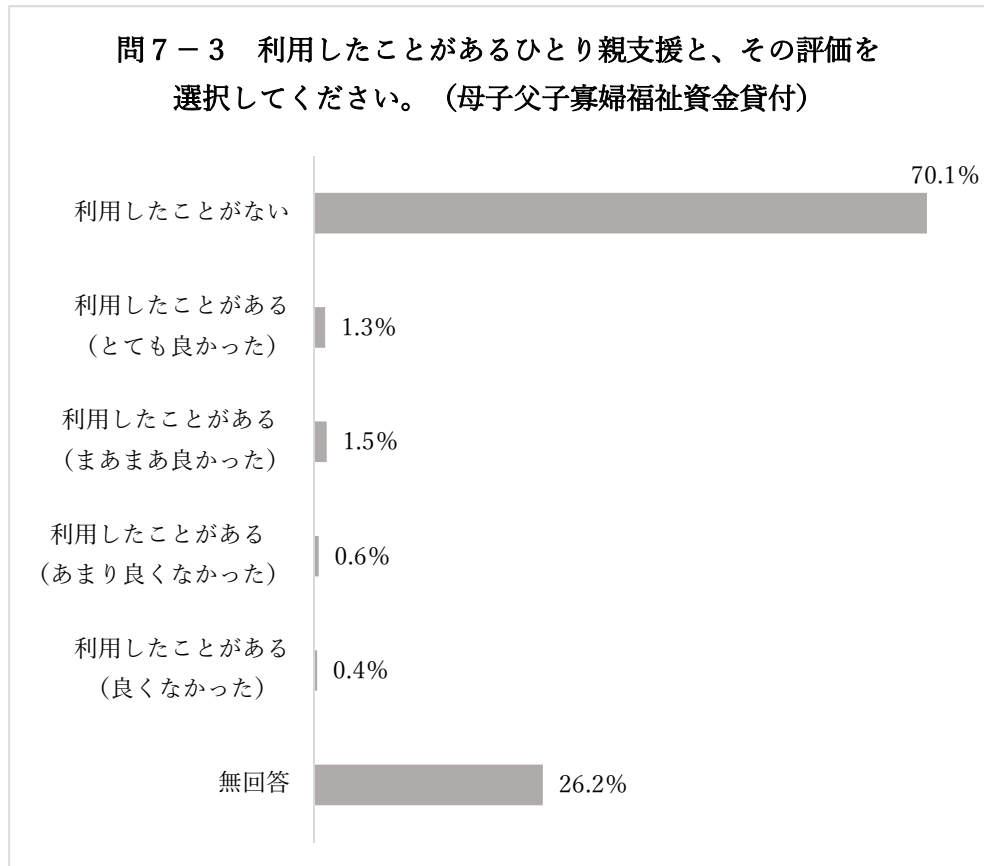
〔n=542〕



利用したことがない 389 件（71.8%）、
 利用したことがある（とても良かった）1 件（0.2%）、
 利用したことがある（まあまあ良かった）2 件（0.4%）、
 利用したことがある（あまり良くなかった）1 件（0.2%）、
 利用したことがある（良くなかった）0 件（0%）、
 無回答 149 件（27.5%）

ケ 母子父子寡婦福祉資金貸付の評価〔問 7－3〕

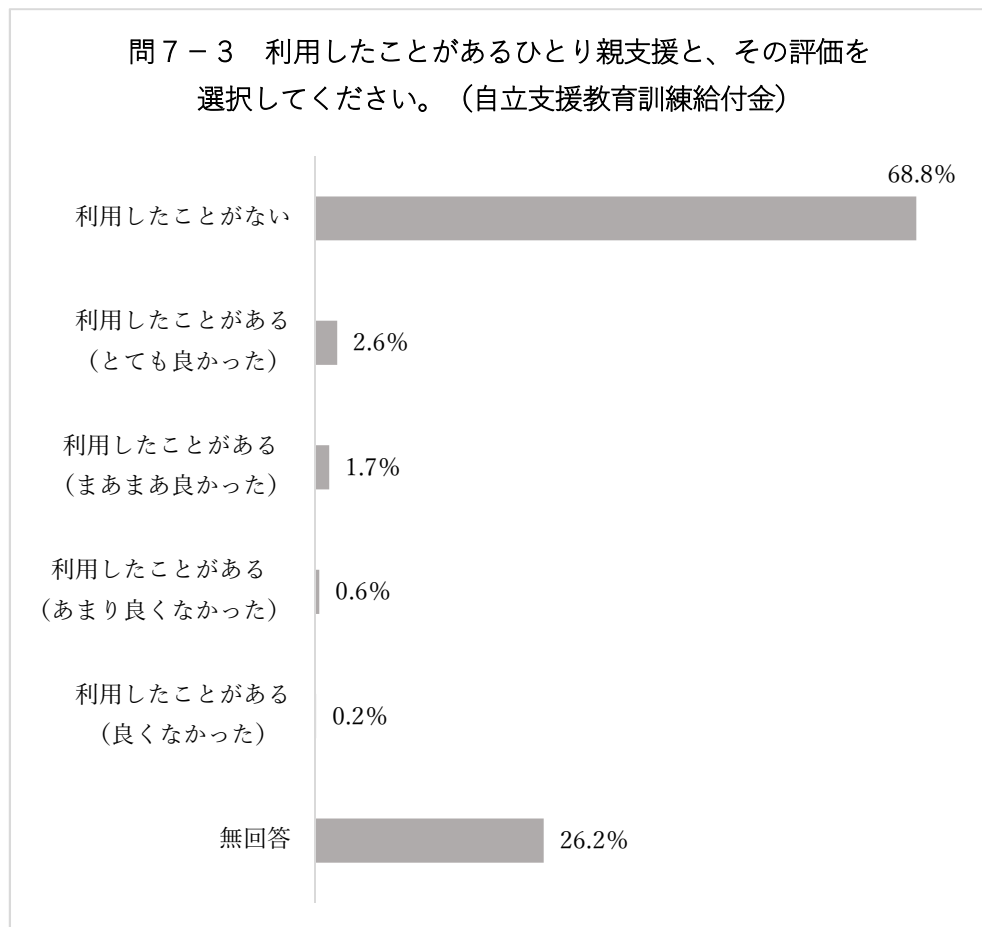
〔n=542〕



利用したことがない 380 件（70.1%）、
 利用したことがある（とても良かった） 7 件（1.3%）、
 利用したことがある（まあまあ良かった） 8 件（1.5%）、
 利用したことがある（あまり良くなかった） 3 件（0.6%）、
 利用したことがある（良くなかった） 2 件（0.4%）、
 無回答 142 件（26.2%）

コ 自立支援教育訓練給付金の評価〔問 7－3〕

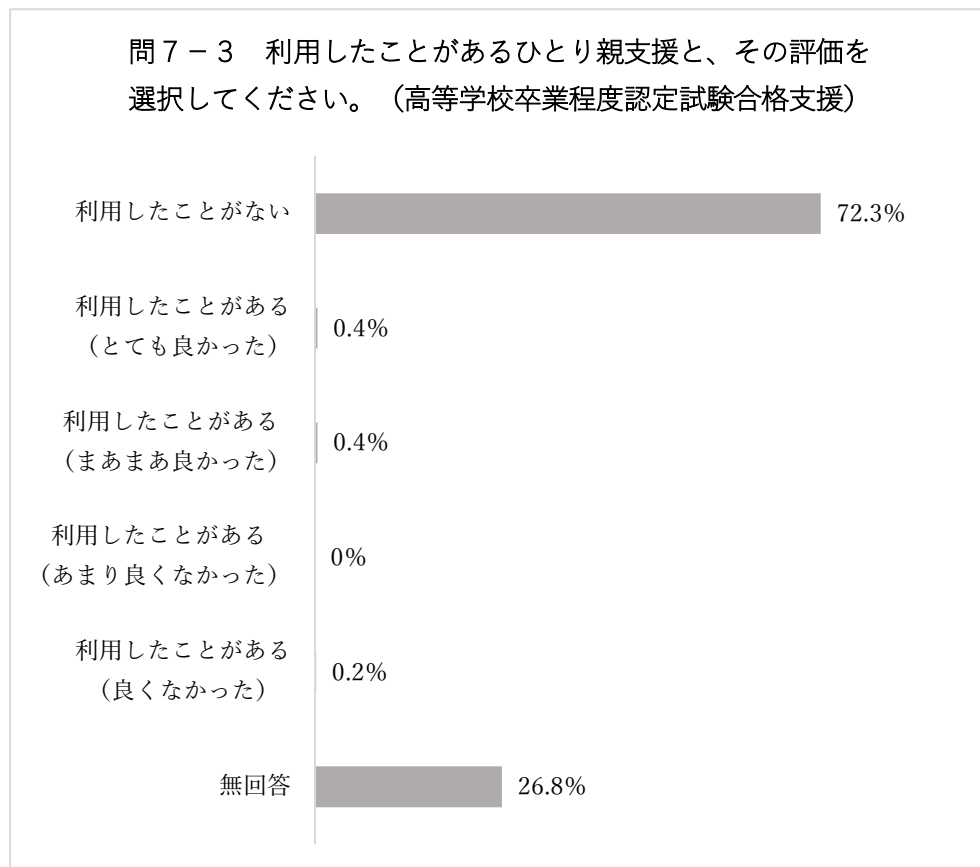
〔n=542〕



利用したことがない 373 件（68.8%）、
 利用したことがある（とても良かった）14 件（2.6%）、
 利用したことがある（まあまあ良かった）9 件（1.7%）、
 利用したことがある（あまり良くなかった）3 件（0.6%）、
 利用したことがある（良くなかった）1 件（0.2%）、
 無回答 142 件（26.2%）

サ 高等学校卒業程度認定試験合格支援の評価〔問 7 - 3〕

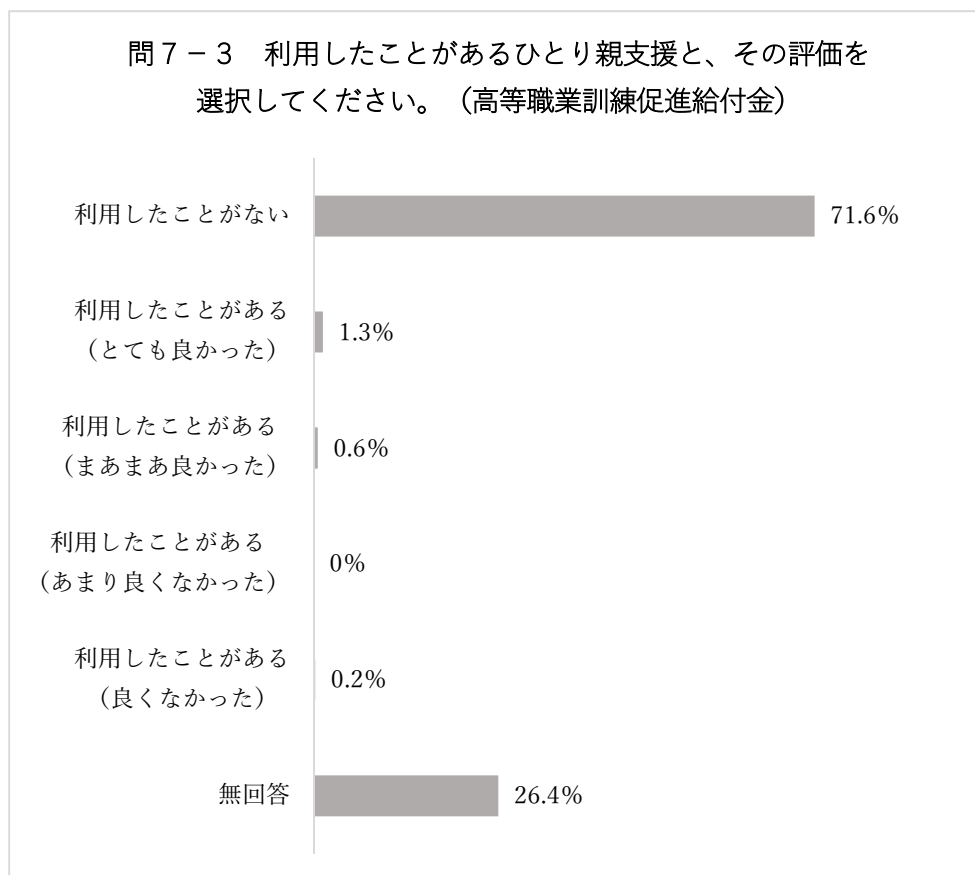
〔n=542〕



利用したことがない 392 件（72.3%）、
 利用したことがある（とても良かった） 2 件（0.4%）、
 利用したことがある（まあまあ良かった） 2 件（0.4%）、
 利用したことがある（あまり良くなかった） 0 件（0%）、
 利用したことがある（良くなかった） 1 件（0.2%）、
 無回答 145 件（26.8%）、

シ 高等職業訓練促進給付金の評価〔問 7－3〕

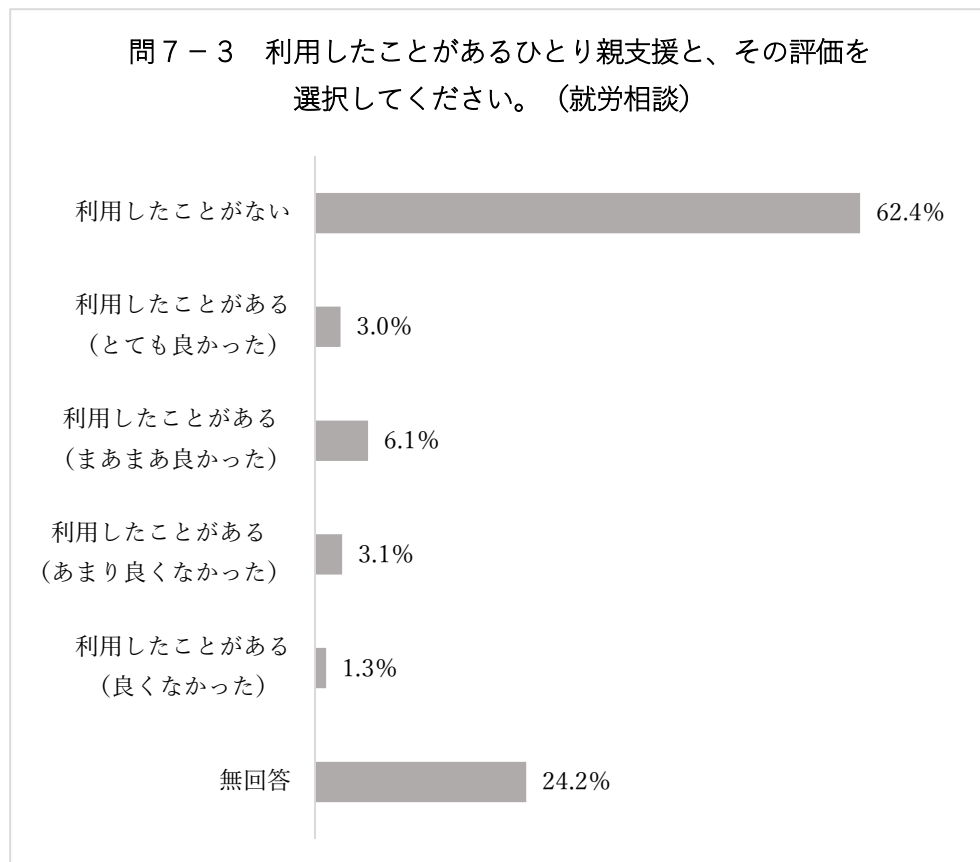
〔n=542〕



利用したことがない 388 件（71.6%）、
利用したことがある（とても良かった） 7 件（1.3%）、
利用したことがある（まあまあ良かった） 3 件（0.6%）、
利用したことがある（あまり良くなかった） 0 件（0%）、
利用したことがある（良くなかった） 1 件（0.2%）、
無回答 143 件（26.4%）

ス 就労相談の評価〔問 7－3〕

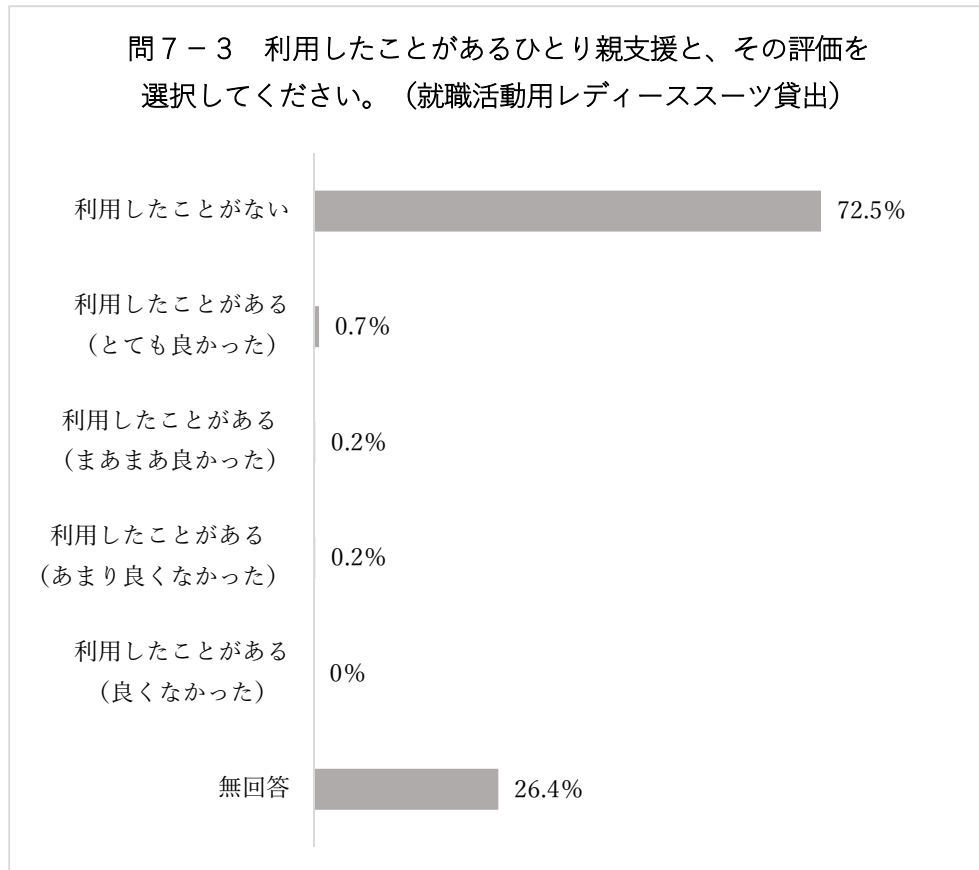
〔n=542〕



利用したことがない 338 件（62.4%）、
 利用したことがある（とても良かった）16 件（3.0%）、
 利用したことがある（まあまあ良かった）33 件（6.1%）、
 利用したことがある（あまり良くなかった）17 件（3.1%）、
 利用したことがある（良くなかった）7 件（1.3%）、
 無回答 131 件（24.2%）

セ 就職活動用レディーススーツ貸出の評価〔問 7－3〕

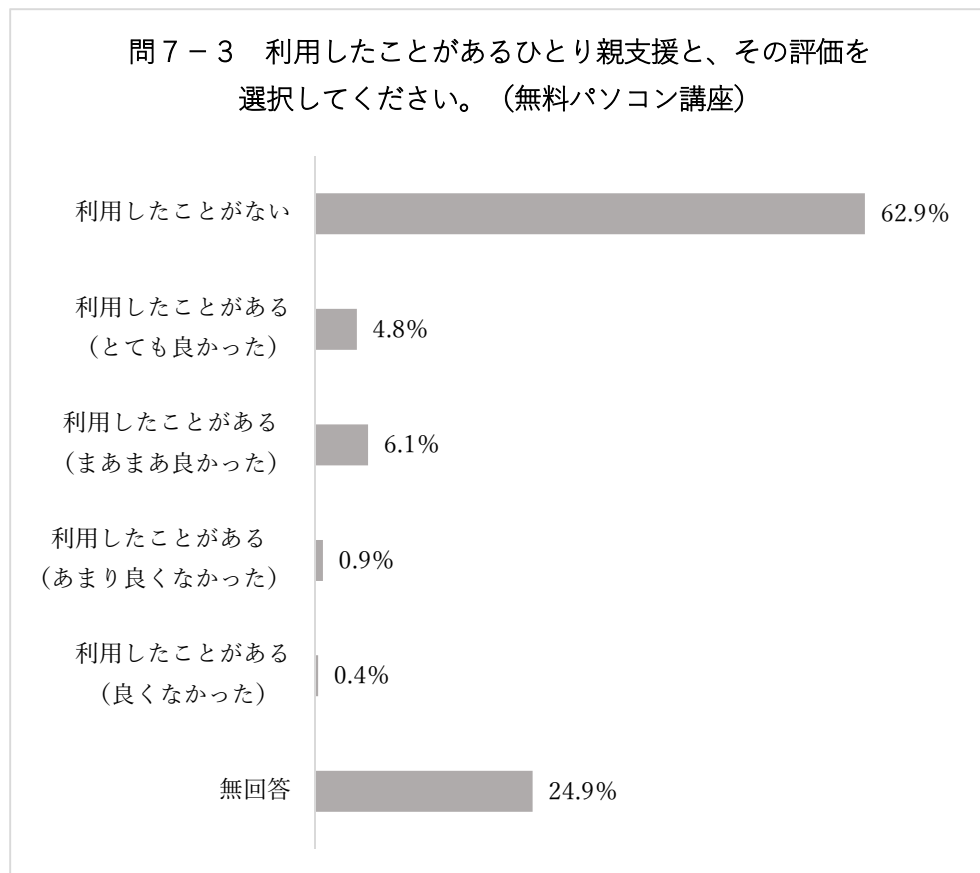
〔n=542〕



利用したことがない 393 件（72.5%）、
 利用したことがある（とても良かった） 4 件（0.7%）、
 利用したことがある（まあまあ良かった） 1 件（0.2%）、
 利用したことがある（あまり良くなかった） 1 件（0.2%）、
 利用したことがある（良くなかった） 0 件（0%）、
 無回答 143 件（26.4%）

ソ 無料パソコン講座の評価〔問 7－3〕

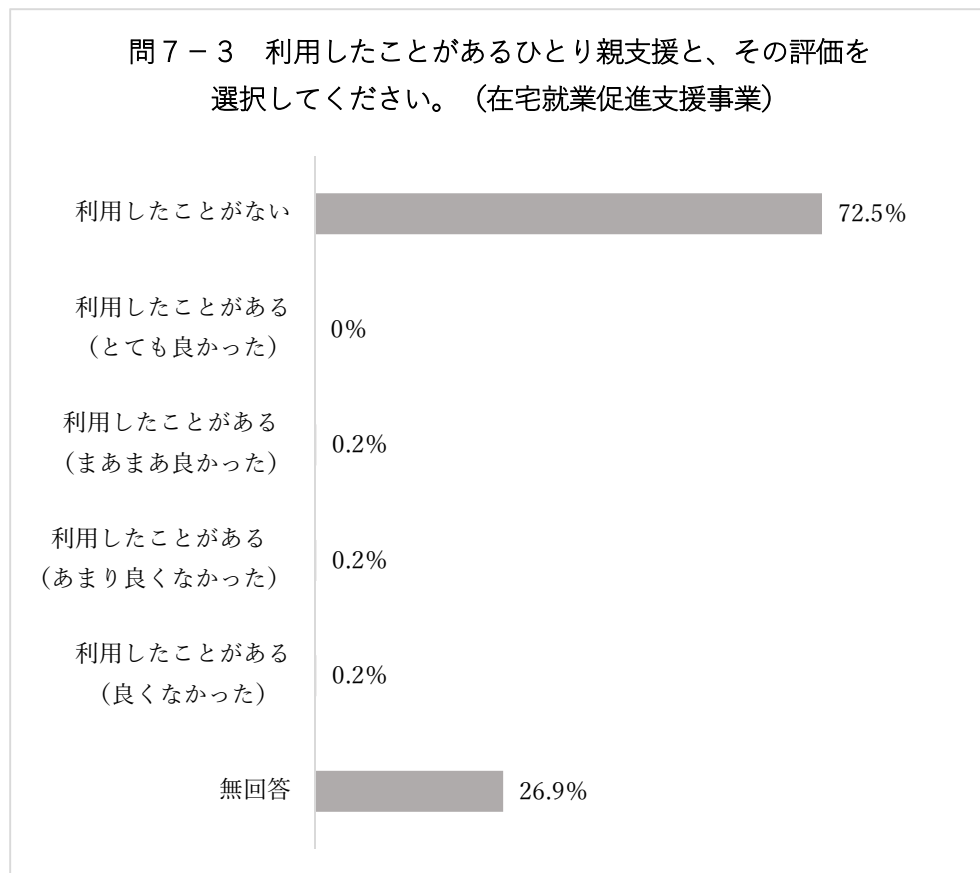
〔n=542〕



利用したことがない 341 件（62.9%）、
利用したことがある（とても良かった） 26 件（4.8%）、
利用したことがある（まあまあ良かった） 33 件（6.1%）、
利用したことがある（あまり良くなかった） 5 件（0.9%）、
利用したことがある（良くなかった） 2 件（0.4%）、
無回答 135 件（24.9%）

タ 在宅就業促進支援事業の評価〔問 7－3〕

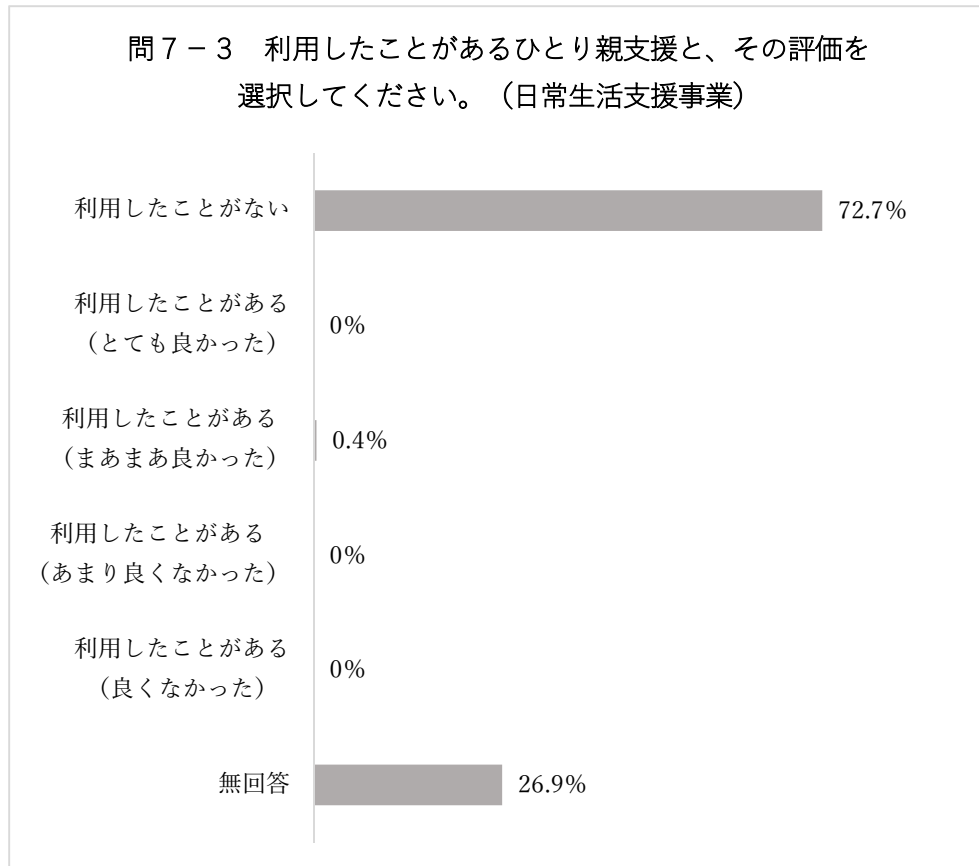
〔n=542〕



利用したことがない 393 件（72.5%）、
 利用したことがある（とても良かった） 0 件（0%）、
 利用したことがある（まあまあ良かった） 1 件（0.2%）、
 利用したことがある（あまり良くなかった） 1 件（0.2%）、
 利用したことがある（良くなかった） 1 件（0.2%）、
 無回答 146 件（26.9%）

チ 日常生活支援事業の評価〔問 7－3〕

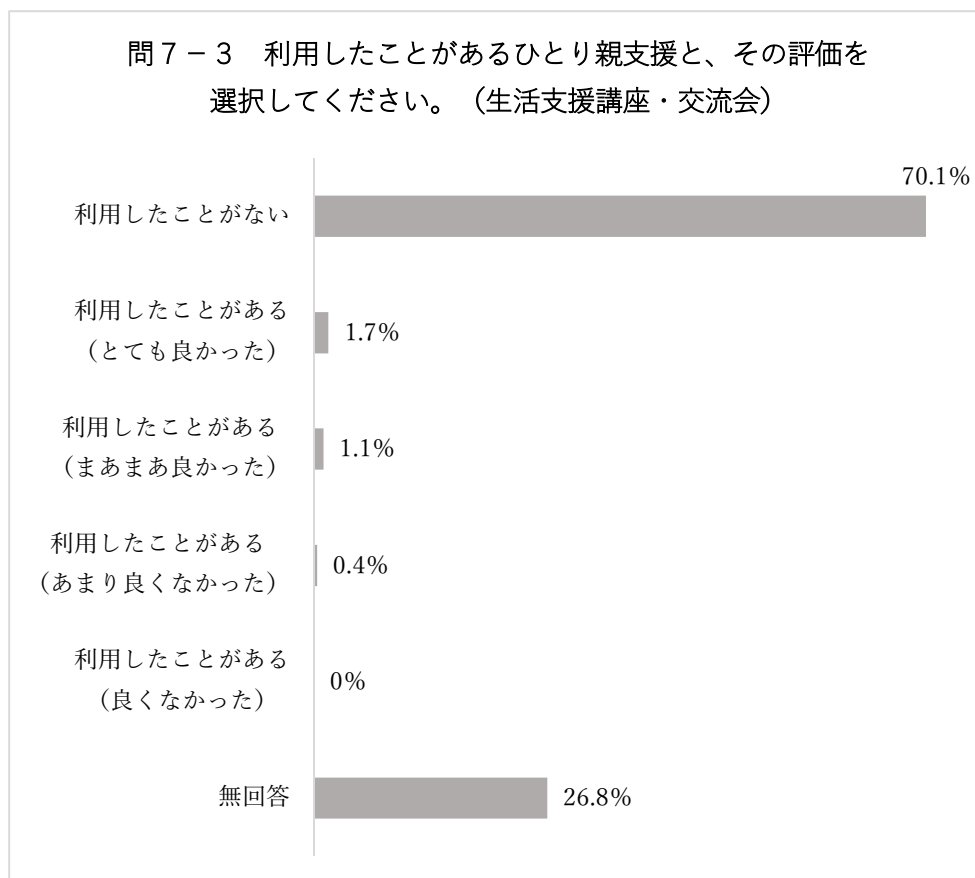
〔n=542〕



利用したことがない 394 件（72.7%）、
 利用したことがある（とても良かった） 0 件（0%）、
 利用したことがある（まあまあ良かった） 2 件（0.4%）、
 利用したことがある（あまり良くなかった） 0 件（0%）、
 利用したことがある（良くなかった） 0 件（0%）、
 無回答 146 件（26.9%）

ツ 生活支援講座・交流会の評価〔問 7－3〕

〔n=542〕



利用したことがない 380 件（70.1%）、
 利用したことがある（とても良かった） 9 件（1.7%）、
 利用したことがある（まあまあ良かった） 6 件（1.1%）、
 利用したことがある（あまり良くなかった） 2 件（0.4%）、
 利用したことがある（良くなかった） 0 件（0%）、
 無回答 145 件（26.8%）

(8) 自由意見

ア ひとり親になったときに困ったこと〔問6-1〕

「その他（自由記述）」の内訳〔n=64〕

【1つの回答で複数に分類される回答があるため、nと分類件数に差異あり】

問6-1 ひとり親になった時に困ったことを選択してください。	
分類	記載内容の一例
子育て・生活 (44)	・未就学児の子どもの預け先がなかった。(12) ・自分が精神的に不安定な状況下で、子供の精神的ケアに十分に気が回せなかった事。(11) ・朝送り出せなかった。学校から帰ってきて、いつも母が仕事でいないという寂しい思いをさせてしまっていた。(5) ・仕事で疲れてしまい、子供との時間が充分にとれなかった。(5) ・自分が入院したとき、一人にさせてしまう事があった。訪問サービスがあれば助かる。(2) ・先々の事。自分が死んだ後の事とか。(2) ・元夫のDVから逃げていたこと。(1) ・離婚時のモラハラ。(1) ・子供に父親がいない寂しい思いをさせた事。(1) ・住民票を秘匿にして頂いたので手続きが大変でした。(1) ・相談できる人がいなかった。(1) ・子供の体が大きい、食事が少ないと言われた。(1) ・コロナが流行った。(1)
就業 (18)	・子供の発熱時など仕事が休めなかった。休みづらかった。(11) ・ひとり親で小さい子供が居るだけで、何件も面接を断られた。(7)
経済面 (10)	・国や市が想定している以上に、生活にも子育てにもお金がかかっている。なんとか生活は出来ても、自分の老後の事まで考えられるほどの余力がなかった。(3) ・仕事に対してストレスを感じることはないが、不安定な職種のため経済的に安定しないことが悩みでした。(2) ・子供も自分も持病がある(自分は更に治療法も治療薬もなく完治出来ない病気になった)ため、収入面や生活面での不安、日常生活で困ることがあった。(2) ・離婚調停中に生活費を頼れる制度がなかった。(1)

	・当時、私立高校の一括払いの授業料を納めるのが大変でした。(1) ・貯蓄がなかった (1)
住宅 (6)	・県営住宅の入居抽選に落ちた事。(2) ・就職しないと家が借りられなかった。(2) ・子供の生活環境を変えない為に、家賃が高くてもアパートにするしかなかった。(1) ・住みたい地域に市営住宅がなかった。(1)
養育費 (1)	・離婚の慰謝料もなく、養育費の取り決め等、話し合いが一切なかったため、全てが父親の一方的なものであったこと。(1)

イ 現在困っていること〔問6－2〕

「その他（自由記述）」の内訳〔n=70〕

【1つの回答で複数に分類される回答があるため、nと分類件数に差異あり】

問6－2 現在も困っていることを選択してください。	
分類	記載内容の一例
子育て・生活 (35)	・体調不良時の子どもの預け入れ。土日勤務の保育時間。(7) ・子供のメンタルは大丈夫なのか、子供の気掛かりな事を取り除けるものは取り除きたい。(5) ・子供との時間がない。(5) ・子供だけの留守番の時間が多い。仕事の帰りも遅く、晩御飯の時間や就寝時間が遅くなる。(3) ・うつ病になってしまっている。(3) ・子どもの不登校への対応。(2) ・子供の体が大きいため、食事が少ないと言われる。(2) ・自分が病気の時、家事を代わりにしてくれる人がいない(2) ・元夫が住民票を移してくれない。(1) ・身寄りがいない。(1) ・再婚したい。(1) ・両親の高齢化、介護。(1) ・一人ではできないこともある。(1) ・車や駐車場が無い。頻度は低そうだからもってないが、雨の日の自転車でスーパーは大変。(1)
経済面 (24)	・大学への進学を希望しているが、資金的に不安なのと、親の事情で今の家庭環境なので、返還する奨学金は利用させたくはない。(7) ・老後資金が潤沢でない事。(4) ・習い事にかかる費用。(3) ・自分と子供の持病があり、生活と生活費が辛い。働いた分、児童扶養手当が減るので、生活費や学費が稼げない。(3) ・高校受験に向けての塾の費用などが出せない。(2) ・子供が3人も居ると、食費がとにかくかかります。(1) ・月々の給料が固定ではない。(1) ・生活保護の申請を検討しているが、賃貸名義が元夫であるため、申請が出来ない(自分名義にするためには改めて

	契約することになり、初期費用などの捻出が不可能。) (1) ・学童の費用が高すぎて、結局学童は辞めて在宅でできる仕事を探して対応した。(1) ・社会保険に入れず、国民年金が高過ぎてとても辛い。(1)
就業 (13)	・正社員をかなり探したが難しく、派遣でとりあえずやっている。年齢が上がるにつれて、契約が終わる頃には不安が増す。(4) ・持病があり、フルタイムで週5日働けない。(4) ・子供自身が精神的に病んでいて働けない。養育に限界を感じる。(3) ・収入が上がらない。(1) ・近々に私が手術をする。その後、就労が不可能になった場合、どうしたら良いか不安である。(1)
住宅 (5)	・市営住宅や県営住宅に中々当たらないので、家賃が高く生活がきつい。(1) ・市営住宅の退去の日が近くなってきて、住む場所に困りそう。(1) ・子供の通っている学校の学区内に、市営住宅がない。(1) ・実家が古く、お風呂もないので早く出たいが、子供と2人で家を借りて生活をする余裕がない。現状、実家でも家族の収入は多くないので、お金が足りない。(1) ・家賃更新などのまとまった出費に対応できない (1)

ウ ひとり親家庭への支援事業にかかる意見・要望等〔問7-4〕

〔n=95〕

【1つの回答で複数に分類される回答があるため、nと分類件数に差異あり】

問7-4 その他、ひとり親家庭への支援事業にかかるご意見、ご要望などがございましたら、ご記入ください。	
分類	記載内容の一例
経済面 (58)	・物価が上がって本当に生活がきついです。なのに給料がありません。(10) ・物価が上がり年収が増えたため、児童扶養手当の金額が減ってしまい、困っている。(9) ・京急の電車やバスの運賃割引サービスが欲しい。(6) ・以前、食料品や生理用品など食料支援の無料配布を利用させていただいて、とても感謝しています。今回のように配達してもらえるのは本当に助かります。(6) ・児童扶養手当の所得制限を撤廃してほしい。(5) ・子どもの塾や習い事の費用の援助があると嬉しい。(4) ・小学生から中学生、中学生から高校生、その時にはまとまったお金が必要になります。制服や体操服、高校生は教科書の購入など、その時期に横須賀市から頂いたお金は有り難く使用させてもらいました。出来れば、子供が社会に出る年までサポートして頂けたら有難いです。(4) ・水道基本料金免除はなぜ小学3年生までなのでしょう。それ以上の学年になると、親と別々に入浴する子が増え、逆に水道料金が上がると思うのですが。(2) ・給付金や支援金など、特に中学校と高校はお金がかかるので、早めに手続きの期間や仕方を分かりやすくアナウンスしてほしい。(2) ・転職し収入が減り、滞納ばかりしているので、助けてくれる所があれば良いと思います。(1) ・児童扶養手当は物価変動に伴って見直してほしい。(1) ・就学援助制度の所得制限は、なくしてほしいです。子どもに食べるものだけは困らせたくないです。(1) ・子どものインフルエンザワクチンの無償化をお願いします。(1) ・突然仕事がなくなったとき、家賃などのまとまった出費には困った。支援がありそうと思っても、受けてしまうと長引きそう気もして遠慮してしまう。国民年金なども同様で、そのあたりの判断が難しい。仕事をすぐに見つけるつもりで動いてもなかなか決まらなと、日々の出費の負

	担と精神的に追い込まれていく感じがつらい。とはいえ、支援があるだけとてもありがたく勇気をもらえるので、感謝しかない。(1) ・学童が高い。(1) ・資格取得支援、給付金などに税理士試験も加えてもらいたい。(1) ・児童扶養手当を20歳まで延ばしていただけたら、何とかなりそうに思います。(1) ・無利子でお金を貸して欲しい。(1) ・母子父子資金貸付を利用したかったが、連帯保証人の条件に合う人が見つけれられず利用出来なかった。(1)
子育て・生活 (19)	・直面している問題を解決できる策が少ない。(5) ・支援事業と言っても、実際にひとり親がどのように利用できるのかが良く分からないので、細かく教えて欲しいです。(3) ・何かを相談できる時間の余裕が無い。(3) ・声を掛けて頂ける事で1人ではないと思えた時があり、とても助けていただきました。(2) ・子供が病気になった時とかに預けられる所を増やしていただきたいです。(1) ・朝の時間の支援や、放課後の居場所などがあったらいいな。(1) ・小学校入学で学童申し込みの際、抽選での選考で落選しました。幸い別の近所にある学童に空きがあり、入れていただきましたが、別の年は定員がいっぱいで入れなかった方もいたと聞きました。学童入所の際のひとり親家庭への配慮をしていただけるとありがたいと思いました。(1) ・知的障害などの子供の支援を増やして欲しい。(1) ・ひとり親同士の交流の場がもっとあるといいなと思う。(1) ・管轄の違いなのか情報源が分かれている様に感じ、情報を取りこぼしているの、ひとり親の情報を集約した冊子等がほしい。(1)

就業 (10)	・ひとり親家庭であり、急な休みや学校行事で休まなくてはならない事を承知で雇用してもらえらる勤め先の紹介をしてほしい。(2) ・高卒無資格未経験でも、社会保険付きの職務に就けるようなところはなかなか見つからないので困っている。(2) ・取り敢えず体調が悪くても仕事をしないといけないのが辛い。(1) ・ハローワークの職業訓練の相談に行ったが、横須賀での開催が無く横浜まで行かなければならず、時間的にも小学生の子供がいる状況で通える内容のものがなかった。(1) ・ハローワークでのひとり親優先の相談窓口は待ち時間が少なくて助かる。(1) ・世田谷区などで提供している、在宅勤務の親が利用できる時間利用可能な託児所付きのオフィスなどがあると、とてもありがたいと思っています。(1) ・パソコン教室のひとり親支援制度を利用していますが、事務職として転職するには現在の制度で受講出来る講座だけでは厳しいです。デザインや MOS 検定試験対策などの講座も対象にして頂きたいです。(1) ・本業に負荷がかからない程度の副業をしたいのですが、なかなか見つからないので、ガッツリとした就労支援だけでなく、少し緩めの就労支援もあると有り難いです。(1)
養育費 (9)	・養育費不払いに対して、国や自治体が強制執行できるようにしてほしい。(5) ・離婚した相手へ養育費を催促する際、こちらの住所を伝えずに済む方法があれば良い。安全が確保できないため。(1) ・公正証書支援や弁護士支援は離婚後に知った為、当時利用したくても出来なかった。口約束だと養育費を払わないと聞いていたところ自分もその通りになったので、公正証書など残さないと離婚できないなど、仕組みを変えた方が良いと思う。(1) ・強制執行補助を利用しようと考えていますが、強制執行の手続きに約2年かかっています(情報取得手続きからなので)。この手続きのサポートをしてもらえるとすごく助かります。相手方の住民票などの必要書類を取るの

	がすごく大変だったりもするので（担当の人によってはわからない）、ここもスムーズになると良いです。(1) ・どうしても平日だと予定が合わなかったり、弁護士に無料の相談がしたかったりするのに、すぐに予約が入ってしまって自分のタイミングと合わずに相談できない。また、相談する際に子供の預け先が難しい。(1)
住宅 (7)	・児童扶養手当と児童手当以外にも、賃貸住宅家賃補助もお願いしたいです。(4) ・ひとり親優先住宅を作って欲しい。(1) ・ひとり親になり、県外から横須賀に引っ越しが必要になった際の補助金。(1) ・長男が中学生になったら一人部屋をあげたいけど、外で働いてないひとり親は、大家さんが敬遠するからと不動産屋にお断りされ、内見すらさせてもらえない。親が働いていないと、子供のたむろ場(ご近所迷惑)になる、強盗などの防犯面、家賃滞納しそうなどの理由だと言われた。(1)
なし・不明 (6)	・特になし。(5) ・分からない。(1)

ひとり親家庭の子ども（中学生～18歳）ニーズ調査結果報告

1 調査目的

ひとり親家庭の子ども（中学生～18歳）のニーズを調査し、ひとり親家庭の子どもの現状及びどのような支援を求めているかを把握し、横須賀市として必要な支援策等を検討するための参考資料とすることを目的として、本調査を実施した。

2 実施概要

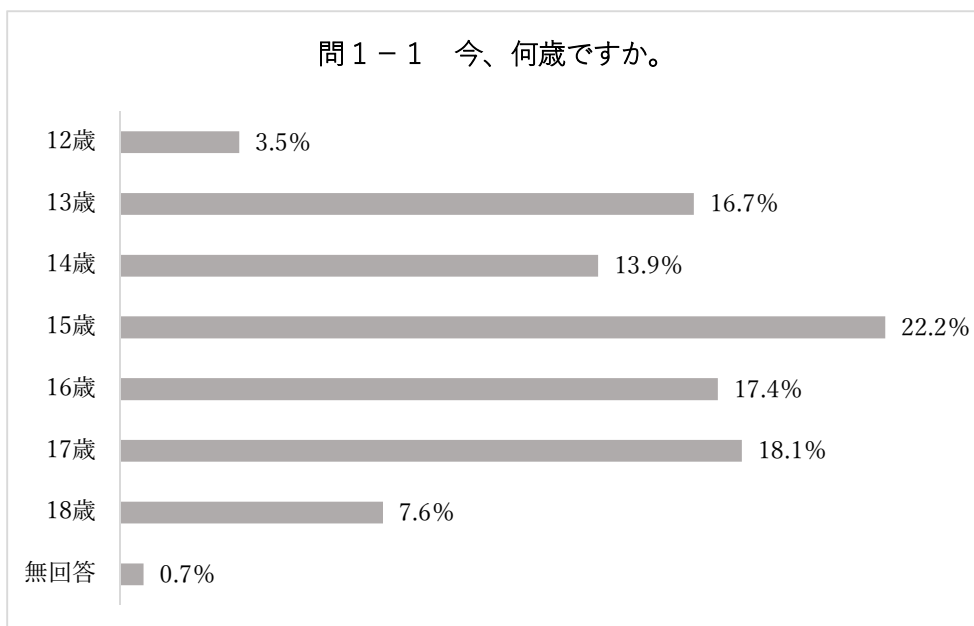
- (1) 調査対象 令和5年12月時点での児童扶養手当受給者（全部支給・一部支給）の子（中学生～18歳） 2,011人
- (2) 調査期間 令和5年12月19日（火）から令和6年1月31日（水）まで
- (3) 調査方法 調査回答フォームの二次元コードを印刷した案内の郵送配布及び電子申請システムによる回収
- (4) 回答者 144人
- (5) 回答率 7.2%
- (6) 表示方法 ① 図表中の「n」は、各設問に該当する回答者の総数であり、回答率（%）の母数を表している。
② 回答率（%）は、小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

3 調査結果

(1) ひとり親家庭子どもの状況について〔問1〕

ア 回答者の年齢〔問1-1〕

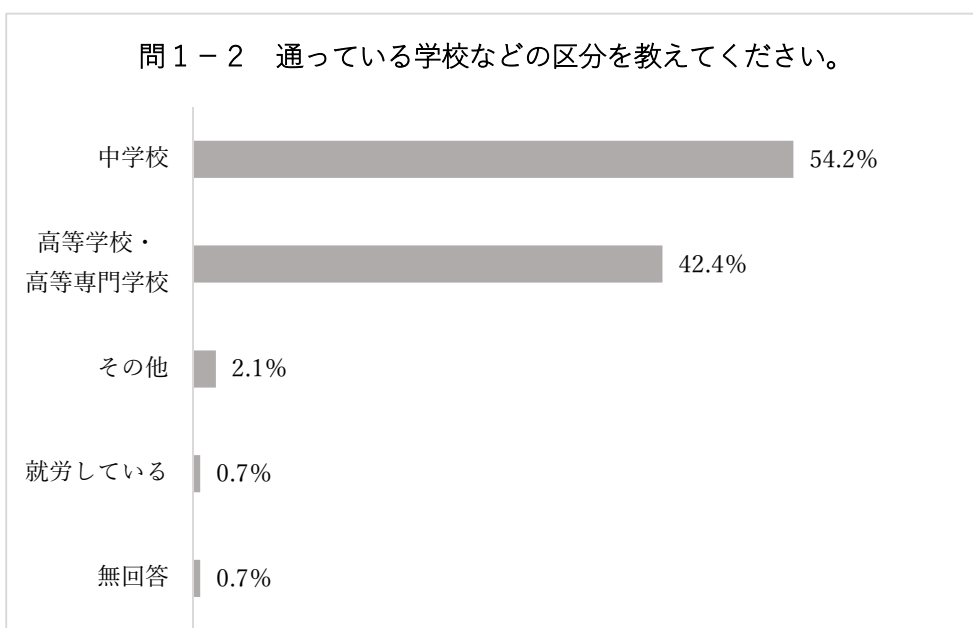
15歳が22.2%と最も多く、次いで17歳、16歳が多い。〔n=144〕



12歳5件(3.5%)、13歳24件(16.7%)、14歳20件(13.9%)、
15歳32件(22.2%)、16歳25件(17.4%)、17歳26件(18.1%)、
18歳11件(7.6%)、無回答1件(0.7%)

イ 回答者の就学・就業状況〔問1-2〕

中学校が54.2%と最も多く、次いで高等学校・高等専門学校が多い。
〔n=144〕

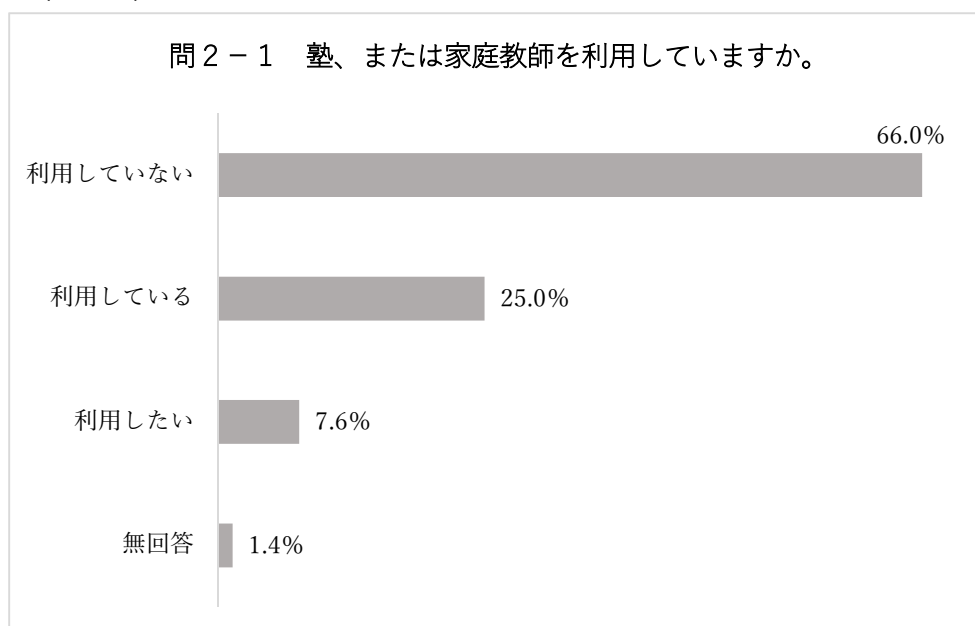


中学校78件(54.2%)、高等学校・高等専門学校(42.4%)61件、
その他3件(2.1%)、就労している1件(0.7%)、無回答1件(0.7%)

(2) 学習について〔問2〕

ア 塾、または家庭教師の利用〔問2-1〕

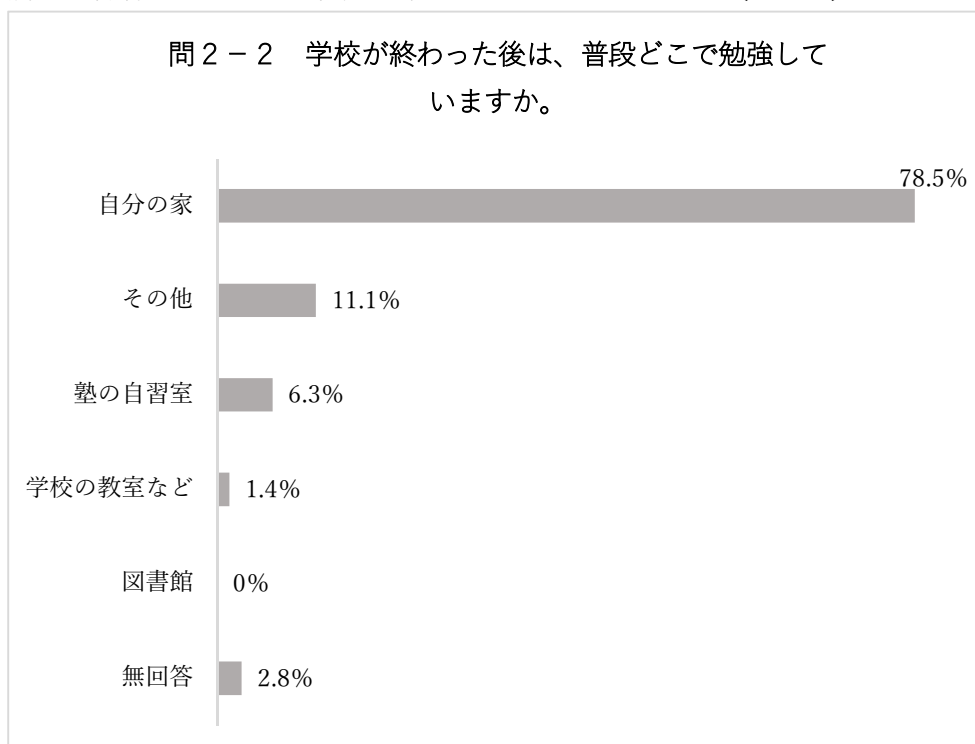
「利用していない」が66.0%と最も多く、次いで「利用している」が多い。〔n=144〕



利用していない 95 件 (66.0%)、利用している 36 件 (25.0%)、
利用したい 11 件 (7.6%)、無回答 2 件 (1.4%)

イ 勉強をする場所について〔問2-2〕

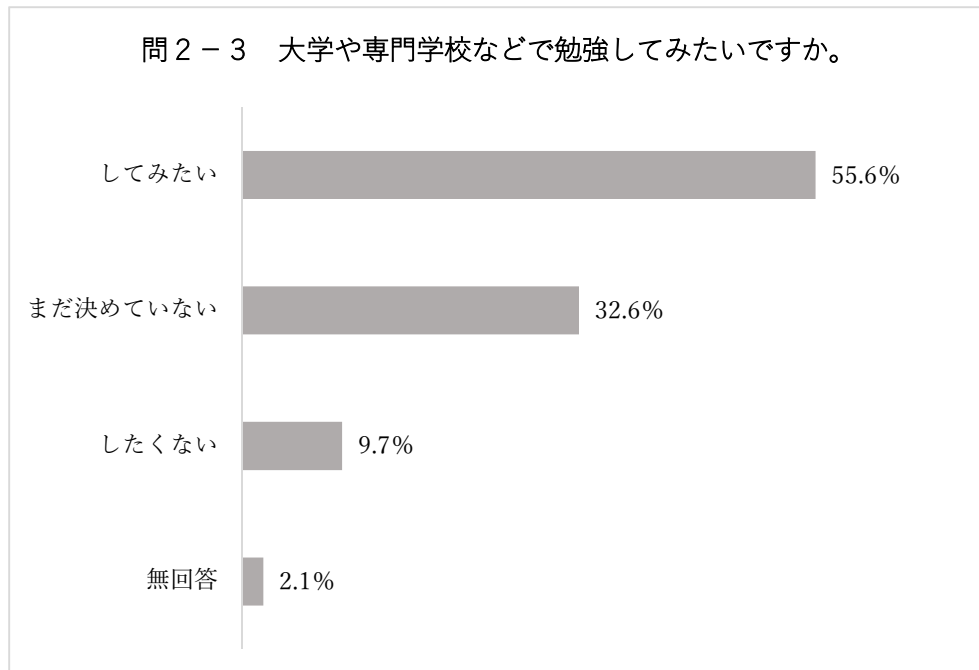
調査回答者においては、自分の家が78.5%であった。〔n=144〕



自分の家 113 件 (78.5%)、その他 16 件 (11.1%)、塾の自習室 9 件 (6.3%)、
学校の教室など 2 件 (1.4%)、図書館 0 件 (0%)、無回答 4 件 (2.8%)

ウ 進学希望について〔問２－３〕

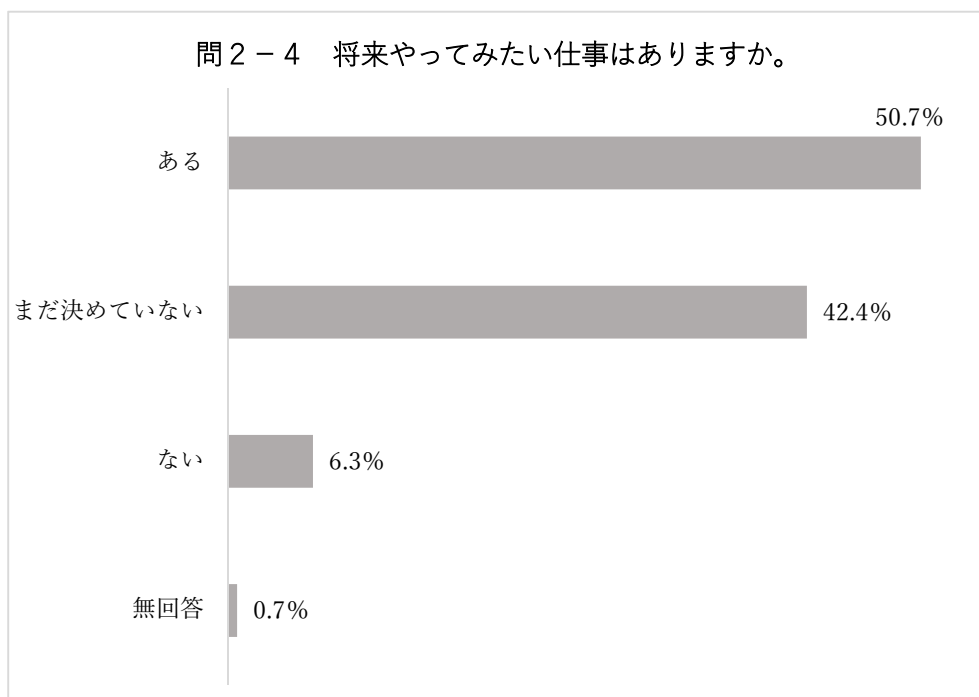
「してみたい」が55.6%と最も多く、次いで「まだ決めていない」が多い。〔n=144〕



してみたい 80 件 (55.6%)、まだ決めていない 47 件 (32.6%)、
してみたくない 14 件 (9.7%)、無回答 3 件 (2.1%)

エ 将来やってみたい仕事について〔問２－４〕

調査回答者においては、「ある」が50.7%であった。〔n=144〕

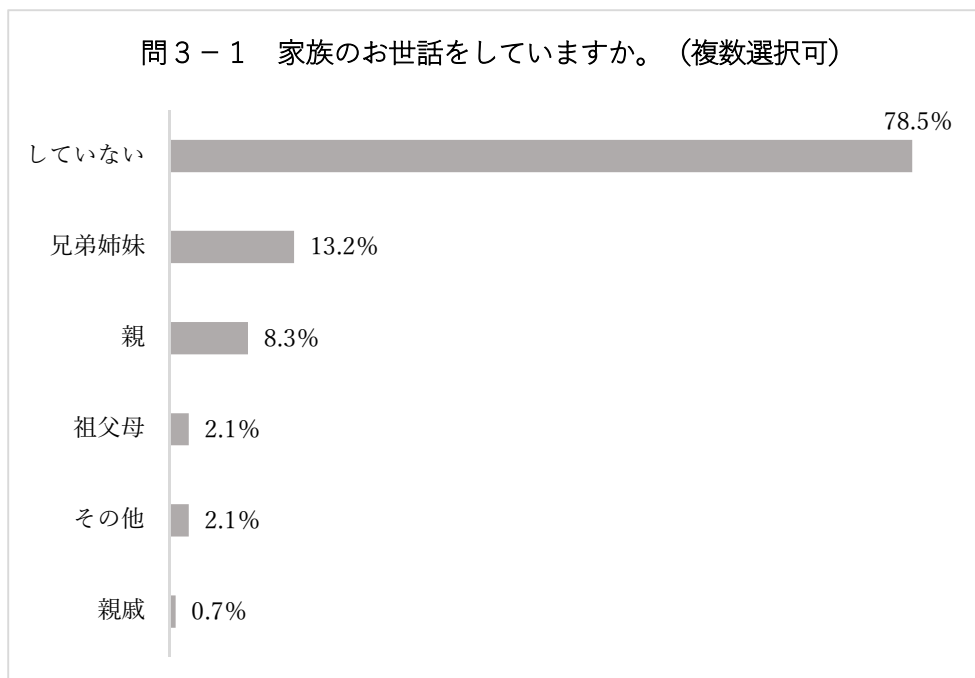


ある 73 件 (50.7%)、まだ決めていない 61 件 (42.4%)、ない 9 件 (6.3%)、
無回答 1 件 (0.7%)

(3) 家族の世話と家事について〔問3〕

ア 家族の世話をしているかどうか〔問3-1〕

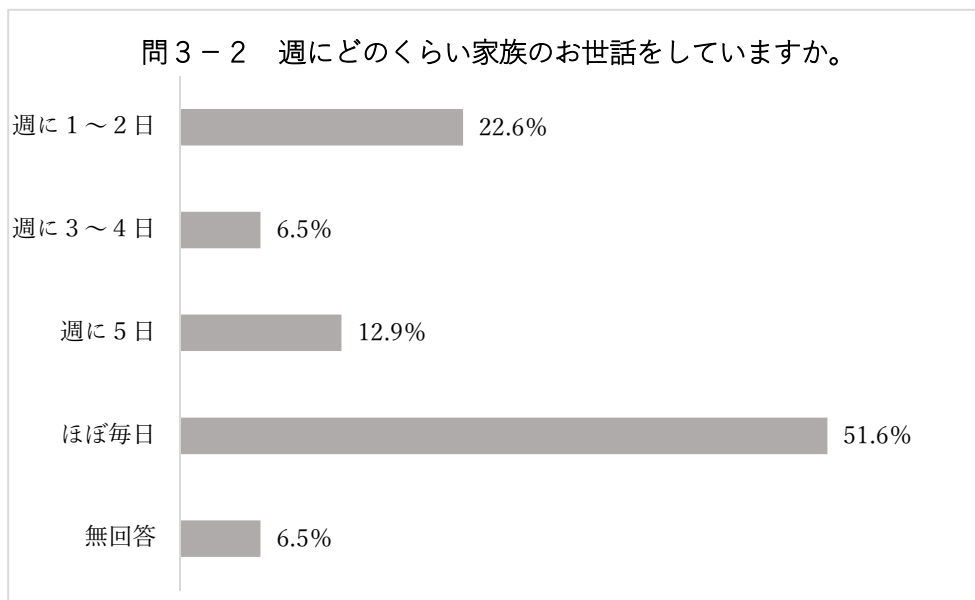
調査回答者においては、「していない」が78.5%であった。〔n=144〕



していない 113 件 (78.5%)、兄弟姉妹 19 件 (13.2%)、親 12 件 (8.3%)、
祖父母 3 件 (2.1%)、その他 3 件 (2.1%)、親戚 1 件 (0.7%)

イ 1 週間あたりの家族の世話について〔問3-2〕

ほぼ毎日が51.6%と最も多く、次いで週1～2日が多い。〔n=31〕

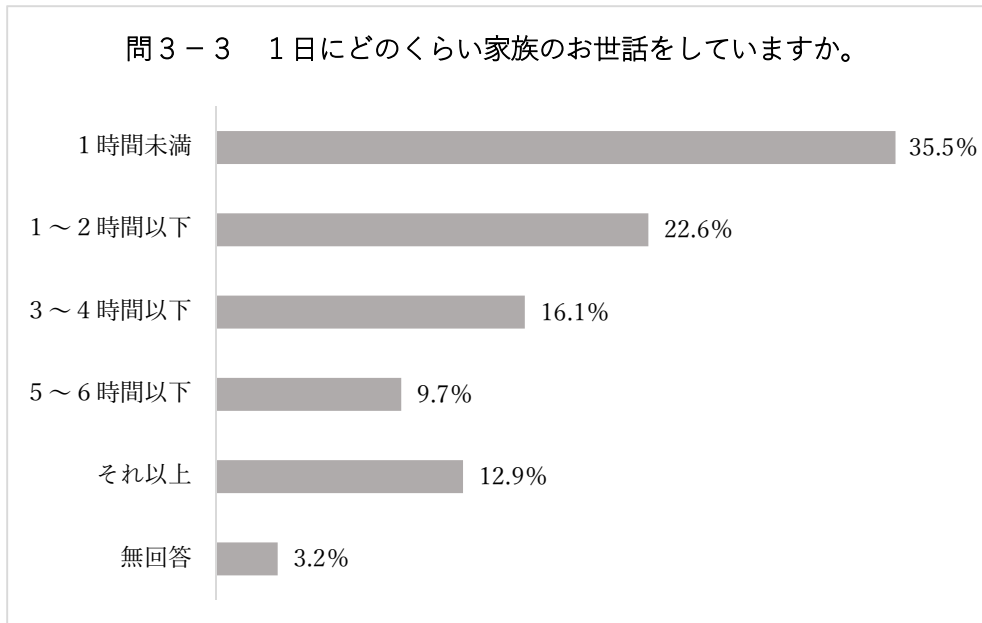


週に1～2日 7 件 (22.6%)、週に3～4日 2 件 (6.5%)、
週に5日 4 件 (12.9%)、ほぼ毎日 16 件 (51.6%)、無回答 2 件 (6.5%)

【n は本調査の回答者 144 人から、問3-1 で「していない」を選択した者を除いた数】

ウ 1日あたりの家族の世話について〔問3-3〕

1時間未満が35.5%と最も多く、次いで1～2時間以下が多い。〔n=31〕

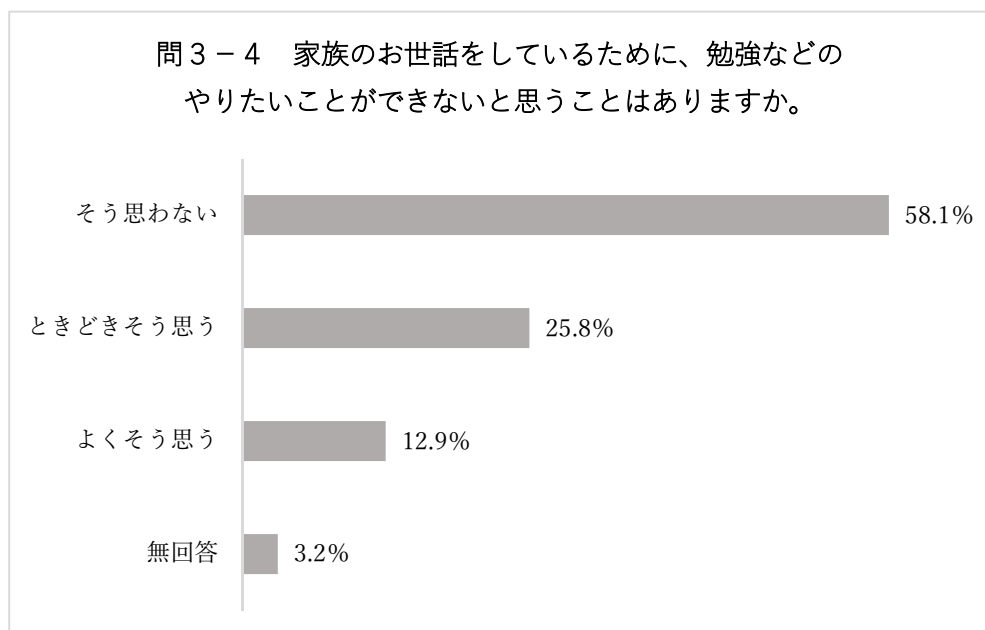


1時間未満 11件 (35.5%)、1～2時間以下 7件 (22.6%)、
3～4時間以下 5件 (16.1%)、5～6時間以下 3件 (9.7%)、
それ以上 4件 (12.9%)、無回答 1件 (3.2%)

【nは本調査の回答者144人から、問3-1で「していない」を選択した者を除いた数】

エ 家族の世話による制限について〔問3-4〕

調査回答者においては、「そう思わない」が58.1%であった。〔n=31〕

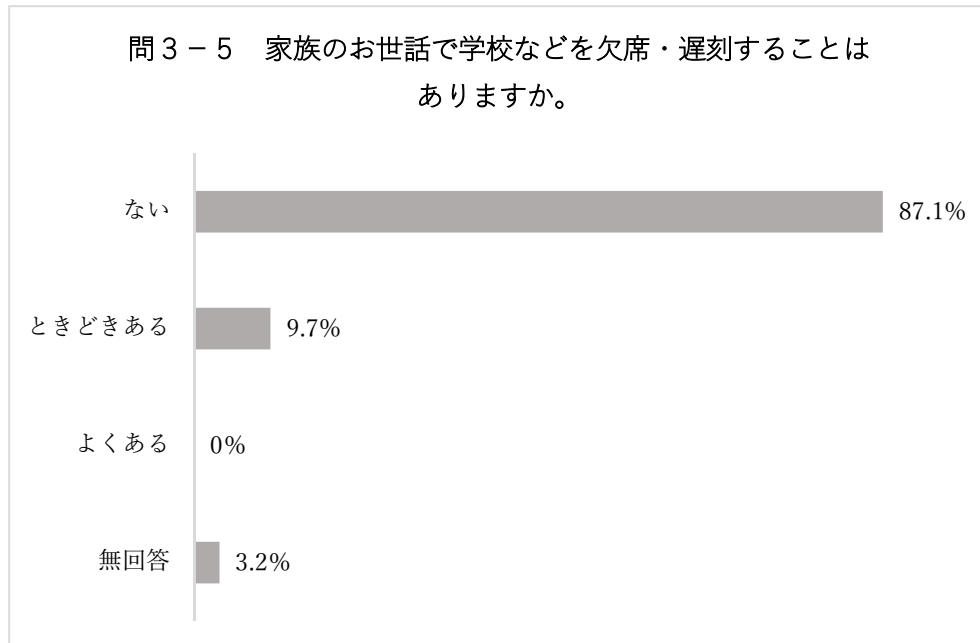


そう思わない 18件 (58.1%)、ときどきそう思う 8件 (25.8%)、
よくそう思う 4件 (12.9%)、無回答 1件 (3.2%)

【nは本調査の回答者144人から、問3-1で「していない」を選択した者を除いた数】

オ 家族の世手で学校を欠席・遅刻することがあるか〔問3-5〕

調査回答者においては、「ない」が87.1%であった。〔n=31〕

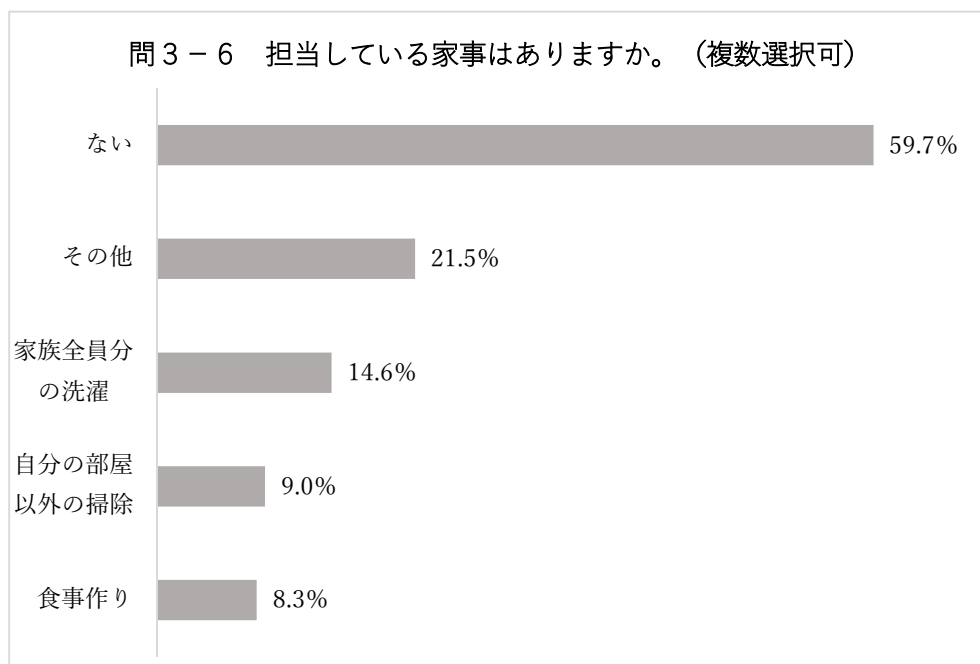


ない 27 件 (87.1%)、ときどきある 3 件 (9.7%)、よくある 0 件 (0%)、無回答 1 件 (3.2%)

【n は本調査の回答者 144 人から、問3-1 で「していない」を選択した者を除いた数】

カ 家事について〔問3-6〕

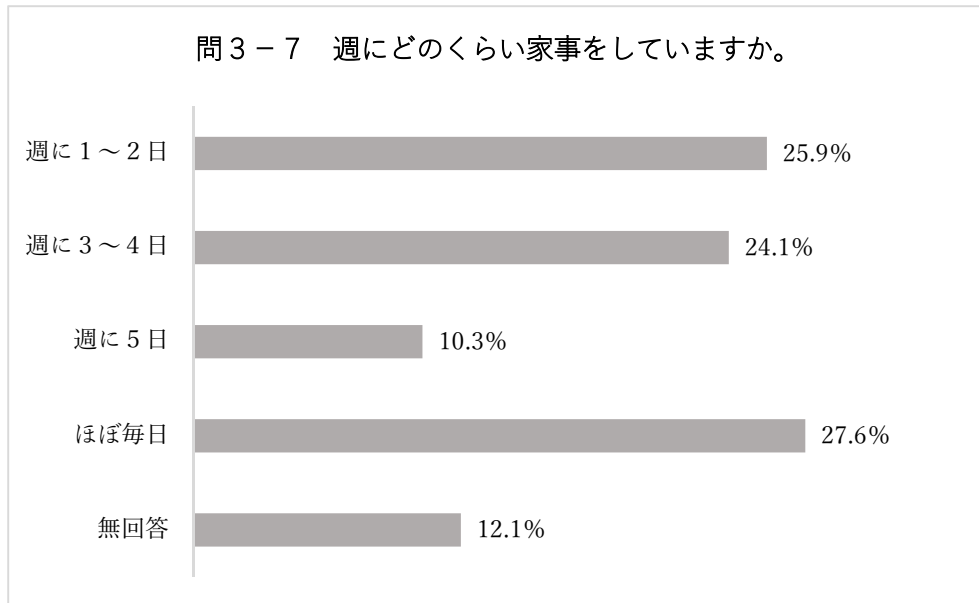
「ない」が59.7%と最も多く、次いで「その他」が多い。〔n=144〕



ない 86 件 (59.7%)、その他 31 件 (21.5%)、家族全員分の洗濯 21 件 (14.6%)、自分の部屋以外の掃除 13 件 (9.0%)、食事作り 12 件 (8.3%)

キ 1週間あたりの家事について〔問3-7〕

ほぼ毎日が27.6%と最も多く、次いで週に1～2日が多い。〔n=58〕

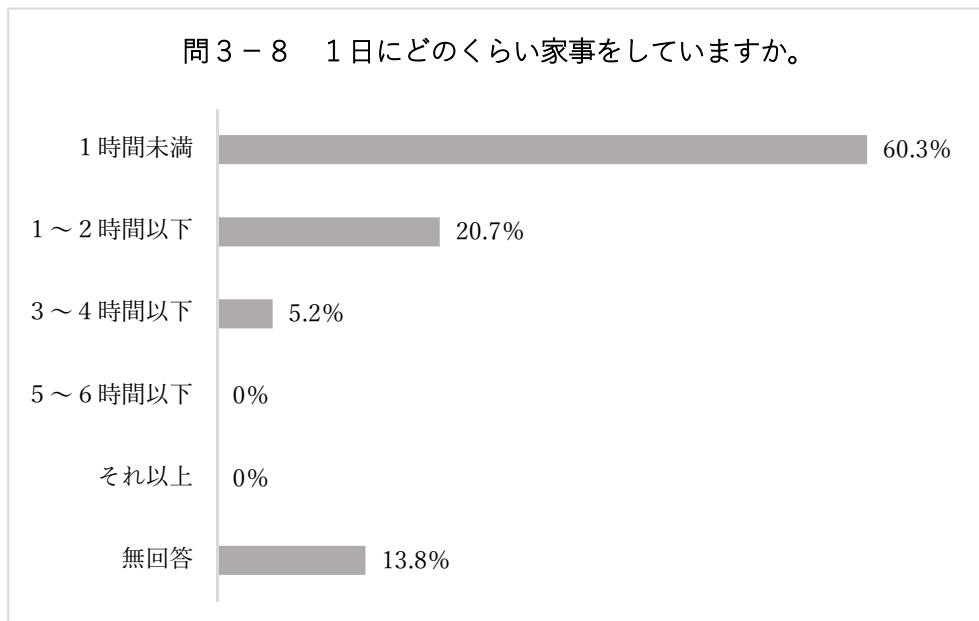


週に1～2日 15件 (25.9%)、週に3～4日 14件 (24.1%)、
週に5日 6件 (10.3%)、ほぼ毎日 16件 (27.6%)、無回答 7件 (12.1%)

【nは本調査の回答者144人から、問3-6で「ない」を選択した者を除いた数】

ク 1日あたりの家事について〔問3-8〕

調査回答者においては、1時間未満が60.3%であった。〔n=58〕

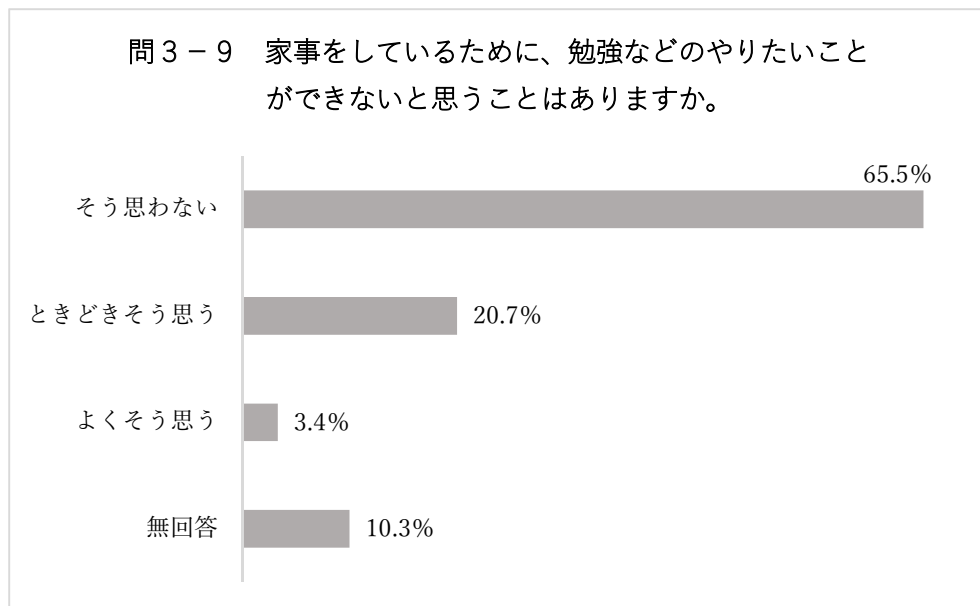


1時間未満 35件 (60.3%)、1～2時間以下 12件 (20.7%)、
3～4時間以下 3件 (5.2%)、5～6時間以下 0件 (0%)、
それ以上 0件 (0%)、無回答 8件 (13.8%)

【nは本調査の回答者144人から、問3-6で「ない」を選択した者を除いた数】

ケ 家族の世話による制限について〔問3-9〕

調査回答者においては、「そう思わない」が65.5%であった。〔n=58〕

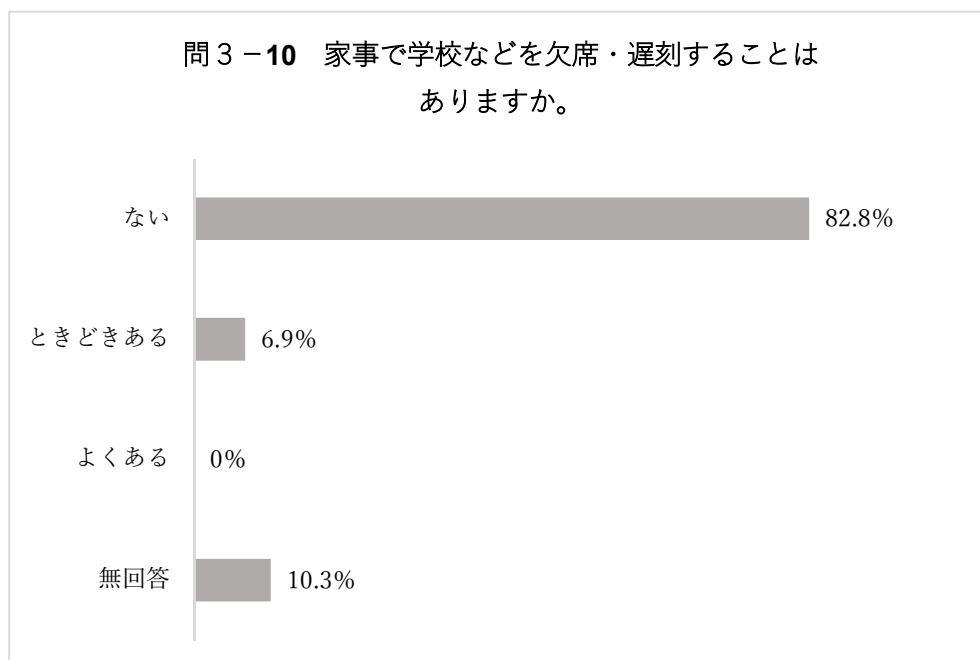


そう思わない 38 件 (65.5%)、ときどきそう思う 12 件 (20.7%)、よくそう思う 2 件 (3.4%)、無回答 6 件 (10.3%)

【n は本調査の回答者 144 人から、問3-6で「ない」を選択した者を除いた数】

コ 家事で学校を欠席・遅刻することがあるか〔問3-10〕

調査回答者においては、「ない」が82.8%であった。〔n=58〕

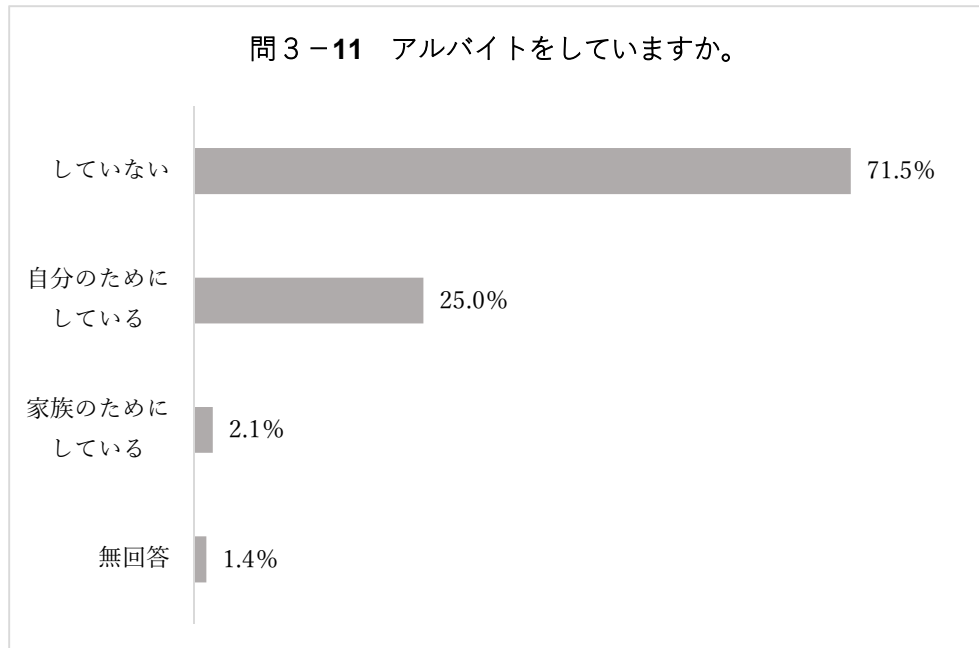


ない 48 件 (82.8%)、ときどきある 4 件 (6.9%)、よくある 0 件 (0%)、無回答 6 件 (10.3%)

【n は本調査の回答者 144 人から、問3-6で「ない」を選択した者を除いた数】

ター1 アルバイトについて〔問3-11〕

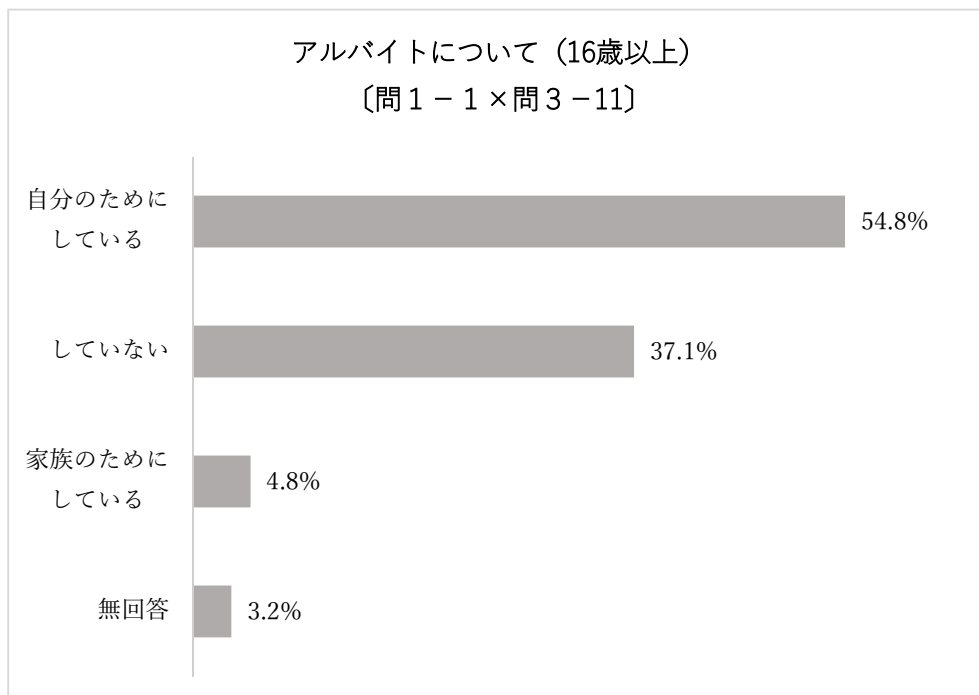
調査回答者においては、「していない」が71.5%であった。〔n=144〕



していない 103 件 (71.5%)、自分のためにしている 36 件 (25.0%)、
家族のためにしている 3 件 (2.1%)、無回答 2 件 (1.4%)

ター2 16歳以上のアルバイトについて〔問1-1×問3-11〕

16歳以上の回答者においては、アルバイトをしている割合が50%を超える結果となった。〔n=62〕



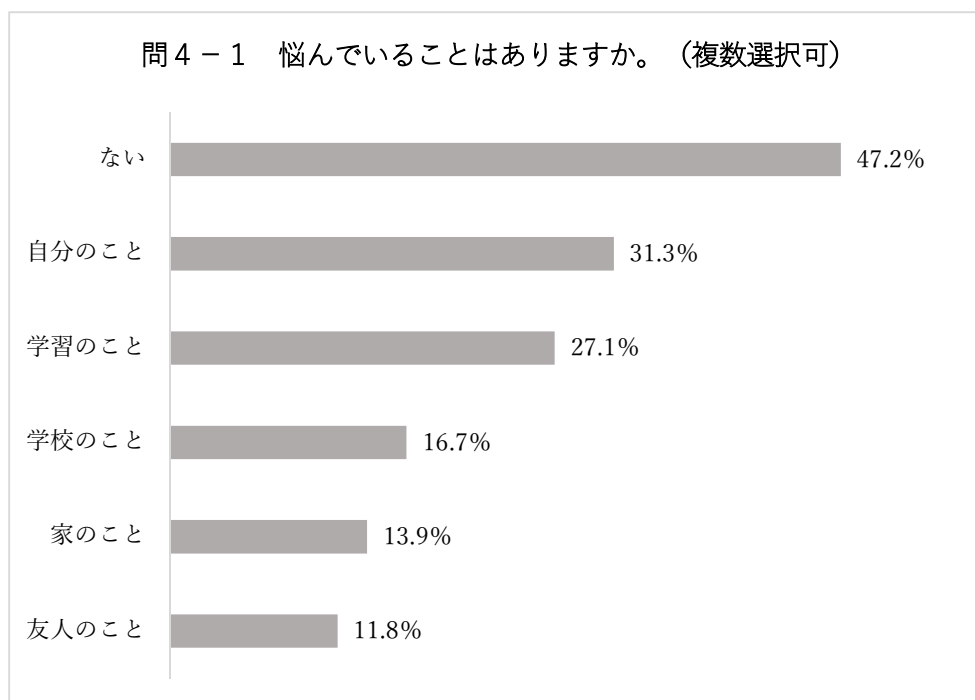
自分のためにしている 34 件 (54.8%)、していない 23 件 (37.1%)、
家族のためにしている 3 件 (4.8%)、無回答 2 件 (3.2%)

【n は問 1-1 で「16 歳以上」を選択した者の数】

(4) 生活について〔問4〕

ア 悩みについて〔問4－1〕

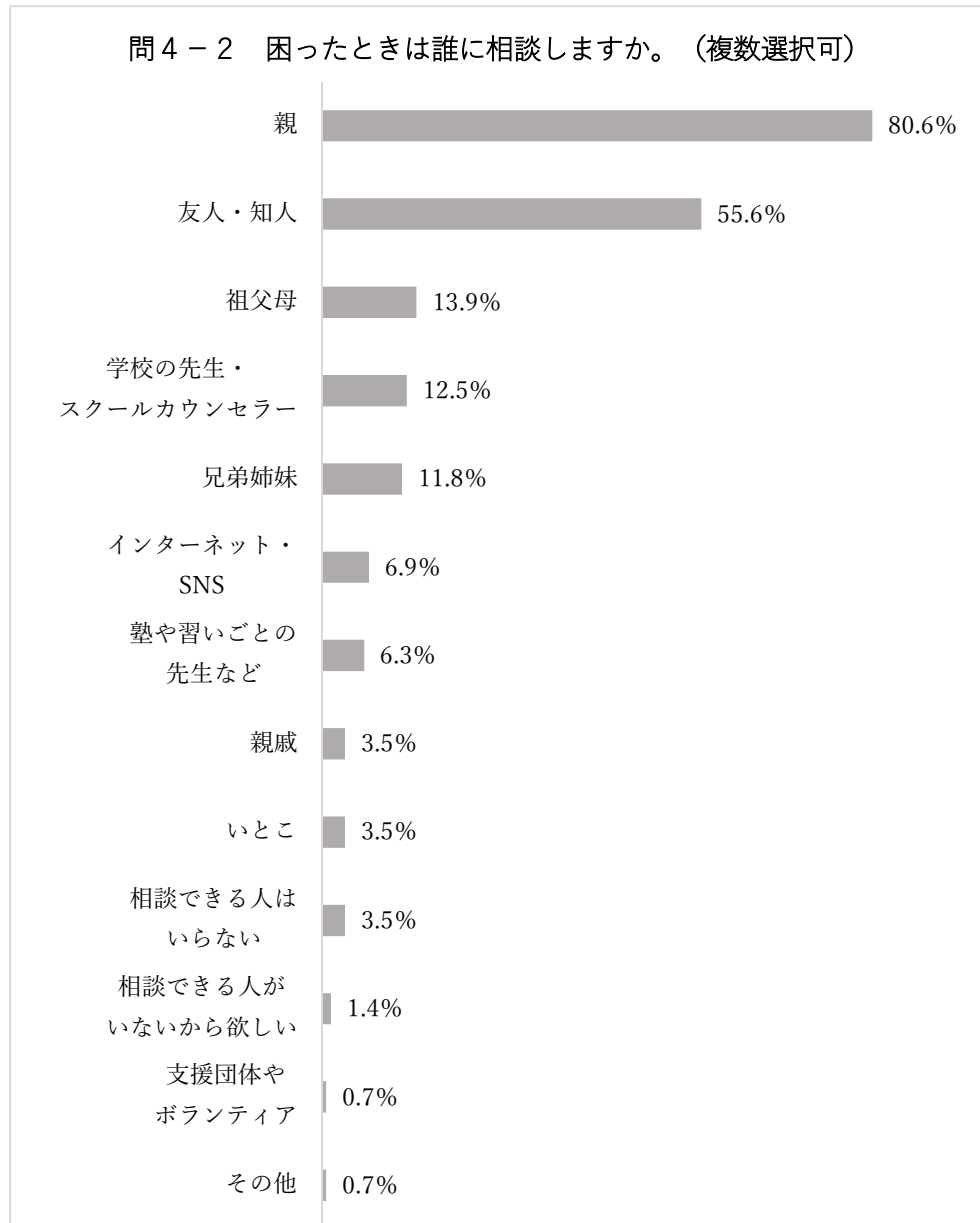
「ない」が47.2%と最も多く、次いで「自分のこと」が多い。〔n=144〕



ない 68 件 (47.2%)、自分のこと 45 件 (31.3%)、
学習のこと 39 件 (27.1%)、学校のこと 24 件 (16.7%)、
家のこと 20 件 (13.9%)、友人のこと 17 件 (11.8%)

イ 相談先について〔問４－２〕

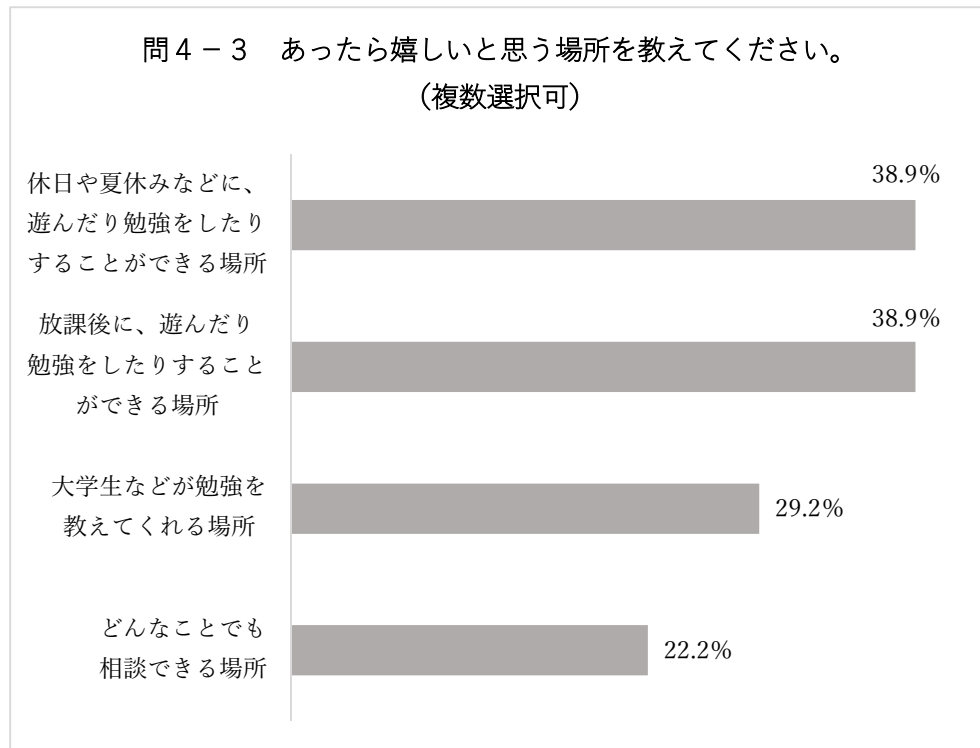
親が 80.6%と最も多く、次いで友人・知人が多い。〔n=144〕



親 116 件（80.6%）、友人・知人 80 件（55.6%）、祖父母 20 件（13.9%）、
学校の先生・スクールカウンセラー 18 件（12.5%）、
兄弟姉妹 17 件（11.8%）、インターネット・SNS 10 件（6.9%）、
塾や習いごとの先生など 9 件（6.3%）、親戚 5 件（3.5%）、
いところ 5 件（3.5%）、相談できる人はいない 5 件（3.5%）、
相談できる人がいないから欲しい 2 件（1.4%）、
支援団体やボランティア 1 件（0.7%）、その他 1 件（0.7%）

ウ 希望する施設〔問４－３〕

「休日や夏休みなどに、遊んだり勉強をしたりすることができる場所」と、放課後に、遊んだり勉強をしたりすることができる場所」が38.9%と最も多く、次いで「大学生などが勉強を教えてくれる場所」が多い。〔n=144〕



休日や夏休みなどに、遊んだり勉強をしたりすることができる場所 56 件 (38.9%)、放課後に、遊んだり勉強をしたりすることができる場所 56 件 (38.9%)、大学生などが勉強を教えてくれる場所 42 件 (29.2%)、どんなことでも相談できる場所 32 件 (22.2%)

【回答選択肢に「その他（自由記述）」なし】

エ 日常の悩みについて（自由意見）〔問４－４〕

〔n=26〕

【１つの回答で複数に分類される回答があるため、n と分類件数に差異あり】

問４－４ 日々の生活のことで困っていることがあったら書いてください。	
分類	記述内容
暮らしの悩み (6)	・ 食事の量が少ない。(1) ・ 妹に障害があるため大変。(1) ・ 大変ですがやるしかないです。(1) ・ 交通が不便。(1) ・ ストレスでお腹が痛くなることです。(1) ・ 持病がある。(1)
経済の悩み (6)	・ 大学の費用。(2) ・ 欲しいものを買って貰えない。(1) ・ 家のお金が足りないことが、日々気になっています。(1) ・ 車がないので旅行に行けない。車を買うお金がなく、養育費も支払われていない。もっとお金の給付を増やして欲しい。(1) ・ 通学に履く運動靴の支援があると助かる。体育の授業や通学で毎日履くので古くなり、小 5 の時から三年間大切に履いています。眼鏡の支援も毎年 2 月か 3 月にあると助かります。部活や体育の授業で痛むこともあるし、毎日使うものなので、歪んできて、これ以上直すと折れますと眼鏡屋に言われて、曲がったまま使用しています。新学期の写真撮影の時に曲がった眼鏡よりも、自分の度数に合う新しい気持ちの良い眼鏡なら、どの席でも黒板が見えるし安心して学校生活が送れる。せめて義務教育中の中学生のあいだの 3 年間の支援で良いので、眼鏡と運動靴を。(1)
学校生活の悩み (5)	・ 人と関わり合うことが苦手なので、通信制の学校に通うのも精一杯。進路が不安。(1) ・ 成績があがらない。(1) ・ スクールゾーンのガードレールがないから取り付けて欲しい。(1) ・ 通学路の坂が多くて登校中でも疲れる。(1) ・ 学校生活特に友人関係のトラブルで精神的に不安定である事。(1)
なし (10)	・ なし (10)

ひとり親家庭の子ども（小学生） ニーズ調査結果報告

1 調査目的

ひとり親家庭の子ども（小学生）のニーズを調査し、ひとり親家庭の子どもの現状及びどのような支援を求めているかを把握し、横須賀市として必要な支援策等を検討するための参考資料とすることを目的として、本調査を実施した。

2 実施概要

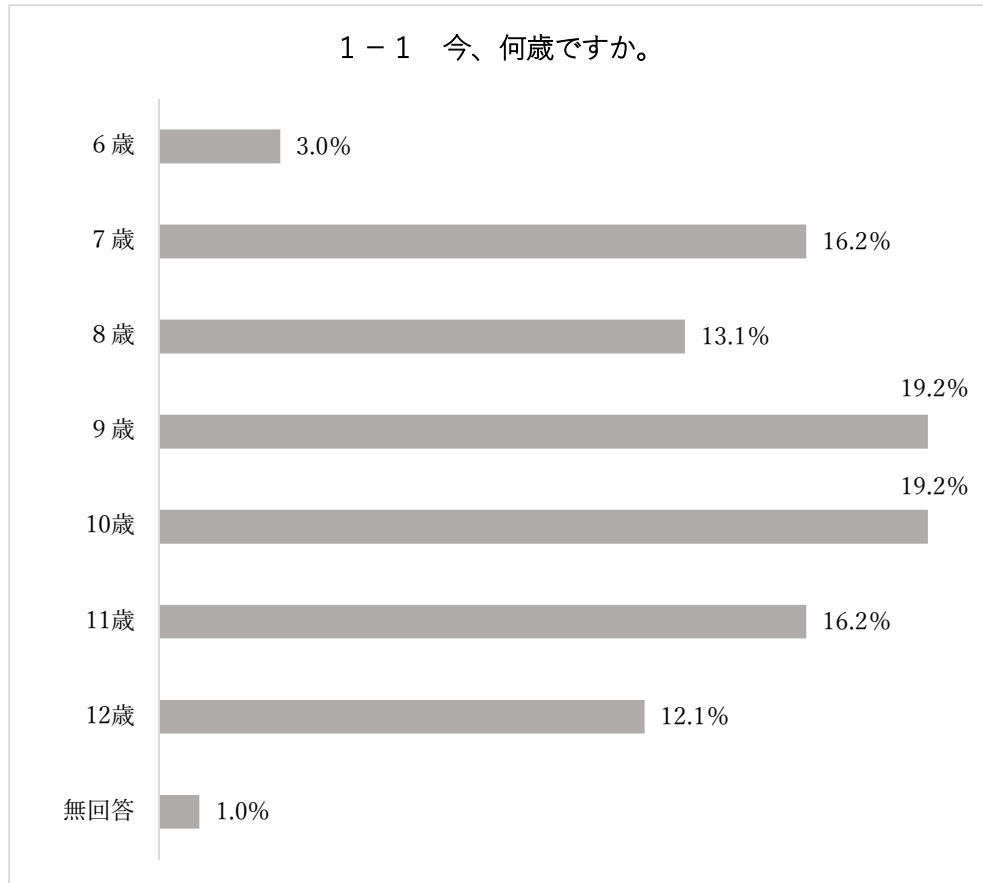
- (1) 調査対象 令和5年12月時点での児童扶養手当受給者（全部支給・一部支給）の子（小学生） 1, 306人
- (2) 調査期間 令和5年12月19日（火）から令和6年1月31日（水）まで
- (3) 調査方法 調査回答フォームの二次元コードを印刷した案内の郵送配布及び電子申請システムによる回収
- (4) 回答者 99人
- (5) 回答率 7.6%
- (6) 表示方法 ① 図表中の「n」は、各設問に該当する回答者の総数であり、回答率（%）の母数を表している。
② 回答率（%）は、小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

3 調査結果

(1) ひとり親家庭子どもの状況について〔問1〕

ア 回答者の年齢〔問1-1〕

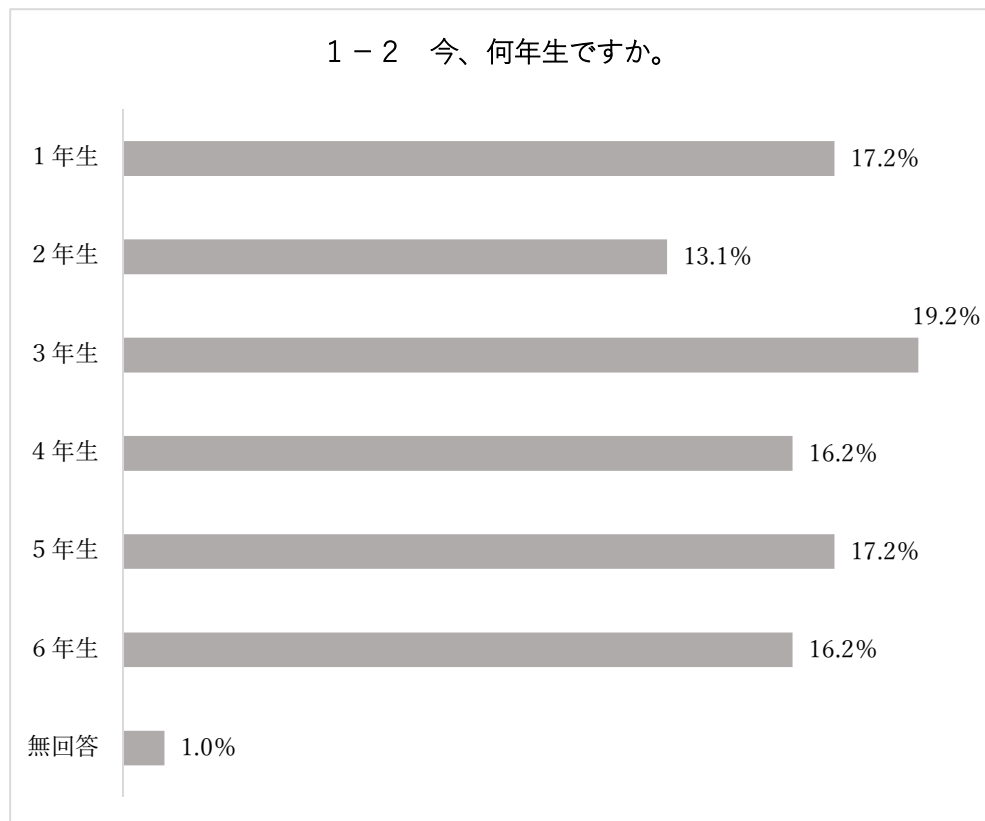
10歳と9歳が19.2%と最も多く、次いで11歳と7歳が多い。〔n=99〕



6歳3件(3.0%)、7歳16件(16.2%)、8歳13件(13.1%)、
9歳19件(19.2%)、10歳19件(19.2%)、11歳16件(16.2%)、
12歳12件(12.1%)、無回答1件(1.0%)

イ 回答者の学年について〔問 1－2〕

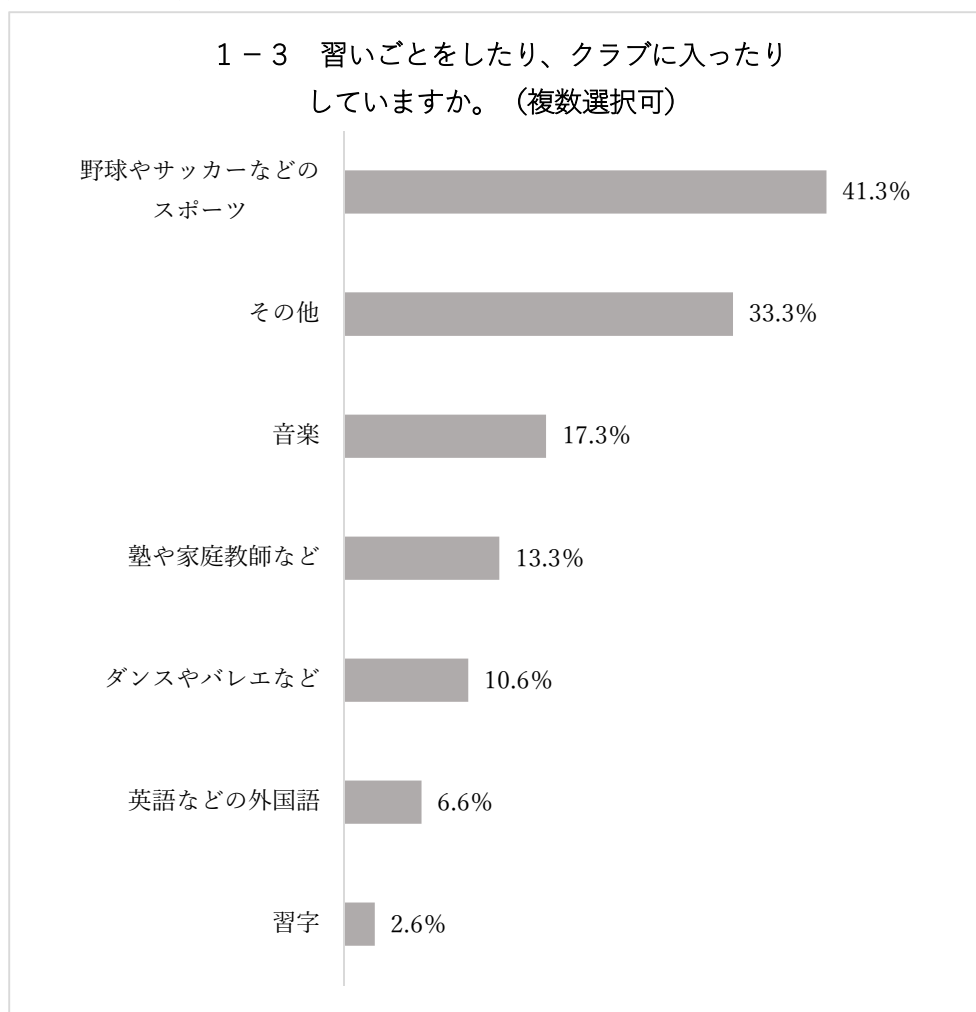
3 年生が 19.2%と最も多く、次いで 5 年生と 1 年生が多い。〔n=99〕



1 年生 17 件 (17.2%)、2 年生 13 件 (13.1%)、3 年生 19 件 (19.2%)、
4 年生 16 件 (16.2%)、5 年生 17 件 (17.2%)、6 年生 16 件 (16.2%)、
無回答 1 件 (1.0%)

ウ 習いごとについて [問 1-3]

野球やサッカーなどのスポーツが 31.3% と最も多く、次いで音楽が多い。
(その他を除く) [n=75]



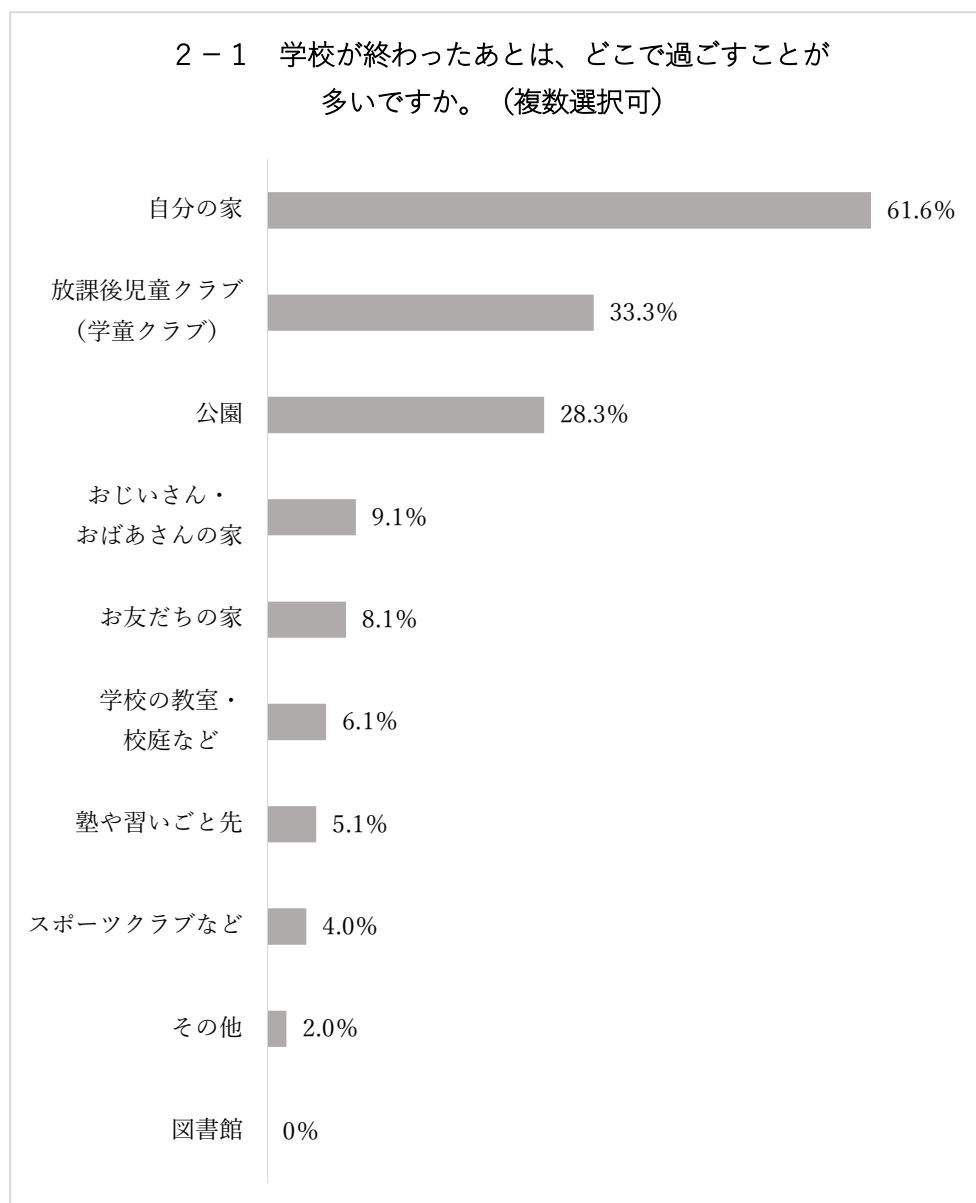
野球やサッカーなどのスポーツ 31 件 (41.3%)、その他 25 件 (33.3%)、
音楽 13 件 (17.3%)、塾や家庭教師など 10 件 (13.3%)、
ダンスやバレエなど 8 件 (10.6%)、英語などの外国語 5 件 (6.6%)、
習字 2 件 (2.6%)

【その他の内容については P84 を参照】

(2) 家庭や学習の環境について〔問2〕

ア 下校後を過ごす場所について〔問2-1〕

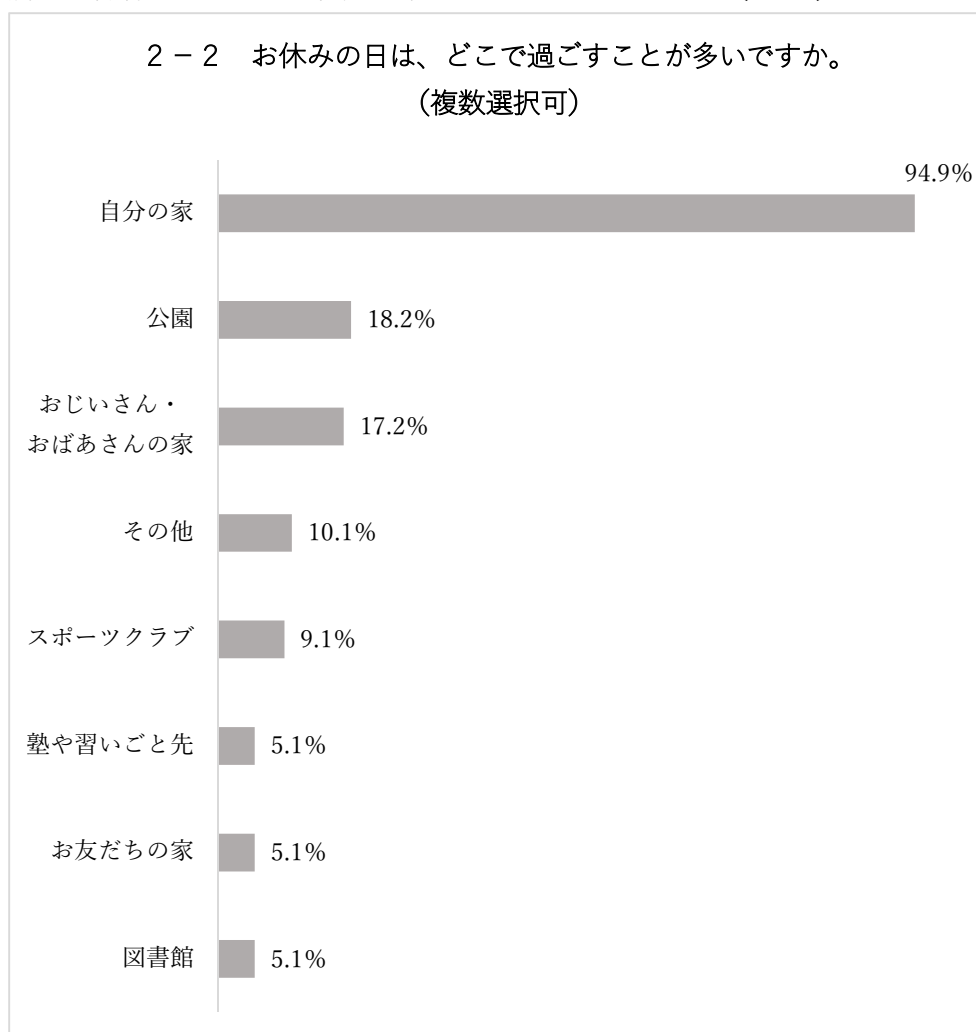
調査回答者においては、自分の家が61.6%であった。〔n=99〕



自分の家61件（61.6%）、放課後児童クラブ（学童クラブ）33件（33.3%）、公園28件（28.3%）、おじいさん・おばあさんの家9件（9.1%）、お友だちの家8件（8.1%）、学校の教室・校庭など6件（6.1%）、塾や習いごと先5件（5.1%）、スポーツクラブなど4件（4.0%）、その他2件（2.0%）、図書館0件（0%）

イ 休日を過ごす場所について〔問 2－2〕

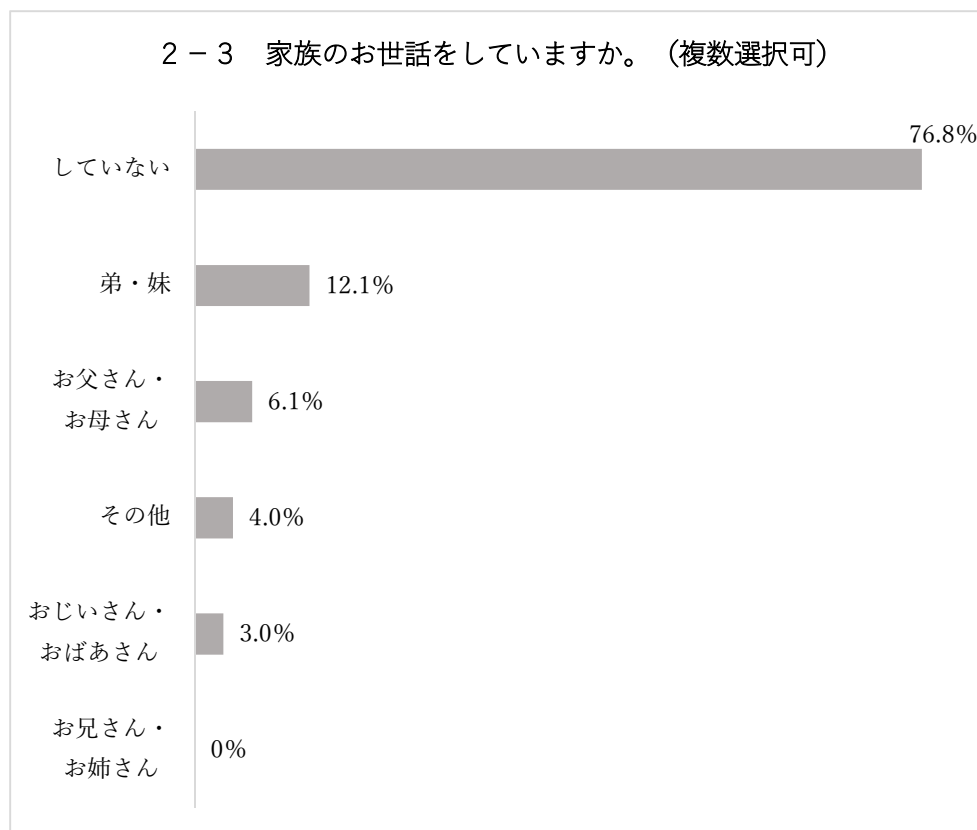
調査回答者においては、自分の家が 94.9%であった。〔n=99〕



自分の家 94 件 (94.9%)、公園 18 件 (18.2%)、
おじいさん・おばあさんなどの家 17 件 (17.2%)、その他 10 件 (10.1%)、
スポーツクラブ 9 件 (9.1%)、塾や習いごと先 5 件 (5.1%)、
お友だちの家 5 件 (5.1%)、図書館 5 件 (5.1%)

ウ 家族の世話をしているかどうか〔問２－３〕

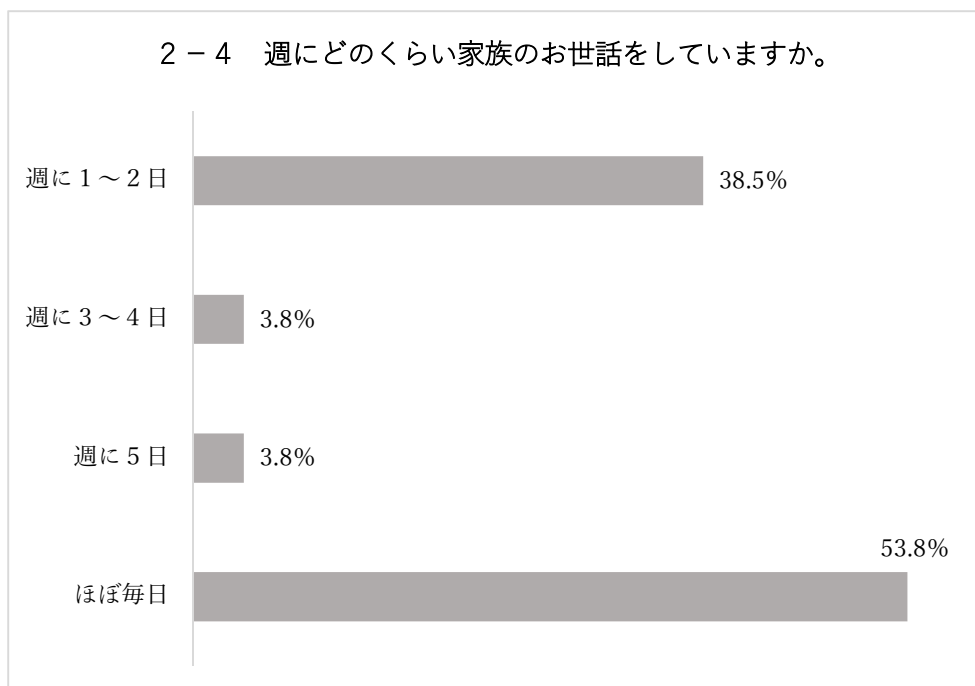
調査回答者においては、「していない」が76.8%であった。〔n=99〕



していない 76 件 (76.8%)、弟・妹 12 件 (12.1%)、
お父さん・お母さん 6 件 (6.1%)、その他 4 件 (4.0%)、
おじいさん・おばあさん 3 件 (3.0%)、お兄さん・お姉さん 0 件 (0%)

エ 1週間あたりの家族の世話について〔問2-4〕

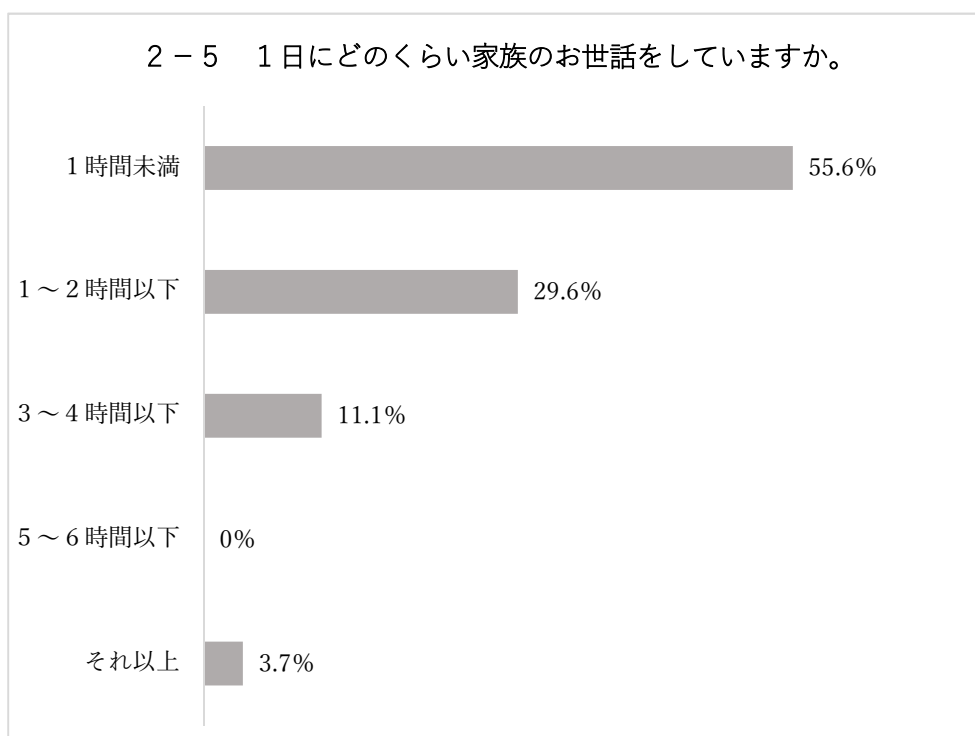
ほぼ毎日が53.8%と最も多く、次いで週1～2日が多い。〔n=26〕



週に1～2日 10件 (38.5%)、週に3～4日 1件 (3.8%)、
週に5日 1件 (3.8%)、ほぼ毎日 14件 (53.8%)

オ 1日あたりの家族の世話について〔問2-5〕

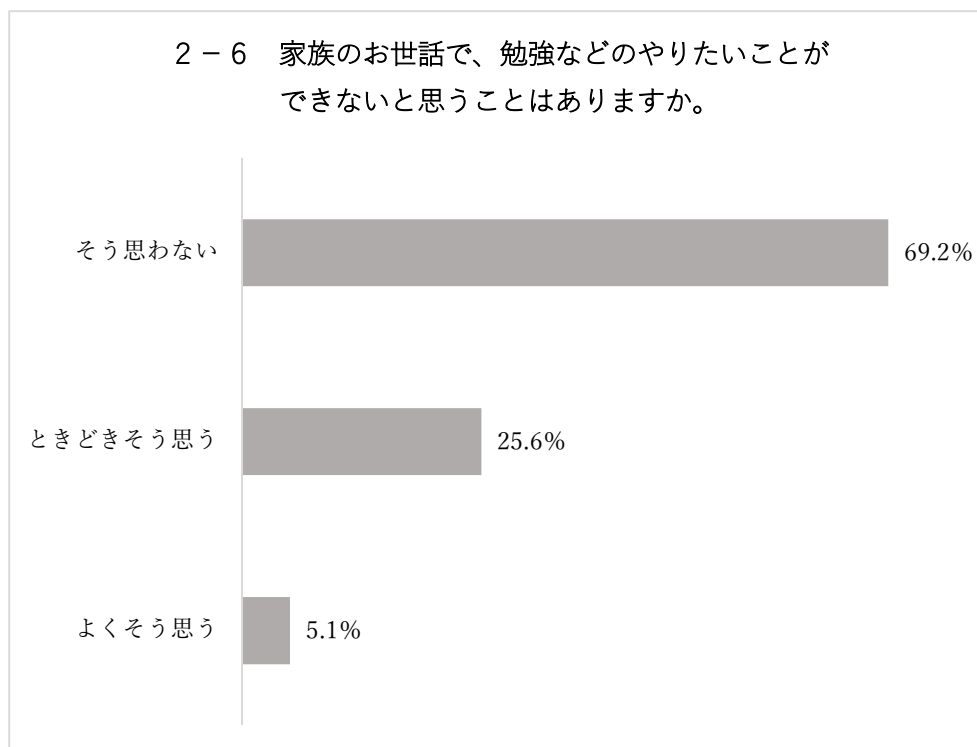
1時間未満が55.6%と最も多く、次いで1～2時間以下が多い。〔n=27〕



1時間未満 15件 (55.6%)、1～2時間以下 8件 (29.6%)、
3～4時間以下 3件 (11.1%)、5～6時間以下 0件 (0%)、
それ以上 1件 (3.7%)

カ 家族の世話による制限について〔問2－6〕

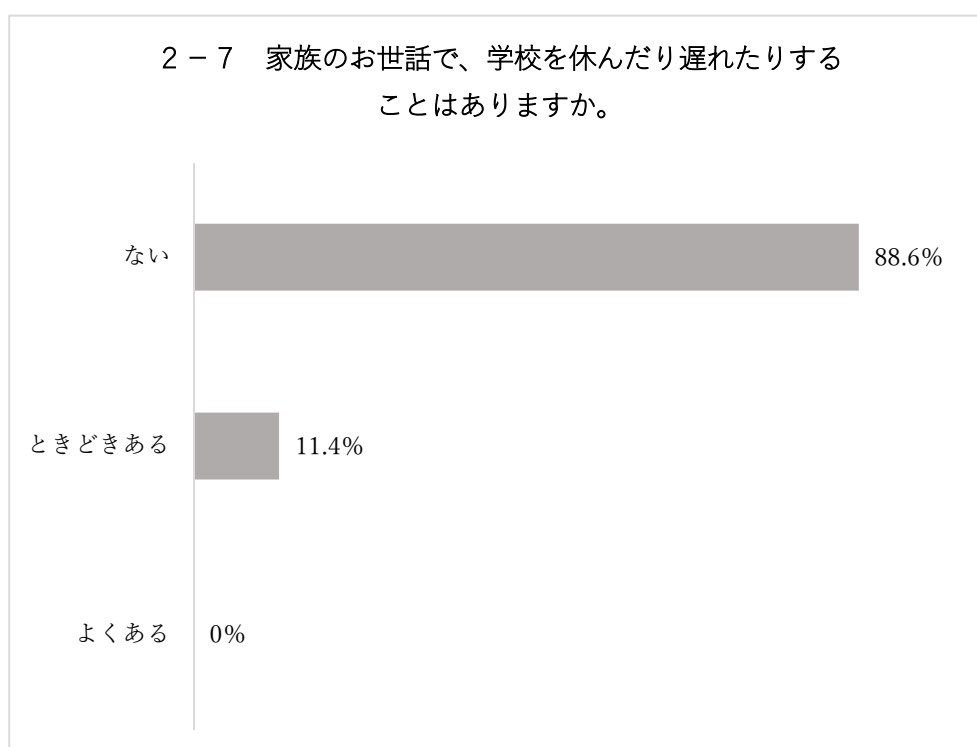
調査回答者においては、「そう思わない」が69.2％であった。〔n=39〕



そう思わない 27 件 (69.2%)、ときどきそう思う 10 件 (25.6%)、よくそう思う 2 件 (5.1%)

キ 家族の世話で学校を欠席・遅刻することがあるか〔問2－7〕

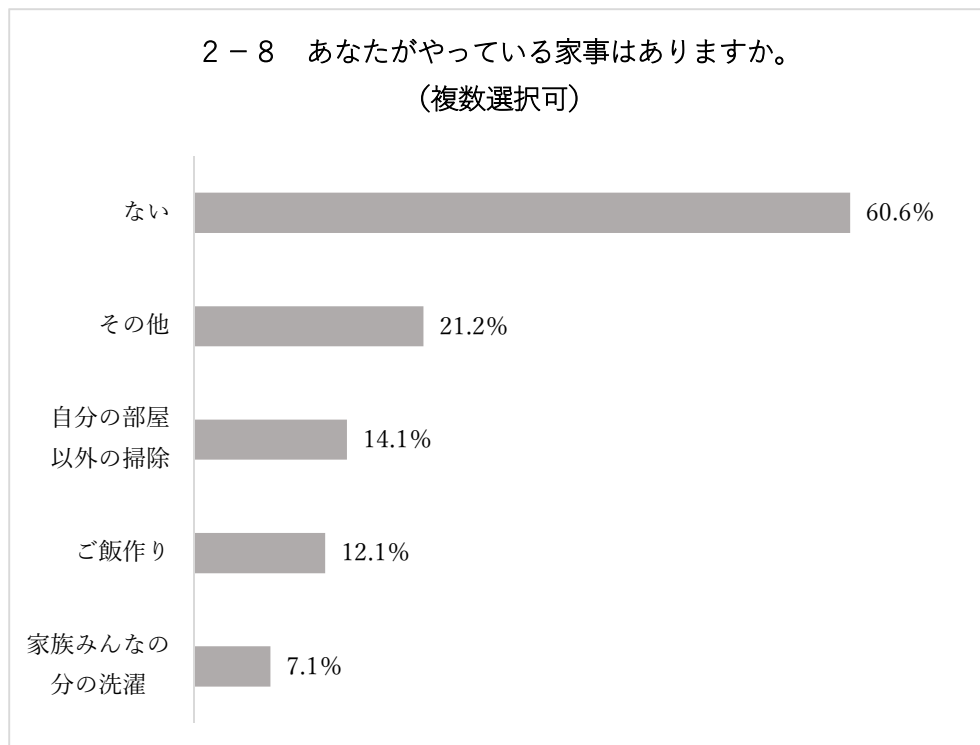
調査回答者においては、「ない」が88.6％であった。〔n=44〕



ない 39 件 (88.6%)、ときどきある 5 件 (11.4%)、よくある 0 件 (0%)

ク 家事について〔問2－8〕

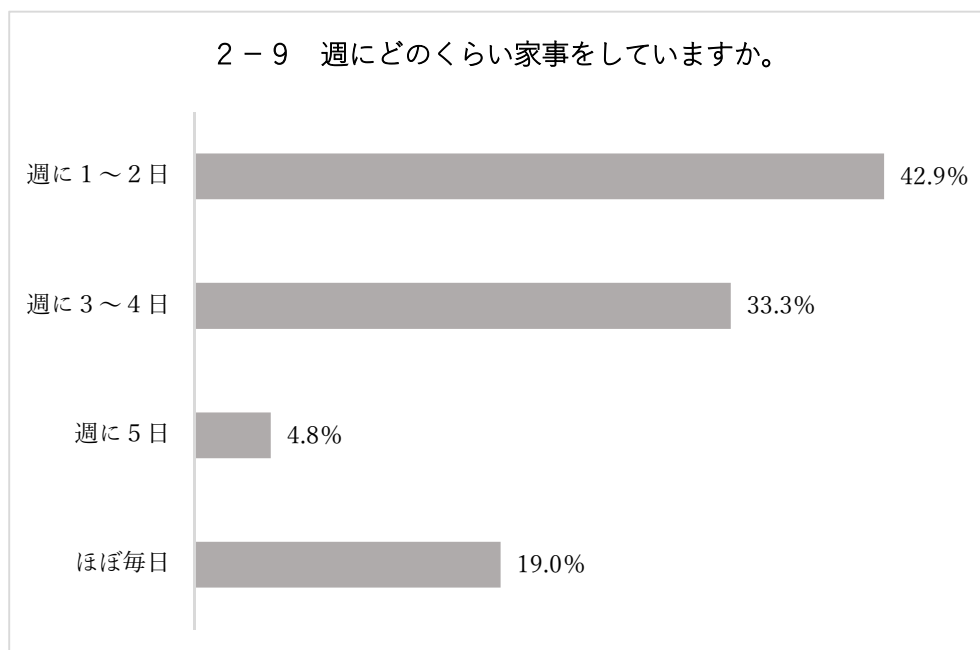
「ない」が60.6%と最も多く、次いで「その他」が多い。〔n=99〕



ない 60 件 (60.6%)、その他 21 件 (21.2%)、
自分の部屋以外の掃除 14 件 (14.1%)、ご飯作り 12 件 (12.1%)、
家族みんなの分の洗濯 7 件 (7.1%)

ケ 1週間あたりの家事について〔問2－9〕

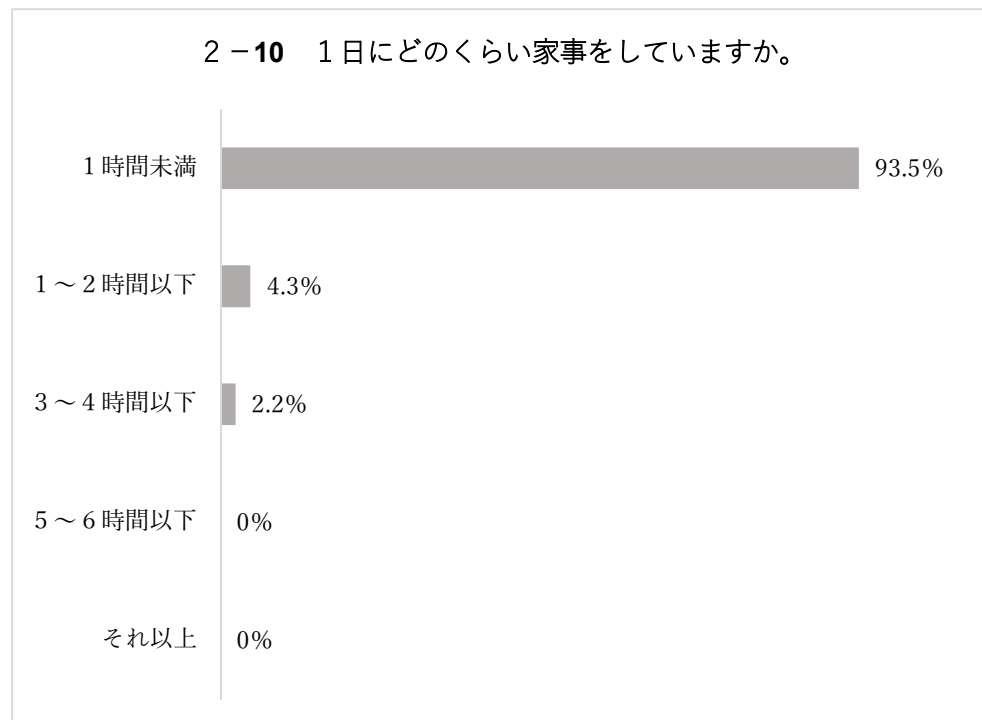
週に1～2日が42.9%と最も多く、次いで週に3～4日が多い。〔n=42〕



週に1～2日 18 件 (42.9%)、週に3～4日 14 件 (33.3%)、
週に5日 2 件 (4.8%)、ほぼ毎日 8 件 (19.0%)

コ 1日あたりの家事について〔問2-10〕

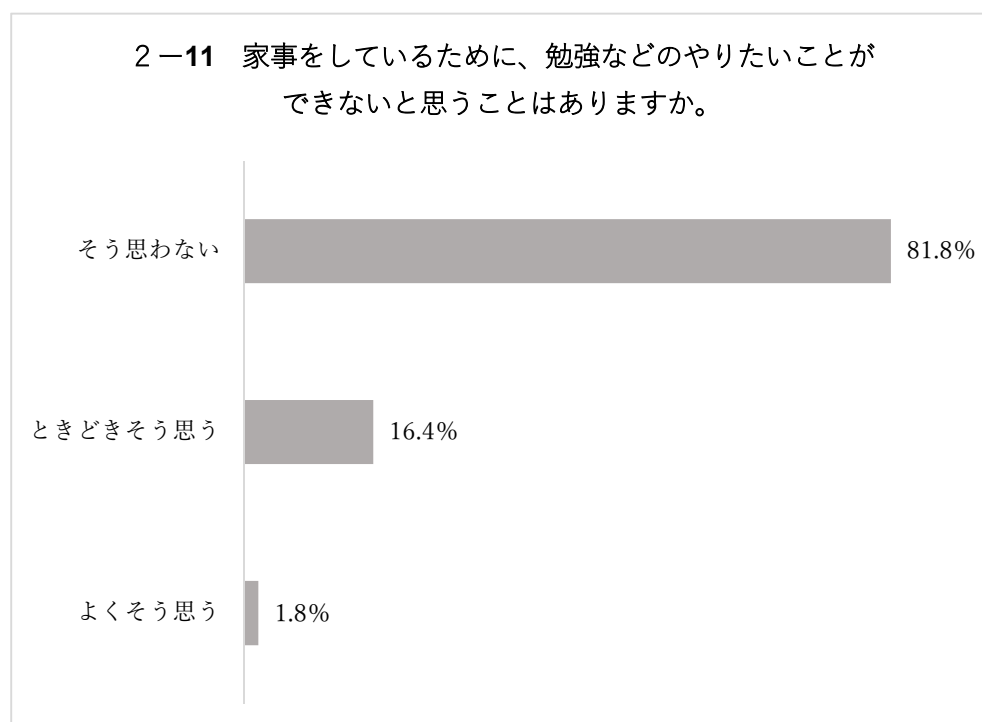
調査回答者においては、1時間未満が93.5%であった。〔n=46〕



1時間未満 43件 (93.5%)、1～2時間以下 2件 (4.3%)、
3～4時間以下 1件 (2.2%)、5～6時間以下 0件 (0%)、それ以上 0件 (0%)

サ 家族の世話による制限について〔問2-11〕

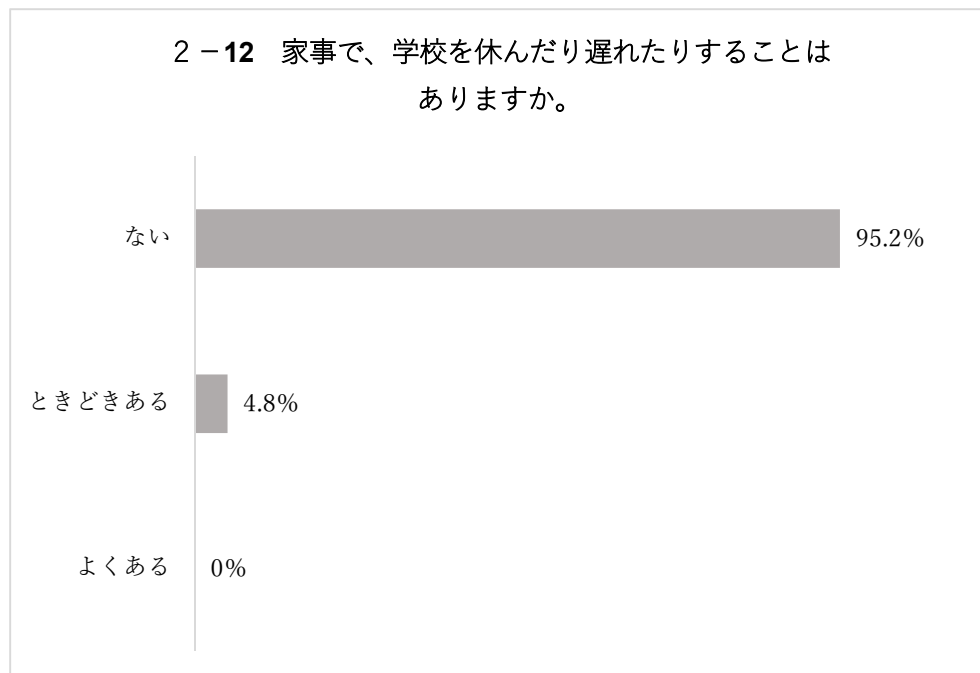
調査回答者においては、「そう思わない」が81.8%であった。〔n=55〕



そう思わない 45件 (81.8%)、ときどきそう思う 9件 (16.4%)、
よくそう思う 1件 (1.8%)

シ 家事で学校を欠席・遅刻することがあるか〔問 2－1 2〕

調査回答者においては、「ない」が 9 5. 2 %であった。〔n=62〕

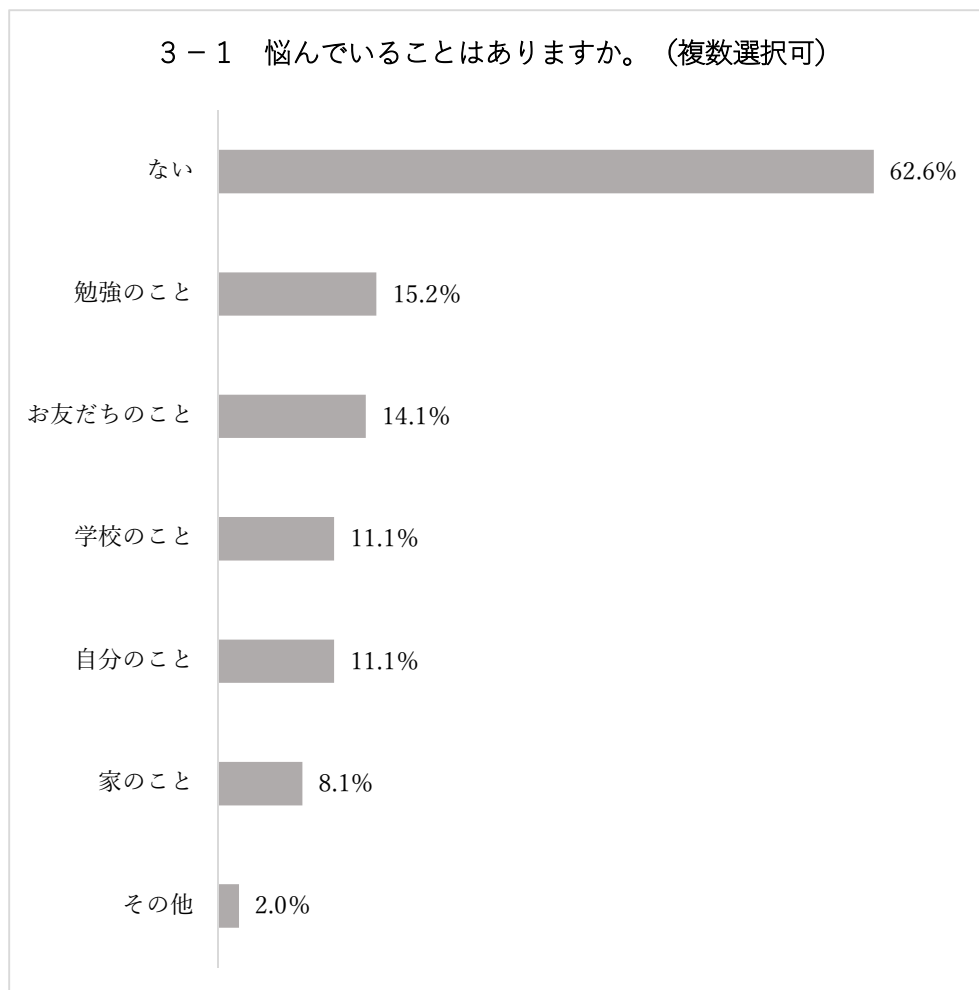


ない 59 件 (95.2%)、ときどきある 3 件 (4.8%)、よくある 0 件 (0%)

(3) 生活について〔問3〕

ア 悩みについて〔問3-1〕

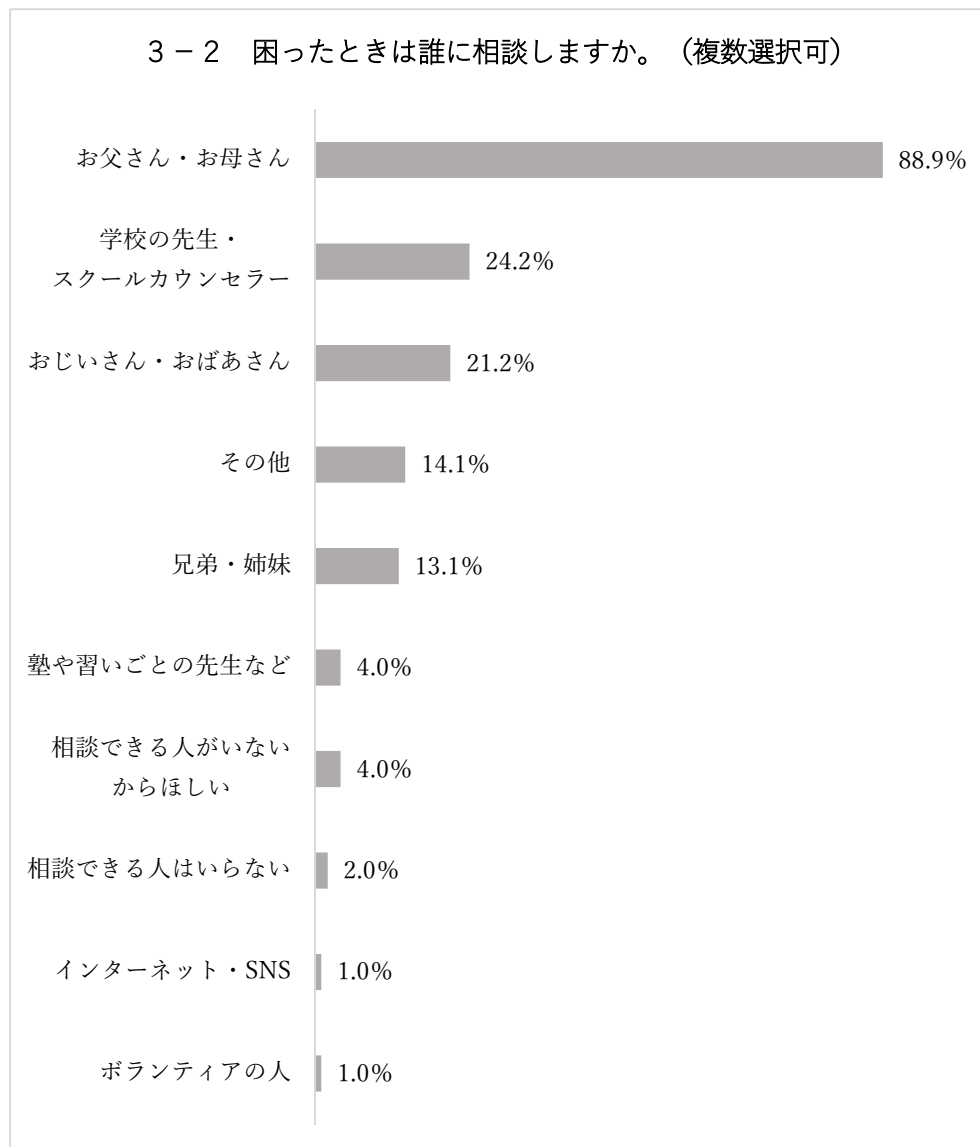
「ない」が62.6%と最も多く、次いで「勉強のこと」が多い。〔n=99〕



ない 62 件（62.6%）、勉強のこと 15 件（15.2%）、
お友だちのこと 14 件（14.1%）、学校のこと 11 件（11.1%）、
自分のこと 11 件（11.1%）、家のこと 8 件（8.1%）、その他 2 件（2.0%）

イ 相談先について〔問 3－2〕

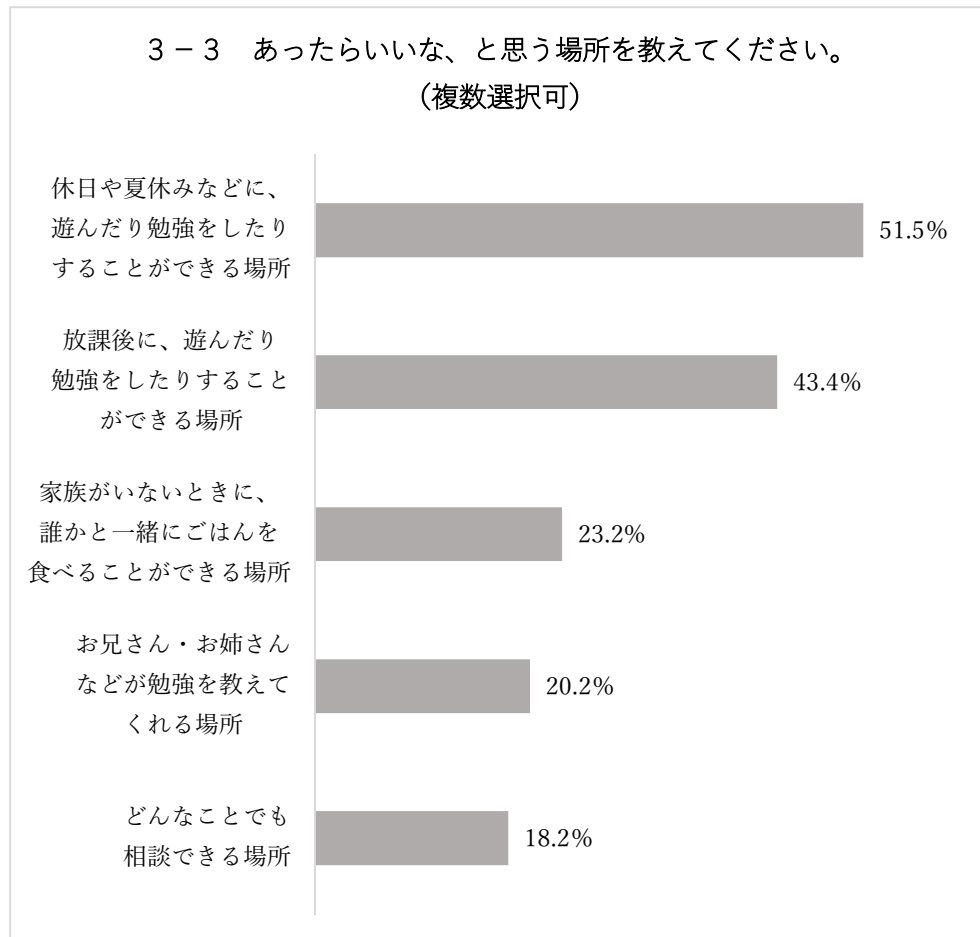
調査回答者においては、お父さん・お母さんが 88.9％であった。〔n=99〕



お父さん・お母さん 88 件（88.9％）、
 学校の先生・スクールカウンセラー 24 件（24.2％）、
 おじいさん・おばあさん 21 件（21.2％）、その他 14 件（14.1％）、
 兄弟・姉妹 13 件（13.1％）、塾や習いごとの先生など 4 件（4.0％）、
 相談できる人がいないからほしい 4 件（4.0％）、
 相談できる人はいない 2 件（2.0％）、インターネット・SNS 1 件（1.0％）、
 ボランティアの人 1 件（1.0％）

ウ 希望する施設〔問３－３〕

「休日や夏休みなどに、遊んだり勉強をしたりすることができる場所」が51. 5%と最も多く、次いで「放課後に、遊んだり勉強をしたりすることができる場所」が多い。〔n=99〕



休日や夏休みなどに、遊んだり勉強をしたりすることができる場所 51 件 (51.5%)、放課後に、遊んだり勉強をしたりすることができる場所 43 件 (43.4%)、家族がいないときに、誰かと一緒にごはんを食べることができる場所 23 件 (23.2%)、お兄さん・お姉さんなどが勉強を教えてくれる場所 20 件 (20.2%)、どんなことでも相談できる場所 18 件 (18.2%)

【回答選択肢に「その他（自由記述）」なし】

(4) 自由意見

ア 習いごとについて [問 1-3]

「その他（自由記述）の内訳」〔n=24〕

【複数回答があるため、n と分類件数に差異あり】

1-3 習いごとをしたり、クラブに入ったりしていますか。	
分類	記述内容
なし (8)	・していない (8)
学習 (6)	・通信教材 (3) ・さんすうきょうしつ (1) ・自宅学習 (1) ・そろばん (1)
スポーツ (4)	・空手 (2) ・柔道 (1) ・体操 (1)
パソコン (3)	・プログラミング (2) ・パソコンクラブ (1)
文化系 (2)	・イラストクラブ (1) ・ものづくりクラブ (1)
無回答 (2)	

イ 将来の夢について（自由記述）〔問1－4〕

〔n=87〕

【1つの回答で複数に分類される回答があるため、nと分類件数に差異あり】

1－4 将来の夢を書いてください。	
分類	記述内容
未定 (15)	・今は特に無い (8) ・まだわからない (7)
小売・飲食 (15)	・レストラン経営 (3) ・パティシエ (2) ・料理人 (2) ・アイスクリーム屋さん (2) ・お花屋さん (2) ・本屋さん (1) ・クレープ屋さん (1) ・ケーキ屋さん (1) ・お菓子などの企画者 (1)
スポーツ選手 (9)	・プロ野球選手 (3) ・バスケットボール選手 (2) ・サッカー選手 (1) ・バレーボール選手 (1) ・体操選手 (1) ・オリンピック選手 (1)
芸術・ クリエイター (9)	・バレリーナ (2) ・歌手 (2) ・ピアニスト (1) ・プロドラマーになること (1) ・イラストレーター (1) ・小説家 (1) ・レゴクリエイター (1)
保健・医療・ 福祉 (8)	・看護師 (3) ・はいしゃ (1) ・鍼灸師 (1) ・動物病院のひと (1) ・介護士 (1) ・薬剤師 (1)
警察・消防 (6)	・警察官 (4) ・消防士 (2)

YouTuber (5)	・ YouTuber (5)
運輸 (4)	・ パイロット (2) ・ 電車の運転士 (1) ・ 車の免許を取る (1)
IT・ゲーム (4)	・ プログラマー (2) ・ ゲーム関係 (2)
教育・保育 (3)	・ 学校の先生 (1) ・ 幼稚園の先生 (1) ・ 保育園の先生 (1)
その他 (14)	・ お金持ち (2) ・ けんちくし (1) ・ 美容師 (1) ・ ネイリスト (1) ・ 声優 (1) ・ 社会学者 (1) ・ イベント関係の仕事 (1) ・ ごみ収集車の仕事 (1) ・ もの作ること (1) ・ ママ (1) ・ にんじゃになる (1) ・ みんなと一緒に暮らしたい (1) ・ 外国に行きたい (1)

ウ 自由記載〔問 3－4〕

〔n=21〕

3－4 いつもの生活のことで困っていることがあったら書いてください。	
分類	記述内容
暮らしの悩み (6)	・ 1 人でお留守番が怖い。(1) ・ 忘れ物が多い。(1) ・ 弟が騒がしい。(1) ・ 知らないゲームの話をしてくる。(1) ・ お母さんしかいないから他の子みたいに同じ事ができたり行けたりしない。おじいちゃんとおばあちゃんと一緒に住んでいるからお世話があるからお出かけとかがゆっくりできない。お母さんのお金が減るから何にも言えない。学校も楽しくない。(1) ・ 以前住んでいたところは、家から 3 分以内にスーパーやドラッグストアやコンビニや百均や公園があったし、家から 10 分以内の所には別のスーパーやコンビニや郵便局やお弁当屋さんや別の公園があって、公園が多かったし外遊びをする子が多かったから良かった。県だか市だかがお願いしている家が校区内に沢山あって(シールが貼ってある)、登下校の時や遊んでいる時などに不審者などが居たり困った事があったりした時にその家に頼れるから良かった。(1)
経済の悩み (4)	・ 欲しいものを買ってもらえない。(2) ・ お母さんのお金がないこと。(1) ・ バレーボールの強い学校に行きたいけど、お金がないからってママに無理っていわれた。やりたいことやらせてほしいな。(1)
学校生活の悩み (2)	・ 算数の勉強が難しくついていけない。(1) ・ 学校が楽しくないこと。(1)
なし (9)	・ 特にないです。(9)

参考 調査票

  	
手続き説明	
手続き名	ひとり親家庭ニーズ調査
説明	横須賀市では、ひとり親家庭の実態を把握し、皆様へより良い支援をお届けするために本調査を行います。 本調査の対象は「<u>ひとり親家庭の方</u>」になりますが、「ひとり親家庭ニーズ調査 ご協力をお願い」は児童扶養手当を受給している皆様へ送付しております。本調査の対象とならない方も一部いらっしゃいますが、ご容赦願います。 本調査は、ご家庭の状況や養育費の受け取り状況、就労状況といったプライベートなことについてもお聞きするものとなっていますが、<u>今後のひとり親家庭の支援施策を検討するうえでの重要な調査</u>となりますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。 また、本調査は無記名で行うものであり、皆様からいただいた情報は、本調査の目的以外には決して使用いたしません。 ○回答期日：令和6年1月17日（水）まで ○回答所要時間：約10～15分 ※回答はお一人様につき、1回までとなっております。
受付時期	2023年12月19日0時00分～2024年1月31日23時59分
問い合わせ先	こども給付課 自立支援担当
電話番号	046-822-0133
FAX 番号	
メール アドレス	ya-ky@city.yokosuka.kanagawa.jp

ひとり親家庭ニーズ調査

問 1 アンケートに回答される方ご自身について

問 1－1 お住まいの地区を選択してください。

選択してください



本庁地区
追浜地区
田浦地区
逸見地区
衣笠地区
大津地区
浦賀地区
久里浜地区
北下浦地区
西地区

問 1－2 あなたの年齢を選択してください。

選択してください



20 歳未満
20～24 歳
25～29 歳
30～34 歳
35～39 歳
40～44 歳
45～49 歳
50～54 歳
55～59 歳
60 歳以上

問 1－3 ひとり親になった経緯を選択してください。(複数選択可)

- ☐ 離婚
- ☐ 死別
- ☐ 未婚
- ☐ その他

問 1－4 子どもから見て、あなたがどの関係にあるのか選択してください。

- ☐ 父親
- ☐ 母親

選択解除

問 1－5 現在、同居しているご家族を選択してください。(複数選択可)

- ☐ あなたの子ども
- ☐ あなたの父
- ☐ あなたの母
- ☐ あなたの兄弟姉妹
- ☐ あなたの祖父母
- ☐ その他

問 1－6 子どもの人数を選択してください。

- ☐ 1人
- ☐ 2人
- ☐ 3人
- ☐ 4人以上

選択解除

問 1－7 子どもの年齢を選択してください。（複数選択可）

- ☐ 0 歳
- ☐ 1～3 歳
- ☐ 4～6 歳
- ☐ 7～12 歳
- ☐ 13～15 歳
- ☐ 16～18 歳
- ☐ 19 歳以上

問 1－8 18 歳以下の子どもについて、あてはまるものを選択してください。
（複数選択可）

- ☐ 未就学児
- ☐ 小学生
- ☐ 中学生
- ☐ 高等学校生・高等専門学校生
- ☐ 就労している
- ☐ その他

問 2 養育費について

問 2－1 養育費を取り決めているかどうか選択してください。

「取り決め」を選択した方は、問 2－3 に進んでください。

- ☐ 公正証書での取り決め
- ☐ 公正証書以外の公的な文書（調停調書など）での取り決め
- ☐ 私的な文書での取り決め
- ☐ 口頭での取り決め（文書なし）
- ☐ 取り決めていない

選択解除

問 2－2 養育費の取り決めをしなかった理由を選択してください。
(複数選択可)

- ☐ 自分の収入などで経済的に問題ない
- ☐ 相手の収入が少ない・支払い能力がない
- ☐ 相手に支払う意思がない
- ☐ 養育費が請求できると思わなかった
- ☐ 話がまとまらなかった
- ☐ 相手と関わりあいたくない
- ☐ 現在交渉中・今後交渉予定
- ☐ その他

問 2－3 養育費の受け取り状況を選択してください。

「概ね継続的に受け取っている」を選択した方は、問 3 に進んでください。

- ☐ 概ね継続的に受け取っている
- ☐ 一部・時々受け取っている
- ☐ 受け取れていない

選択解除

問 2－4 養育費を取り決めたが、支払われていない理由を選択してください。
(複数選択可)

- ☐ 相手の収入が少ない・支払い能力がないと思われる
- ☐ 相手に支払う意思がないと思われる
- ☐ その他

問3 就労について

問3-1 ひとり親になったことをきっかけとして、就労状況に変化があったか選択してください。

- ☐ 転職した
- ☐ 転職しなかった（現在も同じ職場）
- ☐ 就職した
- ☐ 就職しなかった（現在も無職）

問3-2 現在の就労状況について選択してください。

「就労先が決まっている」を選択した方は、問4に進んでください。

「就労していない」を選択した方は、問3-5に進んでください。

- ☐ 就労している
- ☐ 就労先が決まっている
- ☐ 就労していない

問3-3 主な就労先の雇用形態を選択してください。

- ☐ 正社員
- ☐ 自営業・個人事業主
- ☐ 契約社員
- ☐ 派遣社員
- ☐ パート・アルバイト
- ☐ その他（自営手伝い・内職など）

選択解除

問 3－4 現在の主な仕事の内容を選択してください。

- ☐ 金融、保険
- ☐ 医療、看護、保健
- ☐ 保育、教育
- ☐ 事務
- ☐ 販売、営業
- ☐ 福祉、介護
- ☐ サービス（理美容、調理、接客など）
- ☐ 農林漁業
- ☐ 製造、修理、検査
- ☐ 配送、輸送
- ☐ 清掃
- ☐ その他

選択解除

問 3－5 就労していない理由を選択してください。（複数選択可）

- ☐ 収入について条件が合わない
- ☐ 時間について条件が合わない
- ☐ 希望する仕事に必要な専門知識や資格がない
- ☐ 子どもの保育の手だてがない
- ☐ 家族の介護をしている
- ☐ 病気がある
- ☐ 仕事の探し方がわからない

問 3－6 今後、就職や転職をしたいかどうか選択してください。

- ☐ 今すぐに就職や転職をしたい
- ☐ 近いうちに就職や転職をしたい
- ☐ いずれは就職や転職をしたい
- ☐ 就職や転職をする予定がない

選択解除

問 4 資格について

問 4－1 お持ちの資格について選択してください。（複数選択可）

「持っていない」を選択した方は、問 4－3 に進んでください。

- ☐ 教員免許
- ☐ 医療、社会福祉、保健衛生関係の資格（看護師・歯科衛生士・介護福祉士など）
- ☐ 食品製造関係の資格（調理師・製菓衛生師など）
- ☐ 理美容師
- ☐ 保育士
- ☐ 運転免許（普通第一種・二輪・小型特殊・原付を除く）
- ☐ 情報関係の資格（WEB クリエイターなど）
- ☐ その他

- ☐ 持っていない

問 4－2 お持ちの資格は就労に活かしていますか。

- ☐ 活かしている
- ☐ 活かしていない

選択解除

問4-3 今後、取得したい資格を選択してください。(複数選択可)

- ☐ 教員免許
- ☐ 医療、社会福祉、保健衛生関係の資格（看護師・歯科衛生士・介護福祉士など）
- ☐ 食品製造関係の資格（調理師・製菓衛生師など）
- ☐ 理美容師
- ☐ 保育士
- ☐ 運転免許（普通第一種・二輪・小型特殊・原付を除く）
- ☐ 情報関係の資格（WEBクリエイターなど）
- ☐ その他
- ☐ 持っていない

問5 子育てについて

問5-1 子育てにおける悩みを選択してください。(複数選択可)

- ☐ 子どもの将来について（進学・受験・就職）
- ☐ 子どもの進学費用・受験費用について
- ☐ 子どもの学習費用について（塾・家庭教師など）
- ☐ 子どもの日頃の学習について（宿題・予習・復習など）
- ☐ 子どもの教育やしつけについて
- ☐ 子どもの生活について（態度・学校・友人関係など）
- ☐ 子どもの発育について（身体面・精神面など）
- ☐ 子どもの体験・活動などについて（会話・遊びなど）
- ☐ その他
- ☐ 特にない

問5-2 子どもの進学について、おおよその段階まで考えているか
選択してください。

- ☐ 中学
- ☐ 高等学校・高等専門学校
- ☐ 短期大学・専門学校
- ☐ 大学・大学院
- ☐ まだ決めていない

選択解除

問5-3 子どもの進学先について、そのように考える理由を選択して
ください。(複数選択可)

- ☐ 子どもの希望
- ☐ 一般的な進路だと思うから
- ☐ 学力から考えた結果
- ☐ 経済的な状況から考えた結果
- ☐ その他

- ☐ 特に理由はない

問6 生活について

問6-1 ひとり親になった時に困ったことを選択してください。(複数選択可)

- ☐ 就職先が決まらなかった
- ☐ 生活費が不足していた
- ☐ 就業に関する相談先・情報入手先がわからなかった
- ☐ 条件にあった住宅が見つからなかった・入居できなかった
- ☐ 炊事洗濯等の日常の家事が十分にできなかった
- ☐ その他

- ☐ 特になかった

問 6－2 現在も困っていることを選択してください。(複数選択可)

- ☐ 就職先が決まらない
- ☐ 生活費が不足している
- ☐ 就業に関する相談先・情報入手先がわからない
- ☐ 条件にあった住宅が見つからない・入居できない
- ☐ 炊事洗濯等の日常の家事が十分にできない
- ☐ その他

- ☐ 特にない

問 6－3 困ったときに相談できる相手がいるか選択してください。

「相談できる相手は必要ない」を選択した方は、問 7 に進んでください。

- ☐ 相談できる相手がいる
- ☐ 相談できる相手が欲しい
- ☐ 相談できる相手は必要ない

選択解除

問 6－4 相談先を選択してください。(複数選択可)

- ☐ 家族・親族
- ☐ 友人・知人
- ☐ 職場の人
- ☐ 学校・塾などの先生
- ☐ 市役所などの公的機関
- ☐ 民間団体やボランティア
- ☐ インターネット・SNS

問 7 ひとり親支援について

問 7-1 知っているひとり親支援を選択してください。(複数選択可)

- ☐ 養育費等弁護士相談
- ☐ 養育費オンライン相談
- ☐ 公正証書等作成補助
- ☐ 強制執行（養育費不払い）に対する補助
- ☐ 養育費保証契約補助
- ☐ 養育費セミナー
- ☐ 母子父子寡婦福祉資金貸付
- ☐ 自立支援教育訓練給付金
- ☐ 高等学校卒業程度認定試験合格支援
- ☐ 高等職業訓練促進給付金
- ☐ 就労相談
- ☐ 就職活動用レディーススーツ貸出
- ☐ 無料パソコン講座
- ☐ 在宅就業促進支援事業
- ☐ 日常生活支援員の派遣
- ☐ 生活支援講座・交流会

問 7-2 ひとり親支援についてどのようにして知ったか選択してください。
(複数選択可)

- ☐ 横須賀市ホームページ
- ☐ チラシ（窓口などの配架物）
- ☐ チラシ（郵便物に同封）
- ☐ 窓口での案内
- ☐ 横須賀市公式 SNS
- ☐ 広報よこすか
- ☐ 家族・親族に聞いた
- ☐ 友人・知人に聞いた
- ☐ その他

問 7-3 利用したことがあるひとり親支援と、その評価を選択してください。

養育費等弁護士相談

選択してください

▼

利用したことがある（とても良かった）

利用したことがある（まあまあ良かった）

利用したことがある（あまり良くなかった）

利用したことがある（良くなかった）

利用したことがない

問 7-3 利用したことがあるひとり親支援と、その評価を選択してください。

養育費オンライン相談

選択してください

▼

利用したことがある（とても良かった）

利用したことがある（まあまあ良かった）

利用したことがある（あまり良くなかった）

利用したことがある（良くなかった）

利用したことがない

問 7－3 利用したことがあるひとり親支援と、その評価を選択してください。

公正証書等作成補助

選択してください	▼
利用したことがある（とても良かった）	
利用したことがある（まあまあ良かった）	
利用したことがある（あまり良くなかった）	
利用したことがある（良くなかった）	
利用したことがない	

問 7－3 利用したことがあるひとり親支援と、その評価を選択してください。

強制執行（養育費不払い）に対する補助

選択してください	▼
利用したことがある（とても良かった）	
利用したことがある（まあまあ良かった）	
利用したことがある（あまり良くなかった）	
利用したことがある（良くなかった）	
利用したことがない	

問 7－3 利用したことがあるひとり親支援と、その評価を選択してください。

養育費保証契約補助

選択してください	▼
利用したことがある（とても良かった）	
利用したことがある（まあまあ良かった）	
利用したことがある（あまり良くなかった）	
利用したことがある（良くなかった）	
利用したことがない	

問 7－3 利用したことがあるひとり親支援と、その評価を選択してください。

養育費セミナー

選択してください	▼
利用したことがある（とても良かった）	
利用したことがある（まあまあ良かった）	
利用したことがある（あまり良くなかった）	
利用したことがある（良くなかった）	
利用したことがない	

問 7－3 利用したことがあるひとり親支援と、その評価を選択してください。

強制執行（養育費不払い）に対する補助

選択してください	▼
利用したことがある（とても良かった）	
利用したことがある（まあまあ良かった）	
利用したことがある（あまり良くなかった）	
利用したことがある（良くなかった）	
利用したことがない	

問 7－3 利用したことがあるひとり親支援と、その評価を選択してください。

養育費保証契約補助

選択してください	▼
利用したことがある（とても良かった）	
利用したことがある（まあまあ良かった）	
利用したことがある（あまり良くなかった）	
利用したことがある（良くなかった）	
利用したことがない	

問 7－3 利用したことがあるひとり親支援と、その評価を選択してください。

養育費セミナー

- 選択してください ▼
- 利用したことがある（とても良かった）
 - 利用したことがある（まあまあ良かった）
 - 利用したことがある（あまり良くなかった）
 - 利用したことがある（良くなかった）
 - 利用したことがない

問 7－3 利用したことがあるひとり親支援と、その評価を選択してください。

母子父子寡婦福祉資金貸付

- 選択してください ▼
- 利用したことがある（とても良かった）
 - 利用したことがある（まあまあ良かった）
 - 利用したことがある（あまり良くなかった）
 - 利用したことがある（良くなかった）
 - 利用したことがない

問 7－3 利用したことがあるひとり親支援と、その評価を選択してください。

自立支援教育訓練給付金

- 選択してください ▼
- 利用したことがある（とても良かった）
 - 利用したことがある（まあまあ良かった）
 - 利用したことがある（あまり良くなかった）
 - 利用したことがある（良くなかった）
 - 利用したことがない

問 7－3 利用したことがあるひとり親支援と、その評価を選択してください。

高等学校卒業程度認定試験

合格支援

選択してください	▼
利用したことがある（とても良かった）	
利用したことがある（まあまあ良かった）	
利用したことがある（あまり良くなかった）	
利用したことがある（良くなかった）	
利用したことがない	

問 7－3 利用したことがあるひとり親支援と、その評価を選択してください。

高等職業訓練促進給付金

選択してください	▼
利用したことがある（とても良かった）	
利用したことがある（まあまあ良かった）	
利用したことがある（あまり良くなかった）	
利用したことがある（良くなかった）	
利用したことがない	

問 7－3 利用したことがあるひとり親支援と、その評価を選択してください。

就労相談

選択してください	▼
利用したことがある（とても良かった）	
利用したことがある（まあまあ良かった）	
利用したことがある（あまり良くなかった）	
利用したことがある（良くなかった）	
利用したことがない	

問 7－3 利用したことがあるひとり親支援と、その評価を選択してください。

就職活動用レディーススーツ貸出

選択してください	▼
利用したことがある（とても良かった）	
利用したことがある（まあまあ良かった）	
利用したことがある（あまり良くなかった）	
利用したことがある（良くなかった）	
利用したことがない	

問 7－3 利用したことがあるひとり親支援と、その評価を選択してください。

無料パソコン講座

選択してください	▼
利用したことがある（とても良かった）	
利用したことがある（まあまあ良かった）	
利用したことがある（あまり良くなかった）	
利用したことがある（良くなかった）	
利用したことがない	

問 7－3 利用したことがあるひとり親支援と、その評価を選択してください。

在宅就業促進支援事業

選択してください	▼
利用したことがある（とても良かった）	
利用したことがある（まあまあ良かった）	
利用したことがある（あまり良くなかった）	
利用したことがある（良くなかった）	
利用したことがない	

問 7－3 利用したことがあるひとり親支援と、その評価を選択してください。

日常生活支援員の派遣

選択してください	▼
利用したことがある（とても良かった）	
利用したことがある（まあまあ良かった）	
利用したことがある（あまり良くなかった）	
利用したことがある（良くなかった）	
利用したことがない	

問 7－3 利用したことがあるひとり親支援と、その評価を選択してください。

生活支援講座・交流会

選択してください	▼
利用したことがある（とても良かった）	
利用したことがある（まあまあ良かった）	
利用したことがある（あまり良くなかった）	
利用したことがある（良くなかった）	
利用したことがない	

問 7－4 その他、ひとり親家庭への支援事業にかかるご意見、ご要望などがございましたら、ご記入ください

--

手続き説明

手続き名	ひとり親家庭の子ども（中学生～18 歳）ニーズ調査
説明	横須賀市では、みなさんが毎日どのように過ごしているか、生活の様子や普段考えていることをお聞きし、今後の参考にさせていただきます。この調査は、プライベートなことについてもお聞きするものとなっていますが、<u>今後の横須賀市を考えていくうえでの重要な調査</u>となりますので、ご協力お願いいたします。 また、この調査ではお名前をお聞きしないので、誰が答えたか分からないようになっていきます。安心して答えてください。みなさんが答えてくれた内容は、この調査の目的以外には使用しません。 ○回答期日：令和 6 年 1 月 17 日（水）まで ○回答所要時間：約 5 ～ 10 分 ※中学生～18 歳までの方が対象です。 ※回答はお一人様につき、1 回までとなっております。 ※メールアドレスが父または母のものしかなく、「中学生～18 歳」が 2 人以上いる場合は、代表で 1 人だけ回答してください。
受付時期	2023 年 12 月 19 日 0 時 00 分 ～ 2024 年 1 月 31 日 23 時 59 分
問い合わせ先	こども給付課 自立支援担当
電話番号	046-822-0133
FAX 番号	
メールアドレス	ya-ky@city.yokosuka.kanagawa.jp

ひとり親家庭の子ども（中学生～18 歳）ニーズ調査

問 1 あなたについて

問 1－1 今、何歳ですか。

選択してください



問 1－2 通っている学校などの区分を教えてください。

- ☐ 中学校
- ☐ 高等学校・高等専門学校
- ☐ 就労している
- ☐ その他

選択解除

問 2 学習について

問 2－1 塾、または家庭教師を利用していますか。

- ☐ 利用している
- ☐ 利用していない
- ☐ 利用したい

選択解除

問 2－2 学校が終わった後は、普段どこで勉強していますか。

- ☐ 自分の家
- ☐ 学校の教室など
- ☐ 図書館
- ☐ 塾の自習室
- ☐ その他

選択解除

問 2－3 大学や専門学校などで勉強してみたいですか。

- ☐ してみたい
- ☐ してみたくない
- ☐ まだ決めていない

選択解除

問 2－4 将来やってみたい仕事はありますか。

- ☐ ある
- ☐ ない
- ☐ まだ決めていない

選択解除

問 3 普段の生活について

問 3－1 家族のお世話をしていますか。（複数選択可）

「していない」を選択した方は、問 3－6 に進んでください。

- ☐ していない
- ☐ 親
- ☐ 祖父母
- ☐ 兄弟姉妹
- ☐ 親戚
- ☐ その他

問 3－2 週にどのくらい家族のお世話をしていますか。

選択してください



問 3－3 1日にどのくらい家族のお世話をしていますか。

例：2時間を超えて3時間に満たない場合（2時間 20 分）→「3～4時間以下」を選択してください。

選択してください ▼

問 3－4 家族のお世話をしているために、勉強などのやりたいことができないと思うことはありますか。

- ☐ そう思わない
- ☐ ときどきそう思う
- ☐ よくそう思う

選択解除

問 3－5 家族のお世いで学校などを欠席・遅刻することはありますか。

- ☐ ない
- ☐ ときどきある
- ☐ よくある

選択解除

問 3－6 担当している家事はありますか。（複数選択可）

「ない」を選択した方は、問 3－11 に進んでください。

- ☐ ない
- ☐ 食事作り
- ☐ 自分の部屋以外の掃除
- ☐ 家族全員分の洗濯その他

問 3－7 週にどのくらい家事をしていますか。

選択してください ▼

問3－8 1日にどのくらい家事をしていますか。

例：2時間を超えて3時間に満たない場合（2時間 20 分）→「3～4時間以下」を選択してください。

選択してください ▼

問3－9 家事をしているために、勉強などのやりたいことができないと思うことはありますか。

- ☐ そう思わない
- ☐ ときどきそう思う
- ☐ よくそう思う

選択解除

問3－10 家事で学校などを欠・遅刻することはありませんか。

- ☐ ない
- ☐ ときどきある
- ☐ よくある

選択解除

問3－11 アルバイトをしていますか。

- ☐ していない
- ☐ 自分のためにしている
- ☐ 家族のためにしている

選択解除

問4 悩んでいることについて

問4－1 悩んでいることはありますか。(複数選択可)

- ☐ ない
- ☐ 自分のこと
- ☐ 家のこと
- ☐ 学校のこと
- ☐ 学習のこと友人のこと

問4－2 困ったときは誰に相談しますか。(複数選択可)

- ☐ 親
- ☐ 祖父母
- ☐ いとこ
- ☐ 親戚
- ☐ 友人・知人
- ☐ 学校の先生・スクールカウンセラー
- ☐ 塾や習いごとの先生など
- ☐ 支援団体やボランティア
- ☐ インターネット・SNS
- ☐ その他

- ☐ 相談できる人がいないから欲しい
- ☐ 相談できる人はいない

問4－3 あったら嬉しいと思う場所を教えてください。(複数選択可)

- ☐ 放課後に、遊んだり勉強をしたりすることができる場所
- ☐ 休日や夏休みなどに、遊んだり勉強をしたりすることができる場所
- ☐ 大学生などが勉強を教えてくれる場所
- ☐ どんなことでも相談できる場所

問4－4 日々の生活のことで困っていることがあったら書いてください。

--

手続き説明

手続き名	ひとり親家庭(おやかてい)の子(こ)ども (小学生(しょうがくせい)) ニーズ調査(ちょうさ)
説明	横須賀市(よこすかし)では、みなさんが毎日(まいにち)どのように過(す)ごしているか、生活(せいかつ)の様子(ようす)や普段(ふだん)考(かんが)えていることをお聞(き)きし、このあと参考(さんこう)にします。 また、この調査(ちょうさ)はお名前(なまえ)をお聞(き)きしないので、誰(だれ)が答(こた)えたかわからないようになっています。安心(あんしん)して答(こた)えてください。みなさんが答(こた)えてくれた内容(ないよう)は、この調査(ちょうさ)の目的(もくてき)以外(いがい)には使(つか)いません。 ○令和(れいわ)6年(ねん)1月(がつ)17日(にち)までに答(こた)えてください。 ○5～10分(ぷん)くらいで答(こた)えることができます。 ※小学生(しょうがくせい)のみなさんが対象(たいしょう)です。 ※答(こた)えるのは、一人(ひとり)1回(かい)までになっています。 ※メールアドレスがお父(とう)さんやお母(かあ)さんのものしかなく、「小学生(しょうがくせい)」が二人(ふたり)以上(いじょう)いるときは、代表(だいひょう)で一人(ひとり)だけ答(こた)えてください。
受付時期	2023年12月19日0時00分～2024年1月31日23時59分
問い合わせ先	こども給付課 自立支援担当
電話番号	046-822-0133
FAX 番号	
メール アドレス	ya-ky@city.yokosuka.kanagawa.jp

ひとり親家庭(おやかてい)の子(こ)ども

(小学生(しょうがくせい)) ニーズ調査(ちょうさ)

1 あなたについて

1-1 今(いま)、何(なん)さいですか。

- ☐ 6 さい
- ☐ 7 さい
- ☐ 9 さい
- ☐ 10 さい
- ☐ 11 さい
- ☐ 12 さい

選択解除

1-2 今(いま)、何(なん)年生(ねんせい)ですか。

- ☐ 1 年生(ねんせい)
- ☐ 2 年生(ねんせい)
- ☐ 3 年生(ねんせい)
- ☐ 4 年生(ねんせい)
- ☐ 5 年生(ねんせい)
- ☐ 6 年生(ねんせい)

選択解除

1－3 習(なら)いごとをしたり、クラブに入(はい)ったりしていますか。

あてはまるものをすべて選(えら)んでください。

☐ 塾(じゅく)・家庭教師(かていきょうし)など

☐ 英語(えいご)などの外国語(がいこくご)

☐ 習字(しゅうじ)

☐ 野球(やきゅう)やサッカーなどのスポーツ

☐ ダンス・バレエなど

☐ 音楽(おんがく)

☐ その他(た)

1－4 将来(しょうらい)の夢(ゆめ)を書(か)いてください。

2 家(いえ)のことについて

2-1 学校(がっこう)が終(お)わったあとは、どこで過(す)ごすことが多(おお)いですか。

あてはまるものをすべて選(えら)んでください。

- ☐ 学校(がっこう)の教室(きょうしつ)・校庭(こうてい)など
- ☐ 自分(じぶん)の家(いえ)
- ☐ おじいさん・おばあさんの家 (いえ)
- ☐ お友(とも)だちの家(いえ)
- ☐ 塾(じゅく)や習(なら)いごと先(さき)
- ☐ スポーツクラブなど
- ☐ 放課後(ほうかご)児童(じどう)クラブ (学童(がくどう)クラブ)
- ☐ 図書館(としょかん)
- ☐ 公園(こうえん)
- ☐ その他(た)

2-2 お休(やす)みの日(ひ)は、どこで過(す)ごすことが多(おお)いですか。

あてはまるものをすべて選(えら)んでください。

- ☐ 自分(じぶん)の家(いえ)
- ☐ おじいさん・おばあさんなどの家(いえ)
- ☐ お友(とも)だちの家(いえ)
- ☐ 塾(じゅく)や習(なら)いごと先(さき)
- ☐ スポーツクラブ
- ☐ 図書館(としょかん)
- ☐ 公園(こうえん)
- その他(た)

2-3 家族(かぞく)のお世話(せわ)をしていますか。

あてはまるものをすべて選(えら)んでください。

「していない」を選(えら)んだ人は、2-8に進(すす)んでください。

- ☐ していない
- ☐ お父(とう)さん・お母(かあ)さん
- ☐ おじいさん・おばあさん
- ☐ お兄(にい)さん・お姉(ねえ)さん
- ☐ 弟(おとうと)・妹(いもうと) その他(た)

2-4 週(しゅう)にどのくらい家族(かぞく)のお世話(せわ)をしていますか。

- ☐ 週(しゅう)に1~2日(にち)
- ☐ 週(しゅう)に3~4日(にち)
- ☐ 週(しゅう)に5日(にち)
- ☐ ほぼ毎日(まいにち)

選択解除

2-5 1日(にち)にどのくらい家族(かぞく)のお世話(せわ)をしていますか。

例(れい): 2時間(じかん)20分(ぷん)など、2時間(じかん)を超(こ)えて3時間(じかん)に満(み)たない場合(ばあい)→3~4時間(じかん)以下(いか)を選(えら)んでください。

- ☐ 1時間(じかん)未満(みまん)
- ☐ 1~2時間(じかん)以下(いか)
- ☐ 3~4時間(じかん)以下(いか)
- ☐ 5~6時間(じかん)以下(いか) それ以上(いじょう)

選択解除

2-6

家族(かぞく)のお世話(せわ)で、勉強(べんきょう)などのやりたいことができないと思(おも)うことはありますか。

- ☐ そう思(おも)わない
- ☐ ときどきそう思(おも)う
- ☐ よくそう思(おも)う

選択解除

2-7

家族(かぞく)のお世話(せわ)で、学校(がっこう)を休(やす)んだり遅(おく)れたりすることはありますか。

- ☐ ない
- ☐ ときどきある
- ☐ よくある

選択解除

2-8 あなたがやっている家事(かじ)はありますか。

あてはまるものをすべて選(えら)んでください。

「ない」を選(えら)んだ人(ひと)は、3に進(すす)んでください。

- ☐ ない
- ☐ ご飯作(はんづく)り
- ☐ 自分(じぶん)の部屋(へや)以外(いがい)の掃除(そうじ)
- ☐ 家族(かぞく)みんなの分(ぶん)の洗濯(せんたく)
- ☐ その他(た)

2-9 週(しゅう)にどのくらい家事(かじ)をしていますか。

- ☐ 週(しゅう)に1～2日(にち)
- ☐ 週(しゅう)に3～4日(にち)
- ☐ 週(しゅう)に5日(にち)
- ☐ ほぼ毎日(まいにち)

選択解除

2-10 1日(にち)にどのくらい家事(かじ)をしていますか。

例(れい)：2時間(じかん)20分(ぷん)など、2時間(じかん)を超(こ)えて3時間(じかん)に満(み)たない場合(ばあい)→3～4時間(じかん)以下(いか)を選(えら)んでください。

- ☐ 1時間(じかん)未満(みまん)
- ☐ 1～2時間(じかん)以下(いか)
- ☐ 3～4時間(じかん)以下(いか)
- ☐ 5～6時間(じかん)以下(いか)
- ☐ それ以上(いじょう)

選択解除

2-11

家事(かじ)をしているために、勉強(べんきょう)などのやりたいことができないと思(おも)うことはありますか。

- ☐ そう思(おも)わない
- ☐ ときどきそう思(おも)う
- ☐ よくそう思(おも)う

選択解除

2-12 家事(かじ)で、学校(がっこう)を休(やす)んだり遅(おく)れたりすることはありますか。

- ☐ ない
- ☐ ときどきある
- ☐ よくある

選択解除

3 悩(なや)んでいることについて

3-1 悩(なや)んでいることはありますか。

- ☐ ない
- ☐ 自分(じぶん)のこと
- ☐ 家(いえ)のこと
- ☐ 学校(がっこう)のこと
- ☐ 勉強(べんきょう)のこと
- ☐ お友(とも)だちのこと
- ☐ その他(た)

3-2 困(こま)ったときは誰(だれ)に相談(そうだん)しますか。

あてはまるものをすべて選(えら)んでください。

いとこ・親(しん)せき・お友(とも)だちなどに相談(そうだん)する人(ひと)は、
その他(た)に書(か)いてください。

- ☐ お父(とう)さん・お母(かあ)さん
- ☐ おじいさん・おばあさん
- ☐ 兄弟(きょうだい)・姉妹(しまい)
- ☐ 学校(がっこう)の先生(せんせい)・スクールカウンセラー
- ☐ 塾(じゅく)や習(なら)いごとの先生(せんせい)など
- ☐ ボランティアの人(ひと)
- ☐ インターネット・SNS
- ☐ その他(た)

- ☐ 相談(そうだん)できる人(ひと)がいないからほしい
- ☐ 相談(そうだん)できる人(ひと)はいらない

3-3 あったらいいな、と思(おも)う場所(ばしょ)を教(おし)えてください。

あてはまるものをすべて選(えら)んでください。

- ☐ 放課後(ほうかご)に、遊(あそ)んだり勉強(べんきょう)をしたりすることができる場所(ばしょ)
- ☐ 休日(きゅうじつ)や夏休(なつやす)みなどに、遊(あそ)んだり勉強(べんきょう)をしたりすることができる場所(ばしょ)
- ☐ 家族(かぞく)がいないときに、誰(だれ)かと一緒(いっしょ)にごはんを食(た)べる
ことができる場所(ばしょ)
- ☐ お兄(にい)さん・お姉(ねえ)さんなどが勉強(べんきょう)を教(おし)えてくれる
場所(ばしょ)
- ☐ どんなことでも相談(そうだん)できる場所(ばしょ)

3-4 いつもの生活(せいかつ)のことで困(こま)っていることがあったら書(か)いてください。

「ひとり親家庭に関するニーズ調査」調査結果報告書

令和 6 年（2024 年）10 月

横須賀市民生局こども家庭支援センターこども給付課

〒238-8550 横須賀市小川町 16 番地 はぐくみかん

電話 046-822-0133

FAX 046-821-0424

電子メール ya-ky@city.yokosuka.kanagawa.jp